令和7年度					
授業名	文化史概論				
	◎桑野 聡				
担当教員名	福島 寅太郎	配当年次	短期十岁郊 東佐利立	化学専攻 1年 4単位 必修	
担当教具有	知野 愛	単位数	应别人子即 等以付入	10子等权 1平 4半世 必修	
	會田 容弘				
開講期					
授業の概要	(授業の目的・ねらい) ①必要な文化史的知識を習得させること。 ②幅広い専門的知識を養わせること。 ③文化史関係の文献の読解および扱い方に必要な基礎力を高めさせること。 (授業全体の内容の概要) 前期(桑野)は歴史学の学びを理解するために史学史を概観する。近代歴史学の形成と発展を確認することで「文化史」が持つ意味を理解し、各自の研究の方法論を理解する一助としたい。 後期(福島)は、末木文美士氏の『日本宗教史』(岩波新書)を教科書として使い、毎回輪読をし、日本宗教の歴史と文化を学ぶ。新書版だから、読みずいというイメージがあるが、実際に読んでみると読めない言葉、わからない用語が多々ある。一字一句を声を出して読むという読書の経験が少なくなってきた今日では、一冊の本を時間をかけてじっくり読むという姿勢が珍しいと思われるかも知れないが、必要なことであり、学ぶという本来ある。 接業時の質疑応答やレポートの返却等によってフィードバックを行う。 CS2101				
授業の到達目標	後期は、①文化としての宗教を理解す	る。 の役割を学び、日本文		ートにまとめることを前期分の単位認定の最低基準とする。 目指す。③紹介された諸事例について学問的な理解をする。	
履修条件	短大専攻科文化学専攻1年		成績の 評価方法・基準	前後期レポート(各50点)	
テキスト	前期は、桑野聡「歴史学と「文化学」 後期は、末木文美士『日本宗教史』岩			の試み」(『郡山女子大学紀要』第55集 2019年)を配布する。	
参考書	随時提示する。				
	・授業に積極的に参加すること。				
学生への要望	・ノートをこまめにとること。				
位置付け・水準					
ディプロマポリシー	<i>,</i>				
との関係					
オフィスタイム					
アクティブラーニン					
グ実施内容					
実務家教員の経歴					
	1				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
-1	前期ガイダンス	本講義の進め方を解説する。	授業の進め方を良く理解し、次回からの準	30
1			備を整える。	
	文化学科の歴史	テキストの「はじめに」を手掛かりに本専攻科の母体で	史料となる学園史や『文化学科資格課程報	120
2		あった文化学科の歴史を材料に「歴史を書く」とはどうい	告集』を実際に手を取って内容確認をして	
		うことかを解説する。	みる。	
3	近代以前の歴史①	テキスト第1章「歴史叙述のはじまり (1)神話」を材料	日本神話や自分の知っている神話の事例を	60
3		に、歴史と宗教の関係について解説する。	確認しておこう。	
	近代以前の歴史②	テキスト第1章「歴史叙述のはじまり (2)メルヘン」を材	従来のメルヘン研究と歴史学のメルヘン研	60
4		料に、歴史と物語の関係について解説する。	究の違いを考えるために、参考文献を手に	
			取ってみよう。	
	近代以前の歴史③	テキスト第1章「歴史叙述のはじまり (3)世界年代記」を	聖書の歴史観・歴史像を知るために『旧約	60
5		材料に、中世のキリスト教と歴史の関係について解説す	聖書』の「創世記」などを読んでみよう。	
		3.		
	近代以前の歴史④	テキスト第1章「歴史叙述のはじまり (4)都市年代記」を	巡礼や十字軍、経済活動などが外の情報を	60
6		材料に、世俗の歴史叙述と歴史の関係について解説する。	もたらし、当時の人々の世界観・歴史観を	
			変えていくプロセスを考えてみよう。	
	近代以前の歴史⑤	テキスト第1章「歴史叙述のはじまり (5)人文主義~啓蒙	近代的価値観(人間中心・現世肯定)の普	60
7		主義の歴史叙述」を材料に、中世から近代への移行期の歴	及によって「知ること」や「知識」の意味	
		史叙述について解説する。	が変わるということを考えてみよう。	
8	近代歴史学①	テキスト第2章「近代歴史学の誕生と発展 (1)ランケ史学	なぜ、国家や為政者の歴史が重要なのかを	60
δ		と政治史」を材料に、19世紀の歴史学の誕生を解説する。	考えてみよう。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	近代歴史学②	テキスト第2章「近代歴史学の誕生と発展 (2)文化史の展		
9		開」を材料に、本学の「文化学」に繋がる「文化史」につ	『中世の秋』などを手に取ってみよう。	
		いて解説する。		
	近代歴史学③	テキスト第2章「近代歴史学の誕生と発展 (3)唯物史観・	「大衆」や「民衆」という存在を歴史に描	60
10		マルクス史学と社会経済史」を材料に、社会主義・共産主	こうとする時の問題点を考えてみよう。	
10		義思想を政治的問題とは別の視点で解説する。		
	近代歴史学④	テキスト第2章「近代歴史学の誕生と発展 (4)比較文明学	ハラリの『サピエンス仝中』など 是近話	60
11	近下旋文子受	とグローバル・ヒストリー」を材料に、大きなスケールで		00
11		の歴史理解の試みについて解説する。		
	近代歴史学⑤		アナール学派は思考する「全体史」のイ	60
12	211/2017年大学	カイスト第2章 近1 \歴史子の誕生と発展 (5) カラール子 派と社会史の試み を材料に、現在の歴史学の主流となっ		00
		ている「社会史」について解説する。	/ 一ノを埋解しより。 	
	て 小田 本 巻 ②		中晩に回き位に「刑事亡で行人中の上まず	00
13	近代歴史学⑥	前回に続いてアナール学派と社会史について、その課題に		60
	/: /	ついて解説する。	に取ってみよう。	
14	現代の歴史学	テキスト「おわりに」を材料に、現代の歴史学で注目され	新聞の書評欄などに目を向けてみよう。	60
		る動向について解説する。		
15	まとめ	前期の歴史学の歴史に関する講義を振り返り、まとめとす	課題レポートについて、各指導教員と相談	60
10		る。	してしっかり準備しよう!	
16	後期ガイダンス	絵画に見る「天神さま」について		90
10				
17	天神信仰における東福寺の位置	東福寺における天神信仰の伝承を探る	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
17	づけについて			
	天神像の変容について	怨霊信仰から学問の神様への「変身」についての歴史的な	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
18		過程をたどる		
	怨霊信仰と天神信仰について	先行研究の紹介とその問題点について探る	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
19				
	天神信仰と陰陽道について	トリスタイプ といって といって といって といっと といっと といっと といっと といっと	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
20		探る。		
	梅と天神信仰	 菅原道真像を手がかりに梅と天神の変容のあり方を探る。	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
21	100 - 7 11 IA11			
	北野天満宮をめぐる諸問題	担当者の実地調査を踏まえつつ、北野天満宮の実体と天神	教科書と参考文献を読み 理解すること	90
22	NOST COM LE CONTRACTOR	信仰の変容について探る。	While Converse of the Converse	30
	学問の神様としての菅原道真像	学問の神様としての菅原道真像の形成とその確立について	教科書と会会立献を詰み 理解すること	90
23	の形成	探る。	教育音と参考文献を読め、程解すること	90
			がりましか セポナトナ キューTDA7 よっこ	00
24	天神信仰の広がりについて	天神信仰の地方への広がりについて具体的な事例を取り上	教科書と参考又厭を読み、理解すること	90
		げて述べる。		
25	東北地方における天神信仰	東北六県における天神信仰の実体を写真などを通じて探	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
		S.		
26	会津地方における天神信仰の特		教科書と参考文献を読み、理解すること	90
	徴	の特徴について探る。		
27	庶民信仰としての天神信仰	地域の人々が天神信仰とどのように関わっているかを市町	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
21		村の関連資料を基に探る。		
20	天神信仰の現在一地方神社にお	神社と天神信仰の関係について、会津地方の事例を手がか	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
28	ける合格祈願を手がかりに一	りに探る。		
0.5	まとめ~その①天神信仰の宗教	まとめに当たって、天神信仰の宗教性と歴史性、地方的特	教科書と参考文献を読み、理解すること	90
29	性と歴史的性格	徴について考える。		
	4		# 41 ± 1	
30	まとめ~其の②天神信仰の宗教	前回と同じ。期末試験については、レポートを提出するこ	教科書と参考又献を読み、埋解すること	90

令和7年度			-		
授業名	日本宗教の歴史と文化	配当年次			
担当教員名	◎福島 寅太郎	此当年次 —— 単位数	短期大学部 専攻科文	工化学専攻 2年 4単位 選択	
開講期		7123			
授業の概要	があるが、実際に読んでみると読	。 な基礎力を高めさせるこ は資料や論文を用いて講義 めない言葉やわからない 文を時間をかけてじっく 期の概要については改め	と。 し、それらを通して、 用語が多々ある。引用 り読むという姿勢が珍 てお知らせする。	日本宗教の歴史と文化を学ぶ。活字だから、読みやすいというイメージ 文献まで一字一句を声を出して読むという読書の経験が少なくなってき しいと思われるかも知れないが、必要なことであり、学ぶという本来あ	
授業の到達目標	(授業終了時の到達目標) ①文化としての宗教を理解する。 ②日本の歴史における宗教の影響とその役割を学び、日本文化の総合的な理解を目指す。 ③紹介された諸事例について学問的な理解をする。 単位認定の最低基準は:は「内容の7割以上を理解していること」				
履修条件	短大専攻科 2 年		成績の 評価方法・基準	試験成績60点、授業における発表20%、授業における参加態度20%など。理解度8割で、合とする。	
テキスト	個別に指定しない。しかし、末木	文美士の『日本宗教史』	が手頃の値段で購入で	きる。岩波新書、2006年。丸善などの書店で買い求めることが出来る。	
参考書	辻善之助の『日本仏教史』中世編 『日本宗教史』などが参考になる		連研究書、黒田俊雄の	『王法と仏法』、平雅之行の『日本中世の社会と仏教』、末木文美士の	
学生への要望	・授業に積極的に参加すること。・ノートをこまめにとること。				
位置付け・水準	位置づけ・水準:CS2201				
ディプロマポリシー との関係	- DPとの関係: 研究能力、研究課題				
オフィスタイム	月曜日以外のお昼休みの時間				
アクティブラーニン グ実施内容	/ 自ら文献調査を行うこと				
	該当しない				

	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	各回の内容や計画、成績評価の方法などについて説明する ほか、教科書のことや参考文献購入のことについても話す 予定ですので、必ず出席してください。	参考文献を読み、理解すること	1.5
2	日本宗教史とはなにか	これまで日本史の立場による日本宗教史の研究が多かったが、宗教学独自の視点によるものはあまりないようである。宗教学独自の「日本宗教史」は可能か。これまでの議論を踏まえつつ考えてみる。	参考文献を読み、理解すること	1.5
3	記紀神話の世界	古事記や日本書紀に伝えられている神々の構造を分析し、 記紀時代の神話はいったい何を意味するのかを考える。丸 山真男の「古層」の問題も話題にする予定である。	参考文献を読み、理解すること	1.5
4	神と仏	仏教の伝来と神々の変容、神仏習合の諸相などについて、 指定された教科書を一緒に読みながら、理解する。神話から歴史への移行に見られる宗教の役割を考えることも課題 として予定されている。	参考文献を読み、理解すること	1.5
5	神仏論の展開	これまでの話を踏まえ、中世の神仏論の展開を考えてみる。具体的には、実践しそうとしての仏教思想、王法と仏法との関係を取り上げて話題にする。『日本霊異記』を参考しながら授業を進める予定である。	参考文献を読み、理解すること	1.5
6	神仏と中世(1)	習合神道の理論や中世的思惟と神仏の関係を具体的に取り上げて話題にする予定である。また、鎌倉新仏教の「新」にも注目し、中世の神仏論の展開を総合的に理解することを目指している。	参考文献を読み、理解すること	1.5
7	神仏と中世 (2)	習合神道の理論や中世的思惟と神仏の関係を具体的に取り上げて話題にする予定である。また、鎌倉新仏教の「新」にも注目し、中世の神仏論の展開を総合的に理解することを目指している。	参考文献を読み、理解すること	1.5

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	世俗と宗教(1)	キリシタンと権力者崇拝、宗教統制と権力者崇拝、儒教の	参考文献を読み、理解すること	1.5
8		イデオロギー、宗教と世俗倫理などを取り上げて話題にす		
	W (0) - 1 (1 / 2)	る予定である。		
0	世俗と宗教(2)	キリシタンと権力者崇拝、宗教統制と権力者崇拝、儒教の	参考文献を読み、理解すること	1.5
9		イデオロギー、宗教と世俗倫理などを取り上げて話題にする る予定である。		
	神道とナショナリズム(1)	近世の神道の展開などを話題にしながら、「神儒」や「神	参考文献を読み 理解すること	1.5
	macy yay yay	仏 および「国学 、国家神道の問題を考えてみる。本居	PAREMON AITTOCC	1.5
10		宣長の「古層」発見の方法や神道イデオロギーの問題にも		
		注目してみたい。		
	神道とナショナリズム(2)	近世の神道の展開などを話題にしながら、「神儒」や「神	参考文献を読み、理解すること	1.5
11		仏」および「国学」、国家神道の問題を考えてみる。本居		
		宣長の「古層」発見の方法や神道イデオロギーの問題にも		
	\r /\\ /\. \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	注目してみたい。	6 */ 1 TD(T) 2 1	1.5
	近代化と宗教(1)	国家神道と他の諸宗教の関係を考える。神仏分離から国家神道と世の諸宗教の関係を考える。神仏分離から国家	参考又献を読み、埋解すること	1.5
12		神道、キリスト教と国家(内村鑑三事件をの波紋)精神主 義の提唱者である清澤満之を具体的に取り上げてみること		
		にしたい。		
	近代化と宗教(2)	国家神道と他の諸宗教の関係を考える。神仏分離から国家	参考文献を読み、理解すること	1.5
	210003030 (2)	神道、キリスト教と国家(内村鑑三事件をの波紋)精神主		
13		義の提唱者である清澤満之を具体的に取り上げてみること		
		にしたい。		
	民衆宗教の形成	前半は新宗教の誕生、戦後宗教の消長を概観する。後半は	参考文献を読み、理解すること	1.5
14		「宗教」という概念の生成の背景に注目しつつ、宗教とは		
14		なにか、宗教史とは果たして可能かを総括的に考えてみる		
		予定である。		
15	前期のまとめ	レポートを書いて提出する。		1.5
	後期のガイダンス	絵画に見る「天神さま」について		1.5
16	後期のガイダンへ			1.5
	天神信仰における東福寺の位置	東福寺における天神信仰の伝承を探る	参考文献を読み、理解すること	1.5
17	づけについて			
18	天神像の変容について	禅寺における受容を踏まえ、怨霊信仰から学問の神様への	参考文献を読み、理解すること	1.5
10		「変身」についての歴史的な過程をたどる		
19	怨霊信仰と天神信仰について	先行研究の紹介とその問題点について探る	参考文献を読み、理解すること	1.5
	- 大神信仰は陰阳洋についる	陰陽道の動向を視野に入れつつ、天神信仰の展開をさらに	シャナトキュ TH4のナファル	1.5
20	天神信仰と陰陽道について	陰極道の期向を視野に入れがり、大神信仰の展開をさらに 探る。	参考又獣を読み、理解すること	1.5
	梅と天神信仰	菅原道真像を手がかりに梅と天神の変容のあり方を探る。	参考文献を読み、理解すること	1.5
21	I S S S S S S S S S S S S S S S S S S S			
00	北野天満宮をめぐる諸問題	担当者の実地調査を踏まえつつ、北野天満宮の実体と天神	参考文献を読み、理解すること	1.5
22		信仰の変容について探る。		
23	学問の神様としての菅原道真像	学問の神様としての菅原道真像の形成とその確立について	参考文献を読み、理解すること	1.5
23	の形成	探る。		
24	天神信仰の広がりについて	天神信仰の地方への広がりについて具体的な事例を取り上	参考文献を読み、理解すること	1.5
		げて述べる。		
25	東北地方における天神信仰	東北六県における天神信仰の実体を写真などを通じて探	参考文献を読み、理解すること	1.5
	A > 11 1	3.		4.5
26	会津地方における天神信仰の特		参考文献を読み、理解すること	1.5
	徴 ・	の特徴について探る。	会多立計もき 7. 理研ナファル	1.5
27	庶民信仰としての天神信仰	地域の人々が天神信仰とどのように関わっているかを市町 村の関連資料を基に探る。	参考文献を読み、理解すること	1.5
	天神信仰の現在一地方神社にお	村の関連員科を奉に休る。 神社と天神信仰の関係について、会津地方の事例を手がか	参考文献を読み、理解すること	1.5
28	ける合格祈願を手がかりに一	りに探る。	2 32 (BC) (-1117) & C C	1
		まとめに当たって、天神信仰の宗教性と歴史性、地方的特	参考文献を読み、理解すること	1.5
29	性と歴史的性格	徴について考える。		
00	まとめ~その②天神信仰の宗教	前回と同じ。期末試験については、レポートを提出するこ	参考文献を読み、理解すること	1.5
30	性と歴史性	と。詳しいことは授業で指示する。		

授業名	日本古代の歴史と文化				
担当教員名	◎會田 容弘	配当年次	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択	
開講期		単位数			
授業の概要	編>』をテキストにして、具体的な事	: り書かれた通史である佐藤信編『古代史講義』『古代史講義<宮都編>』『古代史講義<氏族的な事例を補いながら授業を進める。課題に対するレポートはデータで提出し、それを添削し、コメントを加えるなどの「不十分な場合は再提出を求め、同様のフィードバックを行う。			
授業の到達目標	<到達目標>日本原始・古代史の最新の文献史学・考古学的成果の理解し、それについて説明ができるレベルにまで到達できること。単位認定の基準は授業内容を7割以上理解していることが望まれる。ディプロマポリシーとの関係:研究能力と研究課題				
履修条件	考古学・古代史の基礎理解があること		成績の 評価方法・基準	授業への参加度を平常点とし、課題レポートを課す(平常点30%、レポート70%)。 授業の60%以上の理解が必要である。考古学で専攻科論文を作成する学生は80%以上の理解が必要である。	
テキスト	佐藤信編『古代史講義』『古代史講義	<宮都編>』『古代史	史講義<戦乱編>』『さ	古代史講義<氏族編>』ちくま新書	
参考書	講義中に紹介する。				
学生への要望	授業の前に教科書を熟読し、わからな	い点などを確認し、ノ	/ 一トを作成すること。	復習には授業時の内容をノートにまとめておくこと。	
位置付け・水準	古代史・考古学の知識の積み上げが必	要です。			
ディプロマポリシー との関係	発展的理解。				
オフィスタイム	水曜日は授業が少ないので、考古学実	習室にいます。			
アクティブラーニン グ実施内容	プラキストを用いた授業で、事前学習が必要である。授業中に発表を求める場合がある。				
実務家教員の経歴	東北大学文学部考古学研究室助手とし	て考古学教育の補助、	奥松島縄文村歴史資料	料館学芸員として博物館経営・文化財保護行政を担ってきた。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
		時代区分論は歴史観だけでなく、考古学の世界では新発見		60
	区分		要約しておくこと。発表させる場合があ	
1		る。日本列島の地域区分とその中の時代区分を概観する。		
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	邪馬台国から古墳の時代へ	魏志倭人伝を中心とした史料からみた邪馬台国	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
			要約しておくこと。発表させる場合があ	
2			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
-			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	邪馬台国時代に相当する遺跡遺	吉野ヶ里遺跡・纒向遺跡など邪馬台国に相当する時代の遺	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	物	跡を検討する。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
3			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	前期古墳	箸墓古墳、メスリ山古墳、桜井茶臼山古墳、古墳時代前期	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		の集落	要約しておくこと。発表させる場合があ	
4			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	倭の大王と地方豪族	中国の文献に登場する倭の国、及び稲荷山古墳鉄剣銘、江	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		田船山古墳鉄剣銘など数少ない文字資料から見える古墳時	要約しておくこと。発表させる場合があ	
5		代を考える。	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
3			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	中期・後期古墳大王墓と地方豪	畿内の大王墓と推定される古墳及び、それに準じる古墳の	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	族の墓	調査資料、そこから考古学者が考えた古墳時代像を検討す	要約しておくこと。発表させる場合があ	
		る。	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
6			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	l			<u> </u>

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	蘇我氏とヤマト王権	古事記、日本書紀の記述から文献史学者が復元したヤマト		
		王権について検討する。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
7			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	飛鳥の古代遺跡と大津宮	奈良県明日香村を中心にした古代飛鳥(藤原京以前)の遺	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		跡について、検討する。宮跡、終末期古墳、寺院跡など断	要約しておくこと。発表させる場合があ	
8		片資料から考古学者がどのように研究を行っているかを見	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
		橿原考古学研究所の展示品を見ながら、検討したい。	させる場合がある。	
	飛鳥・藤原の時代と東アジア		テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		点から見るという考え方を検討する。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
9			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表させる場合がある。	
	藤原京	始めて作られた条坊制の都城藤原京の発掘成果を見る。飛		60
	加州水	品資料館の展示を見ながら検討したい。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
10		NOSELLING AND STORY	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
10			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	藤原京の寺院遺跡	藤原京内内には薬師寺、大官大寺などの寺院が作られてい	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		る。同時代の寺院及び関連遺跡を検討する。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
11			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平城京の実像	文献研究から明らかにされた平城京の造営課程、都市に伴		60
4.0		う付帯移設などがどのような形で作られていったのか、基		
12		本文献の「続日本紀」がどのようなものかなどにも触れな	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
		がら、文献研究で明らかになった平城京を検討する。	調べて置き次回の授業に備えること。発表させる場合がある。	
	亚城市, 難沖京, 井仁吉, 柴禾	考古学的調査により、平城京、難波宮、恭仁京、紫香楽宮		60
	楽宮	************************************	要約しておくこと。発表させる場合があ	00
13	X-0		る。授業終了後関連資料を例示するので、	
15			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平城京内の邸宅・施設	平城京域の調査は奈良文化財研究所の計画的な調査だけで	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		なく、行政発掘の成果もある。それらの成果を見てみた	要約しておくこと。発表させる場合があ	
14		∪°.	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平城京内の寺院遺跡	平城京内の寺院は現在も機能している唐招提寺や薬師寺、	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		興福寺、元興寺そして東大寺がある。しかしそれらの寺院		
15		が奈良時代の建物が残っているものは唐招提寺・薬師寺東		
		塔等だけである。発掘調査によって明らかになった奈良時 代の寺院をみてみる。	調べて直き次回の授業に備えること。発表 させる場合がある。	
	本自時代の野利		テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	奈良時代の騒乱	宗良時代の政治史である。このようなテーマは又厭に記された記録をもとに知る以外にない。どのような文献の記述		00
16		から政治的騒乱があったのかを読み解く方法をみてみた	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
10		to	調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	長屋王邸宅と木簡	長屋王の変で失脚した左大臣長屋王の邸宅の発掘成果か	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		ら、長屋王邸宅の遺構、木簡、遺物から文献に記された事	要約しておくこと。発表させる場合があ	
17		象と考古学的事実と対比して検討する。	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	地方官衙と地方豪族	テキストでは考古資料を用いて地方官衙と地方豪族につい	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		て述べている。文献研究が難しいことがよくわかる。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
18			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
		時代は遡るが、仙台長町郡山遺跡から話は始まる。東北地	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	と附属寺院	方の国府は多賀城と秋田城である。古代出羽と陸奥は国境	要約しておくこと。発表させる場合があ	
19		線の国であった。蝦夷との不明確な国境線には他の古代の	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
		国々とは異なる、城柵がある。東北地方ならでは城柵遺跡	調べて置き次回の授業に備えること。発表	
		を発掘調査成果からみてゆく。	させる場合がある。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	陸奥国の郡衙	国の下部組織に郡がある。福島県内では二本松郡山遺跡、	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		清水台遺跡など郡衙や駅に相当する可能性がある遺跡が発	要約しておくこと。発表させる場合があ	
20		掘されている。遺跡と郡衙を繋げる研究を概観する。	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	遣唐使と天平文化	続日本紀と中国の記録などから、遣唐使の活動を記述して	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		いる。まずはその記述内容を学ぶ。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
21			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	東大寺・正倉院研究	東大寺と正倉院には1500年の歴史が詰まっている。国家珍	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
			要約しておくこと。発表させる場合があ	
22		料の研究がある。さらに、世界の宝正倉院の資料保存の問		
		題など、物質資料研究法を学ぶ。	調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平安遷都と対蝦夷政策	桓武天皇即位までの天皇血統問題。考古資料では知ること	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	60
			要約しておくこと。発表させる場合があ	
23		しているのかを文献研究成果を見てゆく。さらに、蝦夷問	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
23		題が中央でどのように見られていたのかを理解する。	調べて置き次回の授業に備えること。発表	
		INCOME OF THE PROPERTY OF THE	させる場合がある。	
	長岡京・平安京と寺院	老士尚的研究式用は行政登根で明されたされてば、 壬午の		60
		考古学的研究成果は行政発掘で明らかにされるが、千年の 都には千年の歴史が重層している。京都府埋蔵文化財研究	要約しておくこと。発表させる場合があ	00
0.4				
24		センターの仕事から学びたい。	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
	The state of the Leading of the state of the	Intelliging to the second of t	させる場合がある。	
	平安時代の多賀城・城柵	蝦夷政策の最前線の考古学的成果をみてゆきたい。多賀	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
		城、秋田城、城輪柵、払田柵、伊治城、東山遺跡、城生	要約しておくこと。発表させる場合があ	
25		柵、桃生城、玉造柵、色麻柵など多数ある。さらに北進し	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
		た陸奥国府は胆沢城、徳丹城、紫波城である。	調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平安時代の陸奥国生産遺跡ー	鉄生産は福島県相馬市一帯に広がる製鉄遺跡群横大道製鉄	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	鉄・須恵器・瓦・塩ーと寺院	遺跡などである。須恵器・瓦窯は多賀城関連の台原窯跡、	要約しておくこと。発表させる場合があ	
26		日出山瓦窯、木戸瓦窯などである。製塩遺跡は松島湾沿岸	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
		の製塩遺跡が挙げられる。	調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平安京の成熟と都市王権の展	平安時代を特徴づける貴族政治を文献史学の研究成果から	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	開・摂関政治の実像	理解を深めたい。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
27			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	国風文化と唐物の世界・受領と	平安時代の王朝文化を彩る国風文化とそれを支えた地方経	テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
	地方社会	済について、文献資料成果を見てゆきたい。	要約しておくこと。発表させる場合があ	
28			る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	
	平安時代の集落:笹山原遺跡	郡山女子大学短期大学部で20年間発掘して見えてきた土師		60
	・人の「VV木石・C田小庭跡	器生産集落の姿を、文献史学の成果を学んだあとで、考古	要約しておくこと。発表させる場合があ	
29		学の成果をみて、そのギャップを知ってもらう。	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
23		THE PROPERTY OF THE PARTY COUNTY OF THE PARTY	る。技業終了後関連員付を例がするので、 調べて置き次回の授業に備えること。発表	
	T. 15 P. # C.W. ! - 2! - T.Y.	L (b a 46 to a constitution of the total of	させる場合がある。	
	平将門・藤原純友の乱の再検		テキストを事前に読んでおき、授業部分を	60
_	討、平泉と奥州藤原氏	れば、世界遺産となった奥州平泉の発掘成果を見てゆきた		
30		l'∘	る。授業終了後関連資料を例示するので、	
			調べて置き次回の授業に備えること。発表	
			させる場合がある。	

日本近世の歴史と文化	エルケンタ				
◎佐藤 愛未		短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 4単位 選択		
	一 中世数	 工戸城。この江戸城の中心でもあった本丸御殿は、用途によって表・奥・大奥と三区			
た。それぞれの構造からみた江戸幕府 また、江戸時代約270年間、天下の泰 ³ わせて学んでいく。 決められた課題について、学生が調査	の政治・制度のあり; 平と政治の安定が続い し口頭発表し、教員	かたについて、江戸城¢ ヽたのはなぜであった <i>0</i>	の本丸御殿の役割とともに学ぶ。 りか。江戸時代に設けれた様々な仕組みなどに関する史料の読み方とあ		
他者に伝える力を養う。を達成目標と 単位認定の最低基準は、 ①授業内容の7割を理解していること。	位認定の最低基準は、 授業内容の7割を理解していること。				
専攻科1年生		成績の 評価方法・基準	①研究課題が適切で調査研究が主体的、継続であり、口頭発表では研究課題を克服し、合理的な思考力でなされていること30点②レポート70点(前期後期2回、各35点満点)		
プリントを配布する。		-			
		きする			
予習復習を行い、問題関心・探究心を	もって授業に出席する	ること。			
CS2102					
専門知識・研究能力					
	。創字館4階、No.5研	光室			
千葉県立文書館ほか文化施設において	勤務(資料整理・展				
	②佐藤 愛未 江戸時代において将軍の住居兼幕府のた。それぞれの構造からみた江戸幕府また、江戸時代約270年間、天下の泰わせて学んでいく。 決められた課題について、学生が調査なお、学期末ごとにフィードバックを 江戸時代における、江戸城の役割、行他者に伝える力を養う。を達成目標と単位認定の最低基準は、 ①授業内容の7割を理解していること ②資料読解の基礎を7割理解している。 専攻科1年生 ブリントを配布する。 深井雅海『江戸城』中公新書、2008年藤田覚『泰平のしくみ』岩波書店、20予習復習を行い、問題関心・探究心を CS2102 専門知識・研究能力 月曜日のⅠ時間目・水曜日のⅡ時間目史料講読・個別発表	②佐藤 愛未 単位数 江戸時代において将軍の住居兼幕府の政が行われた場所、 た。それぞれの構造からみた江戸幕府の政治・制度のありまた、江戸時代約270年間、天下の泰平と政治の安定が続いわせて学んでいく。 決められた課題について、学生が調査し口頭発表し、教員なお、学期末ごとにフィードバックを行います。 江戸時代における、江戸城の役割、行政と社会の仕組みに他者に伝える力を養う。を達成目標とします。 単位認定の最低基準は、 ①授業内容の 7割を理解していること。 ②資料読解の基礎を 7割理解していること。 ②資料読解の基礎を 7割理解していること。 専攻科1年生 ブリントを配布する。 深井雅海『江戸城』中公新書、2008年 藤田覚『泰平のしくみ』岩波書店、2012年 ほか適宜指示予習復習を行い、問題関心・探究心をもって授業に出席する CS2102 専門知識・研究能力 月曜日の 時間目・水曜日の 時間目。創学館4階、№5研史料講読・個別発表	 配当年次 単位数 短期大学部専攻科文 近期大学部専攻科文 近期大学部専攻科文 近期大学部専攻科文 近期大学部専攻科文 江戸時代において将軍の住居兼幕府の政が行われた場所、江戸城。この江戸城のた。それぞれの構造からみた江戸幕府の政治・制度のありかたについて、江戸城また、江戸時代約270年間、天下の泰平と政治の安定が続いたのはなぜであったらわせて学んでいく。決められた課題について、学生が調査し口頭発表し、教員とのゼミナール形式におお、学期末ごとにフィードバックを行います。 江戸時代における、江戸城の役割、行政と社会の仕組みについて理解する。また、他者に伝える力を養う。を達成目標とします。単位認定の最低基準は、①授業内容の7割を理解していること。②資料読解の基礎を7割理解していること。 (2)資料読解の基礎を7割理解していること。 事攻科1年生 成績の評価方法・基準プリントを配布する。深井雅海『江戸城』中公新書、2008年藤田覚『泰平のしくみ』岩波書店、2012年 ほか適宜指示をする子習復習を行い、問題関心・探究心をもって授業に出席すること。 CS2102専門知識・研究能力 月曜日のⅠ時間目・水曜日のⅡ時間目。創学館4階、№5研究室 		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	間、天下の泰平と政治の安定が続いた。江戸時代とはどのような時代であったのかを概説し、史料を読み方と授業計画を説明する。	復習:授業内配布プリントをおさらいする。	
2	江戸城の概要	授業内容の説明と史料を読み方の導入。江戸城の構成と本 丸御殿、江戸城の歴史と構成、江戸城の中心であった本丸 御殿の概要を紹介し、本丸御殿への登城について説明す る。		30
3	「表」の役割(1)	本丸御殿の「表」で行われる、将軍との関係を表徴する殿中儀礼で使用される「空間」と大名の殿席・官位について学ぶ。		30
4	「表」の役割(2)	江戸城で実施される年中行事、その際に使用される大名の礼席などについて学ぶ。	予習:授業配布時のプリントを予習する。 参考書ほか、授業に関係があると思われる 図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	30
5	「表」の役割(3)-1	江戸城で実施される年中行事のなかからいくつか具体例を 取り上げ、大名と諸役人の役割や礼席について学ぶ。	予習:授業配布時のプリントを予習する。 参考書ほか、授業に関係があると思われる 図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	30
6	「表」の役割(3)-2	諸大名の官位昇進運動の具体例を紹介し、殿中儀礼でも重要視される殿席・官位について考える。	予習:授業配布時のプリントを予習する。 参考書ほか、授業に関係があると思われる 図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	30

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	「表」の役割(4)	本丸御殿の「表」の構造から、江戸幕府の職制や江戸城に	1111111	
		登城する役人の詰所を検証し、政治の仕組みについて学	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
7		.వా.	図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(5)	「表」の長官とされる老中、老中を支える若年寄やその秘		30
0		書官とされる奥右筆とそれらが関係する法令伝達の流れに		
8		ついて学ぶ。	図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(6)-1	行政と司法の中心である三奉行と大小目付や勘定所につい	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
		て学ぶ。	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
9			図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(6)-2	近世期において、勘定所等の司法機関で取り扱われる訴訟		30
4.0		や紛争の解決のプロセスについて学ぶ。	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
10			図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(6)-3	江戸城下の江戸町屋敷地に住む町人を管轄した町奉行所と		30
	(0) EN - LA	町奉行について学ぶ。	参考書にか、授業に関係があると思われる	
11			図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(6)-4	町奉行の行政について、町奉行の史料を読みながら具体的	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
		に学ぶ。①	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
12			図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(6)-5	町奉行の行政について、町奉行の史料を読みながら具体的		30
	14人 5人 6人	に学ぶ。②	参考書ほか、授業に関係があると思われる	30
13			図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「表」の役割(6)-6	江戸城で実務的に重要な役割とされる、武官や坊主などに		30
			参考書ほか、授業に関係があると思われる	
14		で学ぶ。	図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			復省・授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(1)	将軍の執務・生活空間は一般的に「中奥」と呼ばれるが、		30
	· ~」 ~ X D (± /	幕府の日記には「奥 と記されている。いつからそう呼ば		
15		れるようになったのか、そして「奥」の構造から将軍の生		
		活について探る。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(2)-1	将軍の情報源として設置された「目安箱」と「御庭番」を		30
		中心に民間献策と幕府行政との関係について学ぶ。	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
16			図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			復省・授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(2)-2	幕府の政策と民間献策について学び、そのなかで目安箱が	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
	· ><1 - i< H1 (E/ E	どのように活用されていったのかを確認する。①	参考書ほか、授業に関係があると思われる	= =
17			図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(2)-3	幕府の政策と民間献策について学び、そのなかで目安箱が		30
		どのように活用されていったのかを確認する。②	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
18			図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が 不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(3)	「奥」での将軍との謁見の仕方を大名・諸役人についてそ		30
	犬] ツ汉剖 (3)	「奥」での特単との約見の仕方を入名・諸侯人についてを れぞれ学び、あわせて「奥」の構造から将軍の生活につい		50
19		て探る。	図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	•			

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	「奥」の役割(4)-1	将軍の執務・生活空間である「奥」だが、将軍やその側近	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
		が政治の主導権を握っている場合には奥が政治の舞台とな	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
		る「奥政治」が展開された。まず、柳沢吉保や間部詮房ら	図書を読んでくる。	
20		が台頭した4代将軍綱吉~7代将軍家綱の実態について検証	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		する。この回では、5代将軍綱吉時代に台頭した側用人の柳	不十分である部分を調べる。	
		沢吉保を中心に探る。		
	「奥」の役割(4)-2	前回授業に引き続き「奥政治」について学ぶ。この回では6	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
		代将軍家宣~7代将軍家綱の頃に台頭した側用人の間部詮房	参考書ほか、授業に関係があると思われる	
21		と新井白石から探る。	図書を読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(5)-1	御三家である紀伊徳川家の出身である8代将軍吉宗の「奥政	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
		治」について、その実態について新設された制度や役職な	らかじめ読んでくる。	
22		どから検証する。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	「奥」の役割(5)-2	紀伊系幕臣が台頭する9代将軍家重の頃について、側近であ	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
	7天] の区前 (3) と	る田沼意次を中心に当時の「奥政治」の実態を学び、「奥		30
23		政治」について考える。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		NA 12 1 2 1 10 1/2 W	不十分である部分を調べる。	
	「大奥」の役割(1)	 「大奥」の構造と将軍の寝室・御台所の生活空間、またそ		20
	「八类」の役割(1)	「八类」の構造と特単の模室・御台所の主活生間、またで こで生活する将軍の側室や将軍の生母について学ぶ。	17 自・技業能や時のノリンド及び美科をあ らかじめ読んでくる。	30
24		こで主治する行車の関重や行車の主母にプルで子ぶ。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			後首・技業内能布ノリントを読み、 壁牌が 不十分である部分を調べる。	
	Film a (Ball (0)			00
	「大奥」の役割(2)	「大奥」における職制と大奥女中の生活、大奥勤務の男性		30
25		役人が詰めた広敷について探る。	らかじめ読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	江戸城の役割	江戸時代において政治の舞台となった本丸御殿のもつ役割		30
26		について総括する。	らかじめ読んでくる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	江戸時代をささえた仕組み	江戸時代の社会や行政をささえた仕組みの一つである、請	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
27	(1)	負について学び、民間請負とその請け負うまでの決定プロ	らかじめ読んでくる。	
21		セス(入札)について学ぶ。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	江戸時代をささえた仕組み	競争入札などで請負が確定したのちに、どのように事業が	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
28	(2)	進められるのかなど史料を用いて学ぶ。	らかじめ読んでくる。	
20			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	江戸時代をささえた仕組み	民間請負の中で発生する諸問題(贈収賄や手抜き工事、不	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
00	(3)	正など)について学ぶ。	らかじめ読んでくる。	
29			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	後期まとめ	江戸時代について、前期後期の内容をもとに考える。	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
			らかじめ読んでくる。	
30			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	1

授業名	日本近代の歴史と文化	E734 636		
担当教員名	◎佐藤 愛未	配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 4単位 選択
開講期				
授業の概要	を導入した人物である。明治天	皇の宮中に勤務した際の記 かに描かれている。その記 地の文明開化の諸相と彼か 料(諸記録や新聞・旅行記)	は、モール自身の 録から明治政府の文明 いらみた日本文化につい 読みながら当時の日本の	
授業の到達目標	現在の日本における暮らしにつ 再認識する。また、多様な史料 単位認定の最低基準は、 ①授業内容の7割を理解してい。 ②資料読解の基礎を7割理解してい	を読み解く力を身につける ること。		解する。外国人からみた日本文化の評価から、日本独自の文化につい ^っ 。
履修条件	專攻科1年生		成績の 評価方法・基準	①研究課題が適切で調査研究が主体的、継続であり、口頭発表では研究課題を克服し、合理的な思考力でなされていること30点②レポート及び口頭発表 70点(前期後期2回、各35点満点)
テキスト	プリントを随時配布する。			
参考書	オットマール・フォン・モール 郡山市『郡山市史』第4巻近代(, (HI) NO (122 3 113) (7) (1	,
学生への要望	問題意識・目的意識や興味関心	を持ち受講することを望む	こと。また事前学修、	事後学修に各1時間をとること。
位置付け・水準	CS2103			
ディプロマポリシー との関係	専門知識・研究能力			
オフィスタイム	月曜日の 時間目・水曜日の	時間目。創学館4階、No.5研	T究室	
アクティブラーニン グ実施内容	史料講読・個別発表			
実務家教員の経歴	千葉県立文書館ほか文化施設に	わいて掛致 /次り敷田 豆	1 = 4+01 (= 1)	

授業の進め方(ガイダンス)	す る。 30 れる 解が
1 業計画などの説明を行う。 復習:授業内配布プリントをおさらいる。	る。 30 れる 解が
宮中の様子(1) モールの日本到着前後における印象について考え、彼の記 予習:授業配布時のプリントを予習で	れる 解が
録から当時の宮中の様子を検証する。 参考書ほか、授業に関係があると思れ 図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、現 不十分である部分を調べる。 宮中の様子(2) 宮中では洋式宮中宴会が開かれることが多々ある。外国か 予習:授業配布時のプリントを予習る	れる 解が
2 図書を読んでくる。 復習:授業内配布プリントを読み、現 不十分である部分を調べる。 宮中の様子(2) 宮中では洋式宮中宴会が開かれることが多々ある。外国か 予習:授業配布時のプリントを予習る	解が
復習:授業内配布プリントを読み、現 不十分である部分を調べる。 宮中の様子(2) 宮中では洋式宮中宴会が開かれることが多々ある。外国か 予習:授業配布時のプリントを予習る	
不十分である部分を調べる。 宮中の様子(2) 宮中では洋式宮中宴会が開かれることが多々ある。外国か 予習:授業配布時のプリントを予習す	
宮中の様子(2) 宮中では洋式宮中宴会が開かれることが多々ある。外国か 予習:授業配布時のプリントを予習す	z 30
	Z 30
らの密変をもてかまため道入された。 ウロの食事や作注に	30 JU
うの資音ともではすため等人でれた、古中の長事でFF広に「参考自はか、ix未に例がかめることが	れる
3 おける西洋化について考える。 図書を読んでくる。	
復習:授業内配布プリントを読み、現	解が
不十分である部分を調べる。	ļ.
宮中の様子(3)-1 日本には古代より中国の位階、爵位を模範としていた。し 予習:授業配布時のプリントを予習る	る。 30
かし、明治維新をむかえ、西洋式も取り入れられる。日本 参考書ほか、授業に関係があると思れ	れる
4 独自の爵位と華族の称号について検証する。 図書を読んでくる。	
復習:授業内配布プリントを読み、現	解が
不十分である部分を調べる。	
宮中の様子(3)-2 爵位と華族令に関する史料を読み、そこから当時の爵位と 予習:授業配布時のプリントを予習す	る。 30
華族について考える。 参考書ほか、授業に関係があると思れ	れる
図書を読んでくる。	
復習:授業内配布プリントを読み、理	解が
不十分である部分を調べる。発表準備	に取
り掛かる。	
宮中の様子(4)-1 日本の勲章制度について、幕末から明治期にかけて日本で 予習:授業配布時のプリントを予習す	る。 30
の導入が行われた。その歴史や種類などについて、史料を 発表準備に取り掛かる。	
もとに確認する。 復習:授業内配布プリントを読み、歌	解が
不十分である部分を調べる。	

		15.W. 1. ±	4.M4.4.70	
回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	宮中の様子(4)-2	日本の勲章制度について、幕末から明治期にかけて日本で		30
7		の導入が行われた。その歴史や種類などについて、フォン		
•		モールはどのように関わっていったのかを探る。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	宮中の様子(5)	日本にも明治20年代になると西洋建築の建物が立ち並ぶよ	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
8		うになる。これらの建築と内装についてモールの視点から	発表準備に取り掛かる。	
8		当時の様子を検証する。また、当時の皇居や中央官庁を中	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		心とした、東京市のまちづくり計画についても触れる。	不十分である部分を調べる。	
	宮中の様子(6)-1	当時の日本において、内外人と応接する宮廷人の衣裳問題	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
_		は政治問題であった。そのため、政府はモールに期待する	発表準備に取り掛かる。	
9		が、彼は日本の民族衣装を尊重する発言をした。この問題	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		から当時の洋装の重要性について考える。	不十分である部分を調べる。	
	宮中の様子(6)-2	明治20年前後の婦女服制に関する史料を読解し、当時の日	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
		本における、洋装への考え方の一端について検討する。	発表準備に取り掛かる。	
10			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	宮中の様子(7)	モールが当時直面した宮中における明治政府が推進した西		30
	古中の塚」(7)	洋化の様子、また、その諸問題について、総括する。	発表準備に取り掛かる。	50
11			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	日本各地の様子(1)~東京~	東口」も古然。また仕ばの中で魅われまままのピフルン・ツ		20
	口半台地の惊丁(1/~果兄~	来日した直後、また生活の中で触れた東京の様子から、当時の立即関ルについて考えて		30
12		時の文明開化について考える。	発表準備に取り掛かる。	
			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		不十分である部分を調べる。	
		モールは京都の情報収集のため、関西に旅行にでた。その		30
13	坂・奈良~	際合わせて赴いた、当時の神戸・大坂・奈良の様子を文明		
		開化の影響やそれぞれの歴史と共に検証する。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	日本各地の様子(3)~京都~	京都において京都御所をはじめとした西洋とは異なる美	予習:授業配布時のプリントを予習する。	30
14		術・建築・風景にモールは感銘を受ける。彼が思案した京	発表準備に取り掛かる。	
14		都という空間と文化について考える。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	日本各地の様子(4)~滋賀~	関西旅行の帰路で立ち寄った滋賀の記録では、日本の風景	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
15		や自然とあわせて、交通に関する様子なども描かれてい	らかじめ読んでくる。	
15		る。当時の交通整備の様子などについて考える。	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	お雇い外国人について 課題発	幕末から明治期にかけて、日本に招聘されたお雇い外国人	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
1.0	表 (1)	を学生がそれぞれ調査して、その中から興味をもったお雇	らかじめ読んでくる。	
16		い外国人を選び、当時の政策や方針などとあわせてパワー	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		ポイントを用いて報告する。①	不十分である部分を調べる。	
	お雇い外国人について 課題発	幕末から明治期にかけて、日本に招聘されたお雇い外国人	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
	表 (2)	を学生がそれぞれ調査して、その中から興味をもったお雇	らかじめ読んでくる。	
17		い外国人を選び、当時の政策や方針などとあわせてパワー	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		ポイントを用いて報告する。②	不十分である部分を調べる。	
	お雇い外国人について 課題発	幕末から明治期にかけて、日本に招聘されたお雇い外国人	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
	表 (3)		らかじめ読んでくる。	
18		い外国人を選び、当時の政策や方針などとあわせてパワー	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		ポイントを用いて報告する。③	不十分である部分を調べる。	
	日本各地の様子(5)~名古屋・	関西旅行の帰路で立ち寄った名古屋・静岡・箱根の記録で	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
	静岡・箱根~	は、日本の風景や自然とあわせて、交通に関する様子など		
		も描かれている。また、モールは日本滞在中に何度か箱根	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
19		を訪れており、記録には富士登山や芦ノ湖周辺などの様子		
		 が詳細に描写されている。現在も観光地として有名な箱根		
		周辺の当時の様子について紹介する。		
	日本各地の様子(6)~福島~	モールは日本滞在中に福島にも訪れ噴火直後の磐梯山登山	予習:授業配布時のプリント及び中料をあ	30
	- 1 a · 0 · 1 k · 1 (v / 1 1 1 1	を行っている。磐梯山噴火に関する資料をもとに、当時の		1
20			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		する。	不十分である部分を調べる。	
	服治20年代の样和についてまり	モールが日本で触れた文明開化の様子と日本独自の文化、	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
01	明治20年代の様相についてまと	また景色について、彼の視点・思考から統括する。	予省:授業配布時のノリント及び関料をあらかじめ読んでくる。	50
21	u)	あた永口に ノい (、水火が出来・心方川)り祇拍りる。		
	00 \(0 + 1 \) = 1 \(0 \) =	与自己主义的(4)	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	00
			予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
22	(1)	み、明治期の福島の様子について探る。①	らかじめ読んでくる。	
	I		復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	

□	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	明治時代の史料を読み解く	福島県内の資料館で所蔵されている、近代の文書史料をよ	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
00	(2)	み、明治期の福島の様子について探る。②	らかじめ読んでくる。	
23			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	明治時代の史料を読み解く	福島県内の資料館で所蔵されている、近代の文書史料をよ	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
24	(3)	み、明治期の福島の様子について探る。③	らかじめ読んでくる。	
24			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	明治時代の史料を読み解く	福島県内の資料館で所蔵されている、近代の文書史料をよ	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
25	(4)	み、明治期の福島の様子について探る。④	らかじめ読んでくる。	
25			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	明治時代の史料を読み解く	福島県内の資料館で所蔵されている、近代の文書史料をよ	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
20	(5)	み、明治期の福島の様子について探る。⑤	らかじめ読んでくる。	
26			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	
	明治20年代の日本社会と地域の	フォンモールが日本滞在中に体験した日本の行事や文化、	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
27	様子(1)課題発表	そして各地の視察の様子を知ることができる。そのなかか	らかじめ読んでくる。	
27		ら、いくつかテーマを設け、そのなかから学生が選び調査	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		を行って課題報告する。	不十分である部分を調べる。	
	明治20年代の日本社会と地域の	フォンモールが日本滞在中に体験した日本の行事や文化、	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
28	様子(2)課題発表	そして各地の視察の様子を知ることができる。そのなかか	らかじめ読んでくる。	
28		ら、いくつかテーマを設け、そのなかから学生が選び調査	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		を行って課題報告する。	不十分である部分を調べる。	
	明治20年代の日本社会と地域の	フォンモールが日本滞在中に体験した日本の行事や文化、	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
29	様子(3)課題発表	そして各地の視察の様子を知ることができる。そのなかか	らかじめ読んでくる。	
29		ら、いくつかテーマを設け、そのなかから学生が選び調査	復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
		を行って課題報告する。	不十分である部分を調べる。	
	後期まとめ	明治時代の福島県の様子から、現在の「福島県」について	予習:授業配布時のプリント及び史料をあ	30
20		考える。	らかじめ読んでくる。	
30			復習:授業内配布プリントを読み、理解が	
			不十分である部分を調べる。	

令和7年度					
授業名	考古学特論	配当年次			
担当教員名	◎會田 容弘	配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 4単位 選択	
開講期		平位数	・ ・学術調査などのさまざまな目的の発掘調査の実務経験を活かし、遺跡の発掘調査準備、調査、整理		
授業の概要	作業の実際を学ぶ。考古資料の基本的な操作方法を理解することが目標である。会津若松市笹山原遺跡16の発掘調査実習を通して発掘方法を理解する。次に出土資料の資料化の過程を理解する。課題に対するレポートはデータおよび版下図として提出し、それを添削し、コメントを加えるなどのフィードバックを行う。内容が不十分な場合は再提出を求め、同様のフィードバックを行う。 位置付け・水準CS2104				
授業の到達目標	<到達目標>発掘調査で出土した資料を考古学研究の資料として利用できるまで整理できる能力を身に着けるレベルまで到達すること。単位認定の最低基準は授業内容の7割以上を理解していること。				
履修条件	考古学の基本理解があること		成績の 評価方法・基準	レポートと授業への主体的参加度を評価する。100点を満点とし、60 点以上で合格とする。考古学論文を作成する学生は80%以上の理解を 求める。	
テキスト	『発掘調査のてびき』				
参考書	文化学科(資格課程)報告集第4~21	集 地域創成学科報告	5集第1~5集		
学生への要望				るので事前にそれを読み、確認しておくことが予習である。授業後、 ない場合はあき時間に完成させること。	
位置付け・水準	文化財調査の専門職を目指す場合、必	要な知識と経験が得ら	れます。		
ディプロマポリシー との関係	ディプロマポリシーとの関係:研究能:	力と研究課題			
オフィスタイム	水曜日が授業が少ないので考古学実習	室にいます。			
アクティブラーニン グ実施内容	発掘調査・整理作業などの実習を含む:	授業である。自主的な	参加が必要である。		
実務家教員の経歴	東北大学文学部考古学研究室助手とし	て考古学教育の補助、	奥松島縄文村歴史資料	館学芸員として博物館経営・文化財保護行政を担ってきた。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	笹山原遺跡16の調査経過	会津若松市笹山原遺跡16のこれまでの発掘調査の経過を 説明する。	過去の発掘調査の理解。	60
2	笹山原遺跡16の調査方法	笹山原遺跡16の発掘調査方法について説明を行い、実際 に調査を行う準備を行う。	過去の発掘調査の理解。	60
3	笹山原遺跡群の研究成果	これまでの笹山原遺跡群の調査成果をまとめ、その意義と 今後の課題について検討する。	過去の発掘調査の理解。	60
4	発掘調査実習(1)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ a 層上面の精査及び掘り 下げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
5	発掘調査実習(2)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ a 層上面の精査及び掘り 下げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
6	発掘調査実習(3)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ a 層上面の精査及び掘り 下げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
7	発掘調査実習(4)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ b 層の掘り下げ。縄文時代前期出土資料の出土位置の記録及び取り上げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
8	発掘調査実習(5)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ b 層の掘り下げ。縄文時代前期出土資料の出土位置の記録及び取り上げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
9	発掘調査実習(6)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ b 層の掘り下げ。縄文時代前期出土資料の出土位置の記録及び取り上げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
10	発掘調査実習(7)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅲ層の掘り下げ。旧石器資料の出土位置の記録及び取り上げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
11	発掘調査実習(8)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅲ層の掘り下げ。旧石器資料の出土位置の記録及び取り上げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30
12	発掘調査実習(9)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅲ層の掘り下げ。旧石器資料の出土位置の記録及び取り上げ。	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に 行った作業内容と写真をホームページに アップする。	30

<u> </u>	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	発掘調査実習(10)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅳ層aの掘り下げ。旧石器	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に	30
13		資料の出土位置の記録及び取り上げ。	行った作業内容と写真をホームページに	
			アップする。	
	発掘調査実習(11)	世山原遺跡NO.16の発掘調査。IV層aの掘り下げ。旧石器	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に	30
14	元周两五人日(117	資料の出土位置の記録及び取り上げ。	行った作業内容と写真をホームページに	
17		XIII A HILLE VIONO CONTRACTOR	アップする。	
	発掘調査実習(12)	世山原遺跡NO.16の発掘調査。IV層aの掘り下げ。旧石器	発掘調査の記録を野帳に記録し、その日に	30
15	,	資料の出土位置の記録及び取り上げ。	行った作業内容と写真をホームページに	
			アップする。	
	石器実測の方法		授業で行った作業の復習として作業を行	60
16		行う。	j.	
	石器実測(1)	実験で製作した剥片の実測を行う。	授業で行った作業の復習として作業を行	60
17		3000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000	j.	
	石器実測(2)	笹山原No.16遺跡から出土した後期旧石器を資料として実測		60
18	H 44 2 C//3 (E)	を行う。	j.	
	石器実測(3)	毎山原No.16遺跡から出土した石核を用いて実測を行	授業で行った作業の復習として作業を行	60
19		j.	j.	
	石器実測(4)	笹山原No.16遺跡から出土した石器を用いて、実測を行	完成した石器実測図をレポートとして提出	60
20		う。	する。	
	接合資料の理解	笹山原No16遺跡から出土した石器の中に、接合資料が含ま	·	60
	IX LI XIII VIII	れている。この接合資料を用いて、笹山原	j.	
21		No.16遺跡で行われた、石器製作技術理解の方法を述べ		
		3.		
	石器属性分析の方法	石器を記述するために属性を抽出し、記述する。その方法	授業で行った作業の復習として作業を行	60
22		を学ぶ。	j.	
	石器属性計測実習	石器の属性を実際に計測し、抽出する。	授業で行った作業の復習として作業を行	60
23			j.	
	石器属性分析の実際	抽出した属性をEXCELに入力し、属性分析を行う。	授業で行った属性分析結果をExcelに入力	60
24			し、グラフに出力し、提出する。	
	石器写真撮影	世山原No.16遺跡出土の石器の写真撮影実習。	授業で撮影した写真をフォトショップとイ	60
25			ラストレーターを用いてレイアウトし、	
			データを提出する。	
	報告書製作1	実測図のトレース、分布図の作成、属性表、調査内容の記	授業で行った作業の復習として作業を行	60
26		述などの説明を行う。	j.	
	報告書製作 2	実測した石器のトレースを行い、版下のレイアウトを行	トレースした図をレイアウトし、版下を作	60
27	TKILLEXILE	j.	成し、提出する。	
	報告書製作3	分布図を作成し、石器の出土位置を合成する。母岩別分布	遺構図をレイアウトし、版下を作成し、提	60
28	IN A MISKIN	図を作成する。それらをトレースし、版下を	出する。	[
20		作成する。		
	報告書製作4	遺構実測図の合成し、トレースを行い、遺構図面の版下を	分布図をレイアウトし、版下を作成し、提	60
29	IN EL BANTI I	作成する。	出する。	
	報告書製作 5	報告書の体裁及び章立てなどの説明を行い、文章を実際に	遺物、分布、遺構の記述を行い、レポート	60
30	TNDEXIFJ			
30	歌古書製作り	報告書の体裁及び草立てなどの説明を行い、文草を実際に 書いてみる。	遺物、分布、遺構の記述を行い、レポート として提出する。	bU

令和7年度				
授業名	日本の考古学	配当年次		
担当教員名	◎會田 容弘	単位数	短期大学部 専攻科文化	化学専攻 1年 4単位 選択
開講期		+ 1230		
授業の概要	て、先史時代における考古資料を用い る。里浜貝塚からは石、粘土、鹿角な	た人間の動作連鎖の復 どの様々な素材を用い するレポートはデータ	更元研究の方法を提示す た物質資料が出土して	終掘調査と報告書作成をおこなってきた。その経験と研究成果を用いる。具体的な研究例として宮城県東松島市里浜貝塚の調査成果を用いいる。資料の観察だけでなく、製作実験を行うことで、資料の技術的リレ、コメントを加えるなどのフィードバックを行う。内容が不十分な
授業の到達目標	<到達目標>貝塚出土資料分析の過程を理解し、実践的な調査を行うに十分な知識をもつレベルに到達すること。単位認定の基準は授業内容を7割以 理解していることが望まれる。			
履修条件	考古学の基本理解があること		成績の 評価方法・基準	レポートと授業への主体的参加度合を加味して評価する。100点を満点とし、60点以上で合格とするがが、考古学で論文を作成する学生には80%以上の授業理解を求める。
テキスト	授業中に紹介する			
参考書		」『考古学研究』第6	4巻第4号pp.31-35(201	『松島湾の縄文カレンダー 里浜貝塚』「展望 考古学動作連鎖研究の 8.3)「縄文土器の動作連鎖一笹山原遺跡No.16の資料分析を通して一」
学生への要望	参考書を読み、予習・復習を行い授業 用いること。	に参加すること。ノー	-トをまとめておくこと	・。授業で用いたパワーポイントは「めばえ」で公開するので、復習に
位置付け・水準	文化財調査員を目指す学生には必修の	知識である。専門職を	と目指すのであれば、よ	り深い理解を求める。
ディプロマポリシー との関係	ディプロマポリシーとの関係:専門的	知識・研究能力		
オフィスタイム	水曜日は授業が少ないので、考古学実	習室にいます。		
アクティブラーニン グ実施内容	講義形式ではあるが、実際の遺跡調査	の実例を取り上げる。	受講学生とは対話型で	授業を進めるので、考えながら参加してほしい。
実務家教員の経歴	東北大学文学部考古学研究室助手とし	て考古学教育の補助、	奥松島縄文村歴史資料	館学芸員として博物館経営・文化財保護行政を担ってきた。

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	里浜貝塚の位置と環境	里浜貝塚の位置と環境、周辺遺跡について。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
1			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚研究史	里浜貝塚の研究の歴史。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
2			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘 (1)	里浜貝塚里・西畑・寺下囲地点の調査結果	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
3			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘 (2)	里浜貝塚台囲地点の発掘調査。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
4			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘 (3)	里浜貝塚畑中・梨木地点の発掘調査。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
5			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜環境史	泥炭層の植物遺体、花粉化石の分析による周辺環境の変遷	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
6		史。	熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代の前期・中期の里浜	縄文時代の前期・中期の里浜の集落、墓城、貝塚のありか	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
7		た。	熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代後期の里浜	縄文時代後期の里浜の集落、墓城、貝塚のありかた。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
8			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代晩期、弥生時代の里浜	縄文時代晩期、弥生時代初等の集落、墓城、貝塚、製塩	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
9	貝塚	炉、浜辺の利用のありかた。	熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代中期から晩期の里浜人	漁労活動。猟具と対象魚。採集対象魚。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
10	の生業(1)		熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代中期から晩期の里浜人	狩猟対象鳥獣と狩猟具。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
11	の生業(2)		熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	縄文時代中期から晩期の里浜人	採集対象植物と植物加工具	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
12	の生業(3)		熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代中期から晩期の里浜人	通労旦の素材調達と製作技術	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
13	の生業(4)	MINISTE FACTORISE	熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
13	312(1)		合がある。	
	畑大け小土田 / こ 15 田 5 田 7 1	が 200 日 の 主 11-110 (主)、 生 1 (を) (を) (を)		50
	縄文時代中期から晩期の里浜人		関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
14	の生業(5)		熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	縄文時代中期から晩期の里浜人	植物加工具の素材調達と製作技術	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
15	の生業(6)		熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘 (1)	里浜貝塚の平成8年度の発掘調査の成果と課題。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
16			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘(2)	■ 単浜貝塚平成9年の発掘調査の成果と課題。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
17	主族只称的光掘 (2)	主族只弥下成り中の光掘両直の成末と床返。		00
17			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘(3)	里浜貝塚の平成10年発掘調査の成果と課題。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
18			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜貝塚の発掘(4)	里浜貝塚の平成11年発掘調査の成果と課題。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
19			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	里浜人の土器作り(1)	里浜貝塚出土の土器を観察し、その作り方、文様施文方法	仮説をレポートにして提出する。	60
20		などを動作連鎖に基づいた仮説を作る。	DAME - 3 THE CIRCLE AND CO	
	里浜人の土器作り(2)	仮説に基づいた土器製作実験計画を立てる。	仮説を発表し、議論する。	60
21	主族人の主番目り(2)	仮就に基づいた工格袋 下夫被計画を立てる。		00
	T 7 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	- FAU	L pp hil // -b FA /- S	
22	里浜人の土器作り(3)	実験的に土器を製作する。	土器製作実験を行う。	60
23	里浜人の土器作り(4)	実験的に土器を製作する。	土器製作実験を行う。	60
23				
	里浜人の土器作り(5)	実験的に土器を製作する。	土器製作実験を行う。	60
24				
	里浜人の石器作り(1)	石器石材の検討を行う。	縄文人の石器石材について笹山山原遺跡と	60
25	主庆八00石部下 7(1)	11 11 11 11 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	比較してみる。	00
	EX.L. = T. = (0)			0.0
26	里浜人の石器作り(2)	石の割れの基本的理解。実験的に製作した石器を観察し、	実験製作品を観察し、記述する。	60
		割れ面の理解を深める。		
	里浜人の石器作り(3)	石器製作における加撃法、加撃具と残された痕跡の比較を	加撃法・加撃具の明らかな実験石器と里浜	60
27		行う。	貝塚出土遺物との比較を行い、レポートに	
			する。	
	里浜人の石器作り(4)	縄文晩期前半の里浜集落の遺跡構成と生業と遺物(2)	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
28			熟読し、要約しておくこと。発表させる場	
			合がある。	
	田近人の石架作り (5)	宇際に宇幹的に石架を制作してひて	自分で作った石器について、記述してみ	60
29	里浜人の石器作り(5)	実際に実験的に石器を製作してみる。		60
			3.	
30	里浜人のモノつくりのまとめ	モノつくりの理解と動作連鎖の考え方を説明する。	実験研究をまとめ、何が理解できたかをま	60
			とめて提出する。	

市和7年及						
授業名	中国の歴史と文化	可以左边				
担当教員名	◎渡部 東一郎	配当年次 短位数	短期大学部 専攻科文化	化学専攻 1年 4単位 選択		
開講期		平 应数				
授業の概要		思想やその歴史的展開を学ぶことを通して、日本はもちろん、東アジア諸国の文化や社会の形成に多大な影響を及めるとともに、自ら思考する力、複眼的なものの見方を身に付ける。 メントを付して後日返却する。				
授業の到達目標	①中国における様々な思想やその歴史的展開について知見を深める。 ②自ら思考すること、複眼的なものの見方ができる。 単位認定の最低基準は、内容の7割を理解していること。					
履修条件	専攻科		成績の	①前期・後期のレポート:各40点		
极沙木门	文化学専攻 1年		評価方法・基準	②出席・受講態度:20点		
テキスト	湯浅邦弘 編著『概説 中国思想史』(ミ	ネルヴァ書房 3,300円)			
参考書	必要に応じて授業内で指示する。					
学生への要望	「学んだ上で自ら考える」積極的な姿で	受講してほしい。				
位置付け・水準	CS2106					
ディプロマポリシー	1), 2)					
との関係						
オフィスタイム						
アクティブラーニン						
グ実施内容						
実務家教員の経歴						
位置付け・水準 ディプロマポリシー との関係 オフィスタイム アクティブラーニン グ実施内容	CS2106	文語してはしい。				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	授業の目標と流れについて説明する。	授業の目標と流れについて確認する。	30
	第1章 春秋戦国時代・秦代	1. 諸子百家の時代 2. 儒家と墨家:「顕学」の思想集団	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
2			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第1章 春秋戦国時代・秦代	2. 儒家と墨家:「顕学」の思想集団(続き)	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
3			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第1章 春秋戦国時代・秦代	3. 道家:文明批判と本源の追求	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
4			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第1章 春秋戦国時代・秦代	4. 思想家群像:陰陽家・名家・法家	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
5			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第1章 春秋戦国時代・秦代	5. 法家と秦帝国:法治体制の提唱	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
6			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第2章 前漢	1. 草創期の模索	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
7			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第2章 前漢	2. 儒教国教化	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
8			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第2章 前漢	3. 儒教統制下の諸問題	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
9			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第3章 後漢	1. 後漢の復興と儒教 2. 経学の総合化	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
10			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第3章 後漢	3. 批判精神の系譜 4. 後漢の衰退と諸思想	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
11			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第4章 魏晋南北朝・隋唐	1. 「貴無」、「崇有」: 魏晋時代の思想	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
12			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第4章 魏晋南北朝・隋唐	2. 「玄儒文史」と仏教・道教:東晋・南北朝時代の思想	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
13			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第4章 魏晋南北朝・隋唐	3. 儒仏道三教の鼎立:隋唐時代の思想	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
14			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
<u> </u>	J			I

15	項目	授業内容	自学自習	目安時間
15	第4章 魏晋南北朝・隋唐	4. 魏晋南北朝・隋唐時代の科学技術と思想	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第5章 宋代	1. 近世の始まり 2. 儒教の復興	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
16			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第5章 宋代	3. 儒教の発展 4. 仏教と道教の展開:禅宗、玉皇大帝、	- 予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
17		『悟真篇』	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第5章 宋代	5. 朱子学の成立:朱熹	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
18	330± 3KT0	0. MJ 1 - MM MM	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
10			しながら教科書を読み直すこと。	
	第5章 宋代	6. 南宋儒教の展開:思想家列伝	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
19	为3字 水10	0. 用不圖我の展開・心心系列因	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
13			しながら教科書を読み直すこと。	
	第6章 元代	1. 元朝という多民族国家 2. 許衡による朱子学の復興	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
00	第0早 ルバ	1. 儿朝という多氏族国家 2. 計関による木丁子の復興	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	00
20				
	Mrs = II		しながら教科書を読み直すこと。	
	第6章 元代	-, 70,22. 0.01,13.3 = 12.3 .31,20 .1 21,00 = 70,22. 73,7	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
21		る後世の評価	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第7章 明代	1. 明初の経学と性理学:朱子学の官学化	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
22			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第7章 明代	2. 陽明学の成立:「良知心学」の世界	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
23			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第7章 明代	3. 陽明学派の思想家たち:講学活動の隆盛	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
24			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第7章 明代	4. 「三教一致」と明末の諸思想	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
25			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第8章 清代	1. 清初の社会と思想 2. 考証学の世界	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
26			一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第8章 清代	3. 漢宋の対立から調和へ 4. 清末の思想:「漢学」から「国	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
27		学」へ	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第9章 近現代	1. 西洋の衝撃 2. 儒教の再解釈と進化	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
28			 一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
			しながら教科書を読み直すこと。	
	第9章 近現代	3. 東アジアにおける「知」の連鎖 4. 共和国の希求	予習では教科書の授業で学ぶ範囲について	60
	1212 + 12201 V	。 ハン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一通りに目を通し、復習ではノートを参照	
29			之,行口已是5、及日(6) 12多無	1
29			11. かがら教科書を読み直すこと	
29	第0章 汽車小	5	しながら教科書を読み直すこと。	60
29	第9章 近現代	5. 新文化運動とマルクス主義の受容	しながら教科書を読み直すこと。 予習では教科書の授業で学ぶ範囲について 一通りに目を通し、復習ではノートを参照	60

↑和7年及					
授業名	西洋美学史	配当年次			
担当教員名	◎斎藤 美保子	配ヨ 年 次 単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択	
開講期	III · IV	平位 数			
授業の概要	関連づけて、美について議論する。	あり、授業内およびオフィスタイムに試験やレポートに対する評価を伝達する。			
授耒の到連日信	D西洋美学の大きな流れを歴史的に理解する。 D西洋美学の概念、用語、及び、美学者について基礎的な知識を定着させる。 B美学的な視点で歴史を考える。 単位認定の最低基準は、授業内で学んだ基本的な美学史の用語を正しく理解し、使いこなせること。 DPとの関係:研究能力を身につける、研究課題を適切に設定する知識を身につける				
履修条件	専攻科2年生		成績の 評価方法・基準	授業中の輪読と質疑応答(30点)、レポート「各自の美学的問題」 (30点)、論述式の期末試験(40点)。 60点以上が合格だが、目標は80点以上。	
テキスト	小田部胤久著『西洋美学史』東京大学	出版会		•	
参考書	掛下栄一郎著『美学要説』 (研究室蔵 その他、授業内で指示する)			
学生への要望	精読する力を付け積極的に議論すると	共に、論理的な文章を	まとめるように心がし	けること。	
位置付け・水準	専門的科目 西洋史に関する科目 CS	52203			
ディプロマポリシー	専門知識 研究能力				
との関係					
オフィスタイム	火曜日16:10-17:05 金曜日10:30)-11:30			
アクティブラーニン グ実施内容	少人数でのテキストの輪読とディスカ	ッションを繰り返す。			
実務家教員の経歴					

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	オリエンテーション	教師と学生の自己紹介。授業の進め方を説明する。	教科書を読み始める。	90
2	学生の学問的関心に関連する美 学	学生個々の学問的興味関心と美学を結びつけ、参考文献を リストアップする。	図書館等で参考文献を手に取ってみる。	90
3	ギリシア美術	古代ギリシアから西洋美学史を始める導入として、古代ギ リシア美術を概説する。	短大の「美術史」および専攻科の「フランスの歴史と文化」について、ノート等で復習しておく。	90
4	プラトン①	第1章「知識と芸術」を読み、プラトンの美学を理解する。	第1章を繰り返し読み、充分に理解する。	90
5	プラトン②	プラトンのイデア論について考察する。	プラトンのイデア論について、自分なりの 考えをまとめる。	90
6	アリストテレス①	第2章「芸術と心理」を読み、アリストテレスの美学を理解する。	第2章を繰り返し読み、充分に理解する。	90
7	アリストテレス②	アリストテレスのカタルシスについて考察する。	アリストテレスのカタルシスについて、自 分なりの考えをまとめる。	90
8	プロティヌス ①	第3章「内的形相」をみ、プロティヌスの美学を理解す る。	第3章を繰り返し読み、充分に理解する。	90
9	プロティヌス②	プロティヌスの新プラトン主義について考察する。	プロティヌスの新プラトン主義について、 自分なりの考えをまとめる。	90
10	アウグスティヌス①	第4章「期待と記憶」を読んで、アウグスティヌスの美学 を理解する。	第4章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
11	アウグスティヌス②	自由七芸と聖歌の効用を考察する。	CDでグレゴリウス聖歌を聞いてみる。	90
12	トマス・アクィナス①	第5章「制作と創造」を読んで、トマス・アクィナスの美 学を理解する。	第5章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
13	トマス・アクィナス②	ステンド・グラスの効用について考察する。	市内の教会でステンドグラスを拝見する。	120
14	ルネサンス①	『美学要説』第7章「ルネッサンス・レオナルド・ダ・ヴィンチ」を読み、初期ルネサンスの美学を理解する。	第7章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
15	ルネサンス②	『美学要説』第7章「ルネッサンス・レオナルド・ダ・ヴィンチ」を読み、盛期ルネサンスの美学を理解する。	第7章を繰り返し読み、充分に理解する。	90
16	ルネサンス③	遠近法(一点透視)とスフマートで表現した<最後の晩餐> の美学を検討する。	自分なりに模写を作り、その構成美を体得 する。	90
17	各自の学位授与機構申請レポートのテーマと美学①	各自のテーマと同時代の西洋美学の概要を理解する。	各自のテーマの時代背景と比較する。	90
18	各自の学位授与機構申請レポートのテーマと美学②	各自のテーマと同時代の西洋美学の概要を理解する。	各自のテーマの時代背景と比較する。	90

0	項目	授業内容	自学自習	目安時間
19	各自の学位授与機構申請レポートのテーマと美学③	各自のテーマと同時代の西洋美学の概要を理解する。	各自のテーマの時代背景と比較する。	90
20	17世紀①	第6章「含蓄のある表象」を読み、バウムガルテンによる 美学の定義、ライプニッツの美学を理解する。	第6章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
21	17世紀②	第7章「方法と機知」を読み、ヴィーコの美学とバロック について理解する。	美術書でバロック絵画を、CDでバロック音楽を味わう。	90
22	18世紀①	第8章「模倣と創造性」を読み、ヤングの美学、特に自然 観を理解する。	第8章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
23	18世紀②	第9章「趣味の基準」を読み、ヤングの美学とロココ様式 の関係を理解する。	第9章を繰り返し読んで、充分に理解す る。	90
24	18世紀③	第10章「詩画比較論」を読み、レッシング(1729~1781) の美学を理解する。	第10章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
25	18世紀④	第11章「自然と芸術I」を読み、カント(1724~1804)の 美学を理解する。	第11章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
26	18世紀⑤	第12章「遊戯と芸術」を読み、シラー(1759~1805)の古 典主義の美学を理解する。	第12章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
27	19世紀①	第13章「批評と作者」を読み、シュレーゲルの初期ロマン 主義美学を理解する。	第13章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
28	19世紀②	第14章「自然と芸術Ⅱ」を読み、シェリング(1775~ 1854)の観念論を理解する。	第14章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
29	19世紀③	第15章「芸術の終焉 I 」を読み、ロマン主義の頂点を考察する。	第15章を繰り返し読んで、充分に理解する。	90
30	まとめ	古代ギリシアから19世紀までの西洋の美学史を振り返り、 一年間のまとめをする。 期末試験期間中に行う、論述式の試験について説明する。	ノートを整理し一年間のまとめをして、試 験の準備をする。	180

令和7年及					
授業名	ドイツの歴史と文化	可以在场			
担当教員名	◎桑野 聡	配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 4単位 選択	
開講期	通年	平位 数			
授業の概要	形式での授業方法を取ることで、学生	各自の歴史学的基礎力 のヨーロッパ美術の動 ストを講読し、後期に	つの強化を目指したい。 か向をドイツを代表する には発表と討論を実施	- る画家アルブレヒト・デューラーを通して概観する。参加学生の研究	
授業の到達目標		キストを読み解く思考力と討論する力を身につける。担当課題をきちんと行い、質疑応答が出来ることを最低基準とする。 ディプロマ・ポリシーとの関係: 専門知識・研究能力			
履修条件	専攻科文化学専攻 学生		成績の 評価方法・基準	夏休みの課題提出(50%)・後期の発表と討論(50%)	
テキスト	フランツ・ヴィンツィンガー/前川誠	郎 監修・永井繁樹	訳『デューラー』グラ	ラフ社 1985年(原著1971年)	
参考書	適宜紹介する。				
学生への要望	きちんとテキストを読み込み、授業時	の議論に積極的に参加	口する姿勢を求めます。	0	
位置付け・水準	CS2107				
ディプロマポリシー との関係	専門知識・研究能力				
オフィスタイム	火曜Ⅰ限(8:50~10:20)・金曜V限目	目(16:10~17:40) 考	古学研究室		
アクティブラーニン グ実施内容	学生は課題を発表し、議論することで	、各自の理解をフィー	- ドバックする。		
実務家教員の経歴					

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	本授業の計画を確認し、各自の課題を確認する。	配布資料を通読して、次回授業に備える。	60
2	ウォーミングアップ①	中世〜近世のドイツ社会と美術の動向を概観し、基礎知識 を確認する。	短大の「ヨーロッパ文化史」の講義内容を 確認する。	120
3	ウォーミングアップ②	北方ルネサンスの特徴を確認する。	図書館を利用して、ルネサンス期の画家の 作品を確認する。	120
4	ウォーミングアップ③	都市ニュルンベルクについて解説する。	提示された参考文献を確認する。	120
5	講読①	デューラー評価の概要と代表作品の確認	図書館を利用して作品を確認する。	120
6	講読②	デューラーの生涯を概観する。	「ヨーロッパ文化史」の講義内容を確認する。	120
7	講読③	デューラーの妻について解説する。	中世ヨーロッパの女性像について参考文献 を読む。	120
8	講読④	第一次イタリア旅行について解説する。	イタリア・ルネサンスを確認し、当時のイ タリア美術界の状況を理解する。	120
9	講読⑤	木版画「ヨハネの黙示録」について解説する。	当時の終末思想について、参考文献を読 む。	120
10	講読⑥	二つの「自画像」について解説する。	宗教改革期直前のキリスト像について、授 業内容に従って確認する。	120
11	講読⑦	同時代を生きる友人ビルクハイマーについて解説する。	作品の鑑賞、比較を主体的に行い、議論する姿勢を大切にする。	120
12	講読⑧	デューラーのデッサン力と人体比例の研究について解説す る。	ダ・ヴィンチなどの作品と比較検討する姿 勢を大切にする。	120
13	講読⑨	16世紀初旬の作品について解説する。	作品を確認し、描き方や意図などを授業を 参考に主体的に考えてみる。	120
14	講読⑩	第二次イタリア旅行について解説する。	当時のヴェネチアについて、考えてみる。	120
15	前期まとめ	半期の授業内容を踏まえて、イタリアとデューラーの関係 について議論する。	他者の意見を拝聴し、意見を重ねていく工 程に注意しよう。	120
16	後期ガイダンス	後期の授業の進め方を確認する。	配布資料を通読して、次回授業に備える。	60
17	講読	「ローゼンクランツ祝祭図」について解説する。	イタリア的と評価される作品の中のドイツ 的特徴とは何かを考える。	120

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
講読 2		「アダムとイヴ」について解説する。	歴史上の「アダムとイヴ」の描かれ方の変	120
18			遷を確認しよう。	
講読❸		「ヘラー祭壇画」について解説する。	ラファエロの作品との比較を考えてみよ	120
19			う。	
講読❹		「万聖図」について解説する。	類似の祭壇画の系譜との関係を考える。	120
20				
講読 ⑤		デューラーの木版画について解説する。	当時の出版事情について確認しよう。	120
21				
講読 6		デューラーの銅版画について解説する。	当時のエッチング技術の進歩について確認	120
22			しよう。	
3 講読 3		皇帝マクシミリアンとの関係を解説する①	当時のマクシミリアンの帝国政策を確認す	120
23			る。	
講読❸		皇帝マクシミリアンとの関係を解説する②	同上	120
24				
講読ூ		ネーデルラント旅行について解説する①	当時のネーデルラント地方の経済的繁栄と	120
25			美術上の評価を確認する。	
a 講読 ⑩		ネーデルラント旅行について解説する②	同上	120
20				
講読 ①		「四人の使徒」について解説する①	宗教改革期におけるこの作品の意味を考え	120
21			る。	
28 講読⑫		「四人の使徒」について解説する②	同上	60
20				
39 講読 ®		晩年について解説する。	デューラーの墓について授業内容に従って	60
23			確認する。	
30 まとめ		一年の講義を振り返りる。	第2回発表に繋がる研究テーマの検討を行	60
30			う。	

令和7年度					
授業名	フランスの歴史と文化	配当年次			
担当教員名	◎斎藤 美保子	単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 4単位 選択	
開講期	Ⅰ・Ⅱ期	+ 4x			
授業の概要	【万国博覧会に見る19・20世紀のフランスの歴史と文化】 ①資料の輪読と画像での美術鑑賞を通し、19世紀後半から20世紀に至るフランスの歴史と文化を理解する。 ②夏休みの課題レポートを後期に順次口頭発表する。美術館見学等の報告もその都度、ディスカッションしながら評価を伝える。				
授業の到達目標	①フランスの近代美術および基礎的な文学作品を、理解し鑑賞できる。 ②フランス美術史の大まかな流れが理解できる。 ③フランスと日本の関係を、文献等を使って調べることができる。 単位認定の最低基準:授業内で扱ったフランスの作品について、歴史的に説明できること。				
履修条件	専攻科1年生 生涯学習講座受講生		成績の 評価方法・基準	授業中の輪読と質疑応答(30点)、夏休みのレポートと発表(20 点)、論述式の学年末試験(50点) 60点以上で合格だが、80点以上を目標とする	
テキスト	授業内で印刷物を配布する。				
参考書	高階秀爾監修『カラー版西洋美術史』 社、渋沢栄一著『雨夜譚』岩波文庫。			の日本』、海野弘他著『レンズが捉えた19世紀ヨーロッパ』山川出版 900.	
学生への要望	輪読で読解力をつけること。 広くフランスの歴史と文化、美術に関心を持つこと。 論理的な議論とレポートの作成を心がけること。 週末や長期休暇に時間を見つけて、近隣の美術館の展示を見学すること。				
位置付け・水準	専門的科目 西洋史に関する科目 CS	S2108			
ディプロマポリシー との関係	- 専門知識、研究能力				
オフィスタイム	火曜日16:10-17:05 金曜日10:40-11:40				
アクティブラーニン グ実施内容	社会人を含む10名程度で、毎回、輪読	とディスカッションを	を繰り返す。		
実務家教員の経歴	なし				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	オリエンテーション 4.8	教師と学生の自己紹介をする。万国博覧会の概要を理解す	配布資料を使って、図書館等で参考文献を	90
1		3.	調べる。	
0	ロンドン万博 1851年	ロンドンで最初に開かれた万国博覧会は、産業革命の成果	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
2		を世界中に知らせる効果があったことを理解する。		
3	パリ万博 1855年	パリで最初の万国博覧会は芸術の都を喧伝する効果があっ	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
3		たことを理解する。		
4	パリ万博 1855年 つづき	同展で大規模な回顧展が開催されたアングルとドラクロ	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
4		ワ、そして新たな写実主義の画家たちの活躍を理解する。		
5	パリ万博 1867年	植民地競争の最中にあった、1867年のパリ万博を概観す	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
5		3.		
C	パリ万博 1867年 つづき	徳川昭武の随員として渡仏した渋沢栄一の洋行記を読む。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
6				
7	ウィーン万博 1873年	明治政府として公式参加したウィーン万博を理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
,				
8	ウィーン万博 1873年 つづき	ウィーン万博からの帰途、海難事故で貴重な美術品を失っ	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
8		て以降、東京国立博物館建設に至る経緯を理解する。		
9	パリ万博 1878年	1878年のパリ万博を概観する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
9				
10	パリ万博 1878年 つづき	印象派を中心とするジャポニスムを理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
10				
11	パリ万博 1889年	エッフェル塔から東京タワーへの、建築史的、美術史的、	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
11		都市開発的価値を理解する。		
10	パリ万博 1889年 つづき	ドラクロワの歴史画からギリシアの独立戦争を読み解く。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
12				
13	パリ万博 1900年	アールヌーヴォーの勝利と言われた1900年パリ万博の展示	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
13		品を検討する。		
1.4	パリ万博 1990年 つづき	夏目漱石、浅井忠の洋行記を読み、日本人の目に映ったフ	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
14		ランスの文化、美術を検討する。		
	夏休みの課題指示	ここまでの授業の復習と質問への回答をして、夏休み中の	フランスの歴史と文化に関する文献を何冊	600
15		レポート(フランスの歴史と文化に関する文献の書評)を	か貸し出すので、選んだ一冊を読み込み、	
		指示する。	書評する。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
16	夏休みの課題提出	各自のレポートを確認し、発表の順番を決める。夏休みの 美術館訪問を報告する。	書評発表に向け、パワー・ポイント等の資料を作成する。	180
17	口頭発表1	15分ずつ発表し、質疑応答。	読み上げ原稿作成。	180
18	口頭発表2	15分ずつ発表し、質疑応答。	課題設定、調査、論考、パワー・ポイント の発表資料作成	90
19	口頭発表3	15分ずつ発表し、質疑応答。	仲間の発表に質問し、理解する。	90
20	口頭発表4	15分ずつ発表し、質疑応答。	更に興味を惹いた本を読む。	90
21	フランス美術鑑賞	講堂に展示されているブールデル作《頭髪のベートーヴェン》をはじめ、学内外で、フランス美術を鑑賞する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
22	エコール・ド・パリ	19世紀末から20世紀初頭にかけてのモンマルトル、モンパルナスでの、多国籍の詩人や美術家の活動を理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
23	エコール・ド・パリ つづき	エコール・ド・パリの女流画家、マリー・ローランサンの 絵画を理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	300
24	パリ装飾美術博覧会 1925年	バリ芸術工芸博覧会で脚光を浴びた、アール・デコ様式を 理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
25	パリ装飾美術博覧会 1925年 つづき	アール・デコ様式の、日本における展開を理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
26	第二次世界大戦前後	諸橋近代美術館の所蔵作品を中心に、第二次世界大戦前後 の動きを理解する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	180
27	日本でのフランス美術ブーム	山梨県立美術館に始まる、公立美術館ブームを検討する。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
28	大阪万博 1970年	1970年の大阪万博を体験した世代として話をする。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
29	大阪万博 2025年	2025年の大阪万博を目撃した体験を語り合う。	配布資料を読み返し、各自で更に調べる。	90
30	総まとめと試験の指示	ー年間の授業の総まとめをし、発表および提出物の講評を する。 記述式の試験の指示をする。	一年間を振り返り、心ゆくまで復習し、試験に備える。	300

〒和7年及						
授業名	日本女性史	=1.1/ <i>(</i> =.)-				
担当教員名	◎知野 愛	配当年次 短位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 4単位 選択		
開講期	通年	平位 数				
授業の概要	日本の近現代女性史において、様々な分野で道を切り拓いた女性達の活躍が見られるが、その生涯や果たした役割、社会的背景等を考察する。具体的には、明治初年から昭和30年代頃における教育・労働・福祉・医療・看護等の諸分野の女性先駆者達の生涯や功績、歴史的位置づけを考察する。最終授業で課題全体に対するフィードバックを行う。					
授業の到達目標	授業目標は、様々な女性先駆者達の足跡をたどることで現在私達が置かれている状況や位置づけを考え、課題達成のための方策などについて示唆を得ることを目標とする。達成目標は、各自が1つテーマを決めて資料調査し、独自の視点でレポートにまとめ提出し発表することである。単位認定の最低基準:内容の8割を理解していること。					
履修条件	文化学科専攻科文化学専攻1年生		成績の 評価方法・基準	レポート(通年4回)20点×4=80点、授業提出物20点		
テキスト	資料を配布する					
参考書	『日本近現代女性史』阿部恒久・佐藤	能丸著、芙蓉書房出版	反2002他			
学生への要望	授業で扱うテーマや人物について関連	書籍を読み疑問点を調	周べ積極的に学びを深め	かようとする姿勢を高く評価します。		
位置付け・水準	位置づけ・水準:CS2110					
ディプロマポリシー との関係	ディプロマポリシーとの関係:専門的知	識、研究能力				
オフィスタイム	(Ⅰ期)火曜Ⅱ、Ⅳ限 (Ⅱ期)月曜Ⅱ限、	Ⅲ限 地域創成学科Ⅰ	No.1研究室(芸術館1階			
アクティブラーニン グ実施内容	・レポート作成と発表(第8回.9回 第14回.15回 第21回.22回 第28回.29回.30回)。レポートのテーマは授業内容の中から各自が選定する。					
実務家教員の経歴						
		•				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	授業の進め方と概要の説明	シラバスに基づいて授業の概要、目標、成績評価の付け方	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
1		等を説明する。明治時代の女性達に関する映像を見る。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	明治維新前後の女性・義務教育	明治維新前後の女性史を概観する。「学制」の発布と、女子	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
2	の発足(1)	の就学率等の状況を理解する。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	明治維新前後の女性・義務教育	明治期の女子教育の歴史を概観し、裁縫の義務化、子守学	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
3	の発足(2)	級の特設、高等女学校令の制定、それに続く私立女学校の	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		設立状況を学ぶ。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	明治期の教育と女性(1)	津田梅子の生涯に焦点をあて、明治初期の女子教育、帰国	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
4		後の足跡、女子教育史上果たした役割等を学ぶ。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	明治期の教育と女性(2)	山川捨松の生涯に焦点をあて、明治初期の女子教育、帰国	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
5		後の足跡、女子教育史上果たした役割等を学ぶ。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	明治期の教育と女性(3)	明治期に渡米し結婚し、後にベストセラー作家となった女	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
6		性、杉本鉞子の生涯に焦点をあて、当時の結婚観、国際交	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
		流等について学ぶ。		
_	レポート作成説明	年4回のレポート作成の初回につき、説明をした後、各自で	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
7		作成する。パソコン持参。(演習)	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表、質疑応答(1)	各自が提出したレポートについて発表し、質疑応答をする	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
8		(第1グループ)。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	レポート発表、質疑応答(2)	各自が提出したレポートについて発表し、質疑応答をする	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
9		(第2グループ)。レポートにコメントをつけてフィードバッ	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		クする。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	医療の分野で活躍した女性たち	女医第一号とされる荻野吟子の生涯を辿り、その他にも医	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
10	(1)	療分野で活躍した女性達の生涯を辿り、社会的背景を考え	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		3 .	る文献を読むなどして各自予習する。	
	医療の分野で活躍した女性たち	女性医師の輩出に尽力した女性たちの生涯を辿り、社会背	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
11	(2)	景を考える。吉岡弥生の教育思想・生涯に注目する。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	福島県ゆかりの医療看護分野の	福島県内出身の医療看護分野で活躍した女性達の足跡をた	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
12	先駆者達	どり、社会的背景を考える。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
10	医療と看護の分野で活躍した女	ここまでのまとめ、女性先駆者たちの流れを振返る。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
13	性達		る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	L	L	<u> </u>	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し締切日までに提出	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
14		する。	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表・質疑応答	各自が提出したレポートについて発表し、質疑応答をす	復習:レポート作成、発表後に生じた疑問	60
15		る。提出したレポートに対しコメントをつけフィードバッ	点などを調査検索する。予習:次回のテーマ	
		クする。	について検索するなど事前調査する。	
	婦人束髪会の設立	婦人束髪会設立とその背景、設立者達の意図と束髪の変	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
16		遷、女性たちの受容課程等を調べ、レポートを作成し提	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		出、全員が発表する。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	『青鞜』の創刊	『青鞜』創刊の背景、母性保護論争について、与謝野晶	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
17		子、平塚らいてうがどのような論争を繰り広げたのかを資	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		料から考察する。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	文化生活の到来	『文化生活研究』の創刊、米騒動、地域婦人会と生活改	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
18		善、婦選運動などに着目し、文化生活とはどのようなもの	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		であったのかを考える。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	大正期の女性の生活	教育の普及、職業婦人の増加、その様々な職業の成り立ち	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
19			場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
		と文化を考える。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	文化生活と生活の合理化	文化住宅の出現、安部磯雄の台所観など、簡素化・倹約化	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
20		を基本とした生活改善について調べ、生活の合理化として	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
		どのような側面から推進されたのか考える。		
	レポート作成、説明(演習)	各自が指定のテーマについてレポートを作成する。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
21			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表、質疑応答	レポートを発表し、質疑応答する。提出したレポートに対	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
22	7,0000	しコメントをつけフィードバックする。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
			る文献を読むなどして各自予習する。	
	女子教育に尽くした人々(1)	女子教育の草創期に尽力した人々の生涯を辿る。安井てつ		60
23)	の生涯を取り上げ、果たした役割・意義について考え、女		
		子教育の時代的な流れをとらえる。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	女子教育に尽くした人々(2)	女子教育の草創期に尽力した人々の生涯を辿る。河井道の		60
24)	生涯を取り上げ、果たした役割・意義について考え、女子		
		教育の時代的な流れをとらえる。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	社会福祉事業と女性(1)	社会福祉事業に尽くした数名の女性達の生涯を資料から学		60
25	正五田正子木 こ人正(1)	び、社会的背景を考察する。	場合は次回提出。予習:次回テーマに関す	
23		OV IIAHAR E 7.K.) VO	る文献を読むなどして各自予習する。	
	社会福祉事業と女性(2)	日本の保育事業の創始に関わった人々の生涯を考察する。	復習:疑問点があれば調べる。課題が出た	60
26	仕云佃仙事未C 久住(Z)	日本初の保育所創設者の歩み、保育所事業の展開について		00
20		資料から学び意義を考える。	る文献を読むなどして各自予習する。	
	各分野の女性先駆者達			60
27	台ガヨの女は元配有達	背景等を振返る。(最終レポート)指定のテーマでレポート	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	00
21		を作成し指定日に提出・発表する。	る。凶音站がり音相を目りて就もなど。	
	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し締切日までに提	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
28	F / T TEPK	出・発表する。(演習)	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表・質疑応答	四・光衣する。(映画) 各自が提出したレポートについて発表し、質疑応答、ディ	る。 図音路がり音箱を辿りて就りなる。 復習:レポート作成、発表後に生じた疑問	60
29	アか 『光衣』貝類心管	谷日が提出したレホートに うい C 光表し、 真梨心谷、 ティスカッションする(第1グループ)。	信首・レホート下成、光衣後に主した疑问 点などがあれば調査する。関連書籍を読	
23		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	点なとが の れは副直する。 民座言相を説む。	
	1 +2 1 2½ ± . 55 b7 +1/4*	タムが担山した」や「レクンマや主」「所切さがナーフ	-	60
	レポート発表・質疑応答	各自が提出したレポートについて発表し、質疑応答をする	復習:レポート作成、発表後に生じた疑問 点などがあれば調査する。関連書籍を読	ου
30		(第2グループ)。レポートにコメントをつけフィードバック		

7111千尺					
授業名	文化施設論	到少年为			
担当教員名	◎仲田 佐和子	配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文化学専攻 2年 4単位 選択		
開講期	通年	平 应数			
授業の概要	社会の成熟化・多様化に伴い、今日の文化施設はさらなる充実を要請されるようになってきた。その一方では、財源不足に直面して疲弊しつつもある。 文化施設の現状と課題を紹介しながら、文化施設の新たな方向性を分析、検討する。 位置付け・水準CS2111				
授業の到達目標	社会状況とそこで求められる文化施設の関係を理解し、今後、地域づくりと関わる場面でその知識と発想を活かせるレベルに到達すること。 ディプロマポリシーとの関係:専門的知識・研究能力				
履修条件	専攻科学生		成績の 評価方法・基準	中間レポートとその発表(40点)、期末レポートとその発表(60点)の合計100点を満点とし、60点以上で合格とするが、80点以上を目指してほしい。	
テキスト	使用しない。資料を配布する。				
参考書	『基礎自治体の文化政策』水曜社(20	20年)、『現代博物館	館学入門』ミネルヴァ	書房(2019年)	
学生への要望	社会の動きを見逃さず、身近な文化施	設の変化にも関心を持	持ってほしい。配布資料	料とノートをまとめておくこと。	
位置付け・水準	CS2111				
ディプロマポリシー	専門的知識。研究能力。				
との関係					
オフィスタイム	月曜日・Ⅳ時限、火曜日・Ⅱ時限。創学館4階№4研究室。				
	レポートの発表をパワーポイントを用いて行う。				
グ実施内容					
実務家教員の経歴					

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	授業の視点、目標、授業計画を説明する。	身近にある文化施設を調べておく。	60
	文化施設の設置目的	博物館は「社会教育法」第9条にあるように「社会教育のた	学芸員課程を履修した学生は「社会教育	60
2		めの機関」である。博物館だけではなく、図書館、公民館	法」「博物館法」について復習しておくこ	
		など「施設」として社会教育との関係を考察する。	と。	
	文化施設と地域(1)	文化施設の開設と社会の動きは密接に関係している。福島	福島県立博物館ホームページ等で、開館ま	60
3		県立博物館が開館するまでの過程について概観する。	での経緯を調べておく。	
	文化施設と地域(2)	福島県立博物館開館後の利用状況の推移、利用者の期待と	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
4		満足度や要望を分析、考察する。	熟読し、要約しておくこと。	
	文化施設と地域(3)	福島県立博物館の地域住民及び学校との連携、活用状況に		60
5	2 (0) (0)	ついて分析、考察する。	熟読し、要約しておくこと。	
	進化する文化施設(1)	2000年に開館したアクアマリンふくしま(公益財団法人ふ		60
	210 / 0 / 10/10/10 (1)	くしま海洋科学館)は「環境水族館宣言」のもと、海洋生		
6		物の展示にとどまらず海と里山の関係を学ぶことができる	MULTIPLE CONTENTS CON	
U		施設の増設をすすめるなど、積極的な活動を行っている。		
		まず、開館までの経緯を概観する。		
	光ルナス 立ル 佐郎 (2)		関`す立む+、トバ次型も、切入+フのっこれも	60
7	進化する文化施設(2)	アクアマリンふくしまに増設された「子ども体験館アクア マリンえっぐ」について解説する。「生命の尊さを学ぶ」		00
1			熟読し、要約しておくこと。	
	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	体験とはどういうことかを考察する。	明生ナナトトマグタリナの人士ファーフトナ	60
8	進化する文化施設(3)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
		としての施設にとどまらない教育普及活動を考察する。	熟読し、要約しておくこと。	
	文化施設と活動団体(1)	地域の多様な文化的営みを共有し、分かち合える場として	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
9		の文化施設には、文化的なつながりを求めて人々が集まっ	熟読し、要約しておくこと。	
		てくる。そのような拠点となるために必要なことな何かを		
		考察する。		
	文化施設と活動団体(2)	文化拠点を形成する主体は、公共文化施設だけではない。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
10		文化団体、NPO、まちづくり団体、図書館、公民館、自治	熟読し、要約しておくこと。	
		会、商店街などの様々な場所や組織や活動であることを検		
		証する。		
11	「公共財」としての文化施設	いわき芸術文化交流館アリオスを取り上げ「ハコもの」と	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
	(1)	してではない活動を解説する。	熟読し、要約しておくこと。	
	「公共財」としての文化施設	いわき芸術文化交流館アリオスの「フリースペース」に注	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
12	(2)	目し、稼働率ではなく入館率を上げることによってもたら	熟読し、要約しておくこと。	
		された効果につい検証する。		
	「公共財」としての文化施設	いわき芸術文化交流館アリオスと同様に「ハコものからの	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
13	(3)	脱却」を目指す、金沢市民芸術村、長野市芸術館を紹介し	熟読し、要約しておくこと。	
		比較する。またそれぞれの問題点を考察する。		
1.4	前期のまとめ	前期で取り上げた要点をまとめ、中間レポートの構成を整	中間レポートの構想をまとめておくこと。	60
14		理する。		
1.5	中間レポートの発表	パワーポイント等を用いて中間レポートの発表を行う。	パワーポイントその他、発表の準備をす	60
15			る。	

	項目	授業内容	自学自習	目安時間
16	文化政策の変遷と自治体の役割	日本の文化政策の歴史を概観し、その変遷の政治・社会的	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
10	(1)	背景を考察する(①戦前から戦後まで)。	熟読し、要約しておくこと。	
	文化政策の変遷と自治体の役割	日本の文化政策の歴史を概観し、その変遷の政治・社会的	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
17	(2)	背景を考察する(②1970年代 社会教育から自治体文化行	熟読し、要約しておくこと。	
		政への転換)。		
	文化政策の変遷と自治体の役割	日本の文化政策の歴史を概観し、その変遷の政治・社会的	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
18	(3)	背景を考察する(③1990年代 "文化ホール"はまちをつ	熟読し、要約しておくこと。	
		くってきたか)。		
	文化政策の変遷と自治体の役割	日本の文化政策の歴史を概観し、その変遷の政治・社会的	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
19	(4)	背景を考察する(④2000年代 アートプロジェクトとアー	熟読し、要約しておくこと。	
		FNPO) 。		
	地域資源とまちづくり (1)	地域資源をどのように活かせば、まちの内外の人に広く	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
00		知ってもらえるのか。また、そうした伝統や文化に多くの	熟読し、要約しておくこと。	
20		人に親しんでもらい、それらをまちづくりに活かすために		
		はどうしたらよいのかを考察する。		
0.1	地域資源とまちづくり (2)	越後妻有(新潟県十日町市、津南町)のNPO法人越後妻有	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
21		里山協働機構の取り組みについて解説する。	熟読し、要約しておくこと。	
	地域資源とまちづくり (3)	廃校、空き家、過疎集落といった負のイメージを逆転させ	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
22		た「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」につい	熟読し、要約しておくこと。	
		て考察する(1)		
	地域資源とまちづくり (4)	廃校、空き家、過疎集落といった負のイメージを逆転させ	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
23		た「大地の芸術祭越後妻有アートトリエンナーレ」につい	熟読し、要約しておくこと。	
		て考察する(2)		
	文化・芸術を活かしたまちづく	瀬戸内海直島の地中美術館について解説する。	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
24	IJ (1)		熟読し、要約しておくこと。	
	文化・芸術を活かしたまちづく	瀬戸内海直島のベネッセハウスミュージアムについて解説	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
25	<i>i</i>) (2)	する。	熟読し、要約しておくこと。	
	文化・芸術を活かしたまちづく	瀬戸内海直島、豊島、犬島を中心に開催される瀬戸内国際	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
26	i) (3)	芸術祭と島の生活との関係について考察する。	熟読し、要約しておくこと。	
	コミュニティの活性化 (1)	これからの文化・芸術を活かしたまちづくりは、行政、地	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	域、NPO、企業、教育機関といった様々な主体がそれぞれ		
27		にネットワークを築き、多種多様の活動を展開していくこ		
		とが重要であることを考察する。		
	コミュニティの活性化 (2)	持続可能なまちづくり活動には何が必要なのかを検証す	関連文献および資料を紹介するのでそれを	60
28	コマユーノイッ/自圧化(4)	行就可能なより フトリ 点動には円が必要なのがを快証する。	熟読し、要約しておくこと。	
	まとめ	受業で取り上げた要点をまとめ、期末レポートの構成を整		60
29	400	技术で取り上りた委屈をまるめ、期末レホートの構成を登 理する。	柳木レ小 - 下の情心でまとめてわくこと。	00
	期末レポートの発表	だりつポイント等を用いて期末レポートの発表を行う。	パワーポイントその他、発表の準備をす	60
		1ハソーホオフトモを田いて田ましまートの発表を行う	1ハソーホイントを切他、発表の準備をす	Inu

授業名	日本文化史演習				
担当教員名	◎佐藤 愛未	配当年次 短位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択必修	
開講期		单位数			
授業の概要		習得すること。そして を各自で読解の後、 <i>身</i>	て、文書を通してそのF そ表を行ってもらう。	た背景や意図について考察する。 時代の用語や文章の書き方、及び史料の取扱い方を学ぶことである。 その発表内容の検討を行いながら実践的に学ぶ。	
授業の到達目標	歴史資料の解読技能を習得を目指し、読むだけではなく内容を理解し史料の作成背景などを考察するための多角的視覚を養うことを達成目標とします。 単位認定の最低基準は、 ①授業の内容を7割理解していること。 ②資料読解について7割を理解していること。 ③資料読解の取り扱い方について7割理解していること。				
履修条件	専攻科 2 年生		成績の 評価方法・基準	①口頭発表40点(史料の読解・解釈) ②課題60点(30点・30点の2回)	
テキスト	適宜プリントを配布する。		ı		
参考書	日本歴史学会編『演習古文書選 近世 児玉幸多編『くずし字用例事典』東京		71年		
学生への要望	史料読解のため必ず予習復習を行い、	問題関心・探究心をも	ちって授業に出席する。	こと。	
位置付け・水準	CS2204				
ディプロマポリシー	研究課題、論理的・創造的				
との関係					
オフィスタイム	月曜日の 時間目・水曜日の 時間目	。創学館4階、No.5研究	究室		
アクティブラーニン グ実施内容	・ 史料読解および講読・個別発表				
実務家教員の経歴	千葉県立文書館ほか文化施設において	勤務(資料整理・展売	示補助ほか)		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	古文書を解読するうえで必要とされる基本的知識について 説明し、年間のスケジュールを提示して、史料の紹介を行 う。		30
			法について復習する。	
2	史料読解入門編(1)	史料読解に入る前に、例題を用いながらくずし字の読み方 を紹介する。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:目録作成の方法について復習する。	30
3	史料読解入門編(2)	史料読解に入る前に、例題を用いながらくずし字の読み方 を紹介する。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:目録作成の方法について復習する。	30
4	史料読解入門編(3)	史料読解に入る前に、例題を用いながらくずし字の読み方 を紹介する。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
5	史料読解(1)- ①	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、〈ずし字の読み方を学ぶ。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
6	史料読解(1)- ②	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、〈ずし字の読み方を学ぶ。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
7	史料読解(1)- ③	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、くずし字の読み方を学ぶ。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
8	史料読解(1)- ④	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、〈ずし字の読み方を学ぶ。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
9	史料読解(1)- ⑤	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、くずし字の読み方を学ぶ。	予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30

20	0	項目	授業内容	自学自習	目安時間
10				予習:参考書ほか、授業に関係があると思	
20	4.0		字の読み方を学ぶ。	われる図書を読んでくる。	
11 11 12 12 13 14 15 15 15 15 15 15 15	10			復習:読めなかった文字(くずし字)を調	
#11-20日本語からなどで、				べてくる。	
## 2011年の大大文学(マブレジ)を終		史料読解 (1) - ⑦	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、くずし	予習:参考書ほか、授業に関係があると思	30
### 2月 20	11		字の読み方を学ぶ。	われる図書を読んでくる。	
世	11			復習:読めなかった文字(くずし字)を調	
22				べてくる。	
21 22 23 24 25 25 25 25 25 25 25		史料読解(1)- ⑧	江戸時代に福島で作成された史料を読解しながら、くずし	予習:参考書ほか、授業に関係があると思	30
### 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2	12		字の読み方を学ぶ。		
大利花館(1) ② 江西寺代に随着で作品された東利を直轄しなから、〈ずし 中学・等を上げか、接着に関係があると思 30 中の成分方を中心 江西寺代に随着で作成された東利を直轄しながら、〈ずし 中型・終々立から、 技術に関係である方を中心 中型・終々立から、 技術に関係である方を中心 中型・終々立から、 技術に関係である方を中心 中型・終々立から、 技術に関係である方を中心 中型・終々立から、 技術に関係があると思 30 中の終め方を中心 中型・外方に対して、 大利の職 中型・ 大力の 中	12				
2月				-	
2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月		史料読解(1)- ⑨			30
大利公解 (1) - 命	13		字の読み方を学ぶ。 		
大利政策 (1) - 億					
### 2 ### 2 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の数		1.1011 = (1)			
世科政権 (1) - 単		史料読解(1)- 10			30
大利政解 (2) - ① 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の数	14		子の読み方を字ぶ。		
大門筋解 (1) - ①					
2月		由料誌級(1) ∞	江戸時代に短負った成立された中型も注象しただと、ノギリ		20
20 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史科の歌 2回 2を料施解 (2) - ② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史科の歌 7回 20 20 20 20 20 20 20 2		文件就胜(↓)- Ψ			30
大利語解 (2) - ① 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、更明の取	15		1 ~ Mravy1 6 12 00,0		
投稿結解 (2) - ① 15回目までに字んだくずし字の知識を生かして、史料の数					
16		中料読解 (2) - ①	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして 中料の取		30
世科語解 (2) - ② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取		221 INUITI (E)			1
大利統解 (2) - ② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の数	16		7.50 7.50 7.50 7.50 7.50 7.50 7.50 7.50		
17 別扱い及び、史料語解を行って、史料の整理を実践する。				べてくる。	
世界政権 (2) - ② 15回日までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の整理を実践する。		史料読解 (2) - ②	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取	予習:参考書ほか、授業に関係があると思	30
大利統解 (2) - ③ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の取りなの作成、復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 ***********************************			り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	われる図書を読んでくる。	
上科院解 (2) - ③ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料誌解を行って、史料の取り投い及び、史料誌解を行って、史料の取り扱い及び、史料誌解を行って、史料の取り投い及び、史料誌解を行って、史料の取り投い及び、史料誌解を行って、史料の取り投い及び、史料誌解を行って、史料の取り投い及び、史料誌解を行って、史料の取りと記述は、と述述解を持った史料に関するレジュメの作成、復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	17			復習:読めなかった文字(くずし字)を調	
18				べてくる。	
大料読解 (2) - ③ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大料読解 (2) - ⑤ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料の整理を実践する。 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大		史料読解 (2) - ③	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取	予習:参考書ほか、授業に関係があると思	30
大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型	10		り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	われる図書を読んでくる。	
19 史料統解 (2) - ④ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の整理を実践する。 予習:参考書ほか、授業に関係があると思われる図書を読んでくる。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。 20 史料統解 (2) - ⑤ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の整理を実践する。 われる図書を読んでくる。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。 21 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の整理を実践する。 われる図書を読んでくる。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。 22 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の整理を実践する。 かれる図書を読んでくる。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。 23 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料統解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。 24 史料統解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史相続解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。 25 史料統解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習: 読めなかった文字 (くずし字)を調べてくる。	10			復習:読めなかった文字(くずし字)を調	
19				べてくる。	
20 大利読解 (2) - ③ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。		史料読解 (2) - ④	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取	予習:参考書ほか、授業に関係があると思	30
世科読解 (2) - ⑤ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 投料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 投料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 と料読解 (2) - ⑦ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 投料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱いなが、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメり扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメり扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大字 (2) ・② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱いなが、史料に関するレジュメり扱いなが、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大字 (2) ・② (2) ・③ (2) ・③ (2) ・③ (2) ・③ (2) ・③ (2) ・② (2) ・③ (2)	19		り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。		
上科読解 (2) - ⑤ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	10				
20 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 われる図書を読んでくる。 21 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 デ習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 22 史料読解 (2) - ⑦ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 デ習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 23 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 デ習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 24 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 変習:読めなかった文字(くずし字)を調へてくる。 24 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 デ習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 デ習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 デ習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。					
20 投料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。		史料読解 (2) - ⑤			30
大料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取 大智: 参考書ほか、授業に関係があると思 30 30 30 30 30 30 30 3	20		り扱い及ひ、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 		
21 史料読解 (2) - ⑥ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の整理を実践する。 予習:参考書ほか、授業に関係があると思り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 30 われる図書を読んでくる。 22 史料読解 (2) - ⑦ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 23 史料読解 (2) - ⑧ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 24 史料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 24 史料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 史料読解を(2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 ・別がい及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 ・製品解を行って、史料の整理を実践する。 ・予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 ・別がい及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 ・予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。					
21 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 われる図書を読んでくる。 22 史料読解 (2) - ① 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 23 史料読解 (2) - ⑧ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 24 史料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 24 更料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 更料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 25 要素読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。		h #\ =±4\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1FBD+-71-25/25/25-2-5-5-5-5-4-1-1		20
21 復習:読めなかった文字 (くずし字) を調べてくる。 大智: 興味を持った史料に関するレジュメ 30 の作成。 復習: 読めなかった文字 (くずし字) を調 5回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取 5世紀 5世紀		文科沅胖 (Z) - (b)			30
22 上科読解 (2) - ① 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 クー ② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 クー ② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 クー ② でくる。 クー ② クー ② 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 クー ② クー ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	21		7 IXい区の、天付前件で1]つて、天付の登理を夫銭する。		
22 史料読解 (2) - ① 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 30 23 史料読解 (2) - ⑧ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 30 24 史料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメり扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 30 25 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメり扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 30 25 上科読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメり扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 30 25 上科読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメり扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 30					
22 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 の作成。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 23 史料読解(2) - ⑧ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 24 史料読解(2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 25 史料読解(2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調の作成。		中料読解 (2) - ⑦	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして 中料の取		30
22 複習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 大でくる。 大でくる。 大でくる。 大でくる。 大変が、史料読解(2) - ⑧ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大変が、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大変が、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大変が、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大変が、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大変が、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 大変が、大変が、大変が、大変が、大変が、大変が、大変が、大変が、大変が、大変が、		ATTRUST (L)			
23 史料読解 (2) - ⑧ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 24 史料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 25 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調めたの作成。 25 25	22				
23 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 の作成。 復習: 読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 24 史料読解(2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習: 読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 25 史料読解(2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習: 読めなかった文字(くずし字)を調の作成。					
23 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 の作成。 復習: 読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 24 史料読解(2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習: 読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 25 史料読解(2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。 復習: 読めなかった文字(くずし字)を調の作成。		史料読解 (2) - ⑧	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取	予習:興味を持った史料に関するレジュメ	30
と料読解 (2) - ③					
24 史料読解 (2) - ⑨ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 30 25 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。復習:読めなかった文字(くずし字)を調 30	23			復習:読めなかった文字(くずし字)を調	
24 り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 の作成。 復習: 読めなかった文字 (くずし字) を調べてくる。 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 の作成。 復習: 読めなかった文字 (くずし字) を調				べてくる。	
24 復習: 読めなかった文字 (くずし字) を調べてくる。 史料読解 (2) - ⑩ 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習: 興味を持った史料に関するレジュメの作成。 (復習: 読めなかった文字 (くずし字) を調り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。		史料読解 (2) - ⑨	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取	予習:興味を持った史料に関するレジュメ	30
使省: 読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	24		り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	の作成。	
25 上本 15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 予習:興味を持った史料に関するレジュメの作成。 30 25 25 25 25	24			復習:読めなかった文字(くずし字)を調	
り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。 の作成。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調				べてくる。	
25 復習:読めなかった文字 (くずし字) を調		史料読解 (2) - ⑩	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取	予習:興味を持った史料に関するレジュメ	30
復省:読めなかった文字(くずし子)を調	25		り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。		
べてくる。	23				
				べてくる。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	史料読解 (2) - ⑪	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	予習:授業内で紹介した史料を読んでく る。	30
26			復習:読めなかった文字 (くずし字) を調べてくる。	
27	史料読解 (2) - ⑫	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	予習:授業内で紹介した史料を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
28	史料読解 (2) - ⑬	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	予習:授業内で紹介した史料を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
29	史料読解 (2) - ⑭	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	予習:授業内で紹介した史料を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べてくる。	30
30	史料読解 (2) - ⑮	15回目までに学んだくずし字の知識を生かして、史料の取り扱い及び、史料読解を行って、史料の整理を実践する。	予習:授業内で紹介した史料を読んでくる。 復習:読めなかった文字(くずし字)を調べる。	30

令和7年度				
授業名	日本宗教史演習	配当年次		
担当教員名	◎福島 寅太郎	単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択必修
開講期		+422		
授業の概要	日本的変容、山岳信仰、天神信仰など	について具体的に考え うした作業を通じて、	える。演習であるため、 文献から読み取る日	をし、日本宗教史の諸問題を学ぶ。後半は記紀神話、神仏習合、仏教の 、単に読むだけではなく、引用されている文献についても実際に確認し 本宗教史に関する諸問題を理解する。東北における諸信仰の宗教性と歴
授業の到達目標	授業を通じて以下のことを達成してほしい。 ①日本史における宗教のあり方を学ぶ。 ②宗教の歴史的展開を学ぶ。 ③宗教学という学問のまなざしで宗教を考える。 単位認定の最低基準は:は「内容の7割以上を理解していること」			
履修条件	短大専攻科2年		成績の 評価方法・基準	試験成績60点、レポート提出20%、小テスト20%など。理解度8割で、合とする。
テキスト	さしあたり『日本宗教史』を指定した	い、末木文美士著。ネ	告波新書、2006年。丸	善などの書店で買い求めることができる。
参考書	末木文美士『日本宗教史』に引用され	ている関連文献のすへ	べてが参考文献となる、	
学生への要望	・授業に積極的に参加すること。・ノートをこまめにとること。			
位置付け・水準	位置づけ・水準:CS2205			
ディプロマポリシー との関係	DPとの関係:研究課題、論理的・創造的	钓		
オフィスタイム	月曜日以外のお昼休みの時間。			
アクティブラーニン グ実施内容	自ら文献資料の調査を行い、課題を見	つけること		
実務家教員の経歴	該当しない			

回	項目 授業內容 自学自習		自学自習	目安時間
	後期のガイダンス	各回の内容や計画、成績評価の方法などについて説明する	紹介された教科書に引用されている文献を	1.5
1		ほか、教科書のことや参考文献購入のことについても話す	参考資料として読み、理解すること	
		予定ですので、必ず出席してください。		
	日本宗教史とはなにか	これまで日本史の立場に日本宗教史の研究が多かったが、	紹介された教科書に引用されている文献を	1.5
2		宗教学独自の視点によるものはあまりないようである。宗	参考資料として読み、理解すること	
2		教学独自の「日本宗教史」は可能か。これまでの議論を踏		
		まえつつ考えてみる。		
	記紀神話の世界	古事記や日本書紀に伝えられている神々の構造を分析し、	紹介された教科書に引用されている文献を	1.5
3		記紀時代の神話はいったい何を意味するのかを考える。丸	参考資料として読み、理解すること	
		山真男の「古層」の問題も話題にする予定である。		
	神と仏	仏教の伝来と神々の変容、神仏習合の諸相などについて、	紹介された教科書に引用されている文献を	1.5
4		指定された教科書を一緒に読みながら、理解する。神話か	参考資料として読み、理解すること	
4		ら歴史への移行に見られる宗教の役割を考えることも課題		
		として予定されている。		
	神仏論の展開	これまでの話を踏まえ、中世の神仏論の展開を考えてみ	紹介された教科書に引用されている文献を	1.5
5		る。具体的には、実践しそうとしての仏教思想、王法と仏	参考資料として読み、理解すること	
3		法との関係を取り上げて話題にする。『日本霊異記』を参		
		考しながら授業を進める予定である。		
	神仏と中世 (1)	習合神道の理論や中世的思惟と神仏の関係を具体的に取り	紹介された教科書および参考資料を読み、	1.5
6		上げて話題にする予定である。また、鎌倉新仏教の「新」	理解すること	
O		にも注目し、中世の神仏論の展開を総合的に理解すること		
		を目指している。		
	神仏と中世(2)	習合神道の理論や中世的思惟と神仏の関係を具体的に取り	紹介された教科書および参考資料を読み、	1.5
7			理解すること	
·		にも注目し、中世の神仏論の展開を総合的に理解すること		
		を目指している。		
	世俗と宗教(1)	キリシタンと権力者崇拝、宗教統制と権力者崇拝、儒教の		1.5
8		イデオロギー、宗教と世俗倫理などを取り上げて話題にす	理解すること	
		る予定である。		
	世俗と宗教 (2)	キリシタンと権力者崇拝、宗教統制と権力者崇拝、儒教の		1.5
9		イデオロギー、宗教と世俗倫理などを取り上げて話題にす	理解すること	
		る予定である。		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	神道とナショナリズム(1)	近世の神道の展開などを話題にしながら、「神儒」や「神	紹介された教科書および参考資料を読み、	0
10		仏」および「国学」、国家神道の問題を考えてみる。本居	理解すること	
10		宣長の「古層」発見の方法や神道イデオロギーの問題にも		
		注目してみたい。		
	神道とナショナリズム (2)	近世の神道の展開などを話題にしながら、「神儒」や「神	紹介された教科書および参考資料を読み、	1.5
11		仏」および「国学」、国家神道の問題を考えてみる。本居	理解すること	
11		宣長の「古層」発見の方法や神道イデオロギーの問題にも		
		注目してみたい。		
	近代化と宗教(1)	国家神道と他の諸宗教の関係を考える。神仏分離から国家	紹介された教科書および参考資料を読み、	1.5
1.0		神道、キリスト教と国家(内村鑑三事件をの波紋)精神主	理解すること	
12		義の提唱者である清澤満之を具体的に取り上げてみること		
		にしたい。		
	近代化と宗教(2)	国家神道と他の諸宗教の関係を考える。神仏分離から国家	紹介された教科書および参考資料を読み、	1.5
10		神道、キリスト教と国家(内村鑑三事件をの波紋)精神主	理解すること	
13		義の提唱者である清澤満之を具体的に取り上げてみること		
		にしたい。		
	民衆宗教の形成	前半は新宗教の誕生、戦後宗教の消長を概観する。後半は	紹介された教科書および参考資料を読み、	1.5
1.4		「宗教」という概念の生成の背景に注目しつつ、宗教とは	理解すること	
14		なにか、宗教史とは果たして可能かを総括的に考えてみる		
		予定である。		
1.5	前期の最終回、ミニテストを実	前期内容についてのまとめ。	これまでの授業を振り返り、全体的な理解	1.5
15	施する。		を行う。	
	日本宗教における山岳信仰の位	前半は新宗教の誕生、戦後宗教の消長を概観する。後半は	教科書と参考文献を読み、理解すること	1.5
1.0	置づけについて	「宗教」という概念の生成の背景に注目しつつ、宗教とは		
16		なにか、宗教史とは果たして可能かを総括的に考えてみる		
		予定である。		
17	東北の山岳信仰について	出羽三山の信仰を探る	紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
17				
18	山岳信仰と供養について	山寺における供養について、その歴史的背景を探る。	紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
10				
19	東北における死者供養の諸相に	先行研究の紹介とその問題点について探る	紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
- 15	ついて			
20	恐山の死者供養について	恐山の死者供養についてのフィールドワークを踏まえ、イ	紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
		タコとは何かについて探る。		
21		妖怪や河童信仰について考える。	紹介された文献を読み、理解すること	1.5
	について			
22		担当者の実地調査を踏まえつつ、廃仏毀釈と神社、仏教の	紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
	問題	問題について探る。		
23	「田村信仰」の広がりについて		紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
		を取り上げて述べる。		
24	東北地方における天神信仰	東北六県における天神信仰の現状とその実態を写真などを	紹介された参考文献を読み、理解すること	0
	A 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	通じて探る。		
25		最近の調査を踏まえ、学問の神様へと変容された会津地方	紹介された参考文献を読み。理解すること	1.5
	徴	の天神信仰の実態とその特徴について探る。	V7 A A L A 44 4 4 1 1 1 4 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	4.5
26	庶民信仰と天神信仰	地域の人々が天神信仰とどのように関わっているかを市町	紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
	工油信仰の用た 地土地対に い	村の関連資料を基に探る。	「切∧ とね Ł 条 耂 立志Ł ナ 幸 ユ 「Ⅲ 4刀 ナ ユ ~ し	1 5
27			紹介された参考文献を読み、理解すること	1.5
28	ける合格祈願を手がかりに一	津地方の事例を手がかりに探る。 まとめに当たって、東北の諸信仰の宗教性と歴史性、地方	紹介された参考文献を読み、理解すること	1 5
			加川で41/に参ち人間を読め、生胜りること	1.0
	宗教性と歴史的性格	的特徴について考える。	切介された会 孝立寺 も 頭 畑 ナファ し	1.5
29			紹介された参考文献を理解すること	1.5
	宗教性と歴史性	と。詳しいことは授業で指示する。		1.5
30	年度のまとめ	プリントを配布し、授業を進める	事前に配布されたプリントを読み、理解するマン	1.0
			ること	<u> </u>

7111千尺	T		1		
授業名	日本女性史演習	- 配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文化学専攻 2年 4単位 選択必修		
担当教員名	◎知野 愛				
開講期	通年	7122			
	日本の近代女性労働史に関する文献資料を基に学ぶ。女性達の労働状況、労働環境がどのように変化したのかに焦点をあてる。数回レポート作成を求め				
157.21% o 1017.775	るが、それに対して随時フィードバックを行う。				
授業の概要	位置づけ・水準:CS2210				
	授業目標は、近代女性労働史・教育史	に関する文献資料を基	にレポートを作成し指	f定日までに提出し(通年で5回)すること。理解度およびレポートの完成	
 授業の到達目標	度ともに8割以上を目標とする。単位認定の最低基準:内容の8割を理解していること。ディプロマ・ポリシーとの関係:1)専門的知識、2)研究能力				
	文化学科専攻科文化学専攻2年生		成績の	レポート(通年5回)20点×5=100点	
履修条件	文化子科等政科文化子等项2年生		成績の 評価方法・基準	レホート(週年5回)20点 ^ 5 – 100点	
テキスト 指定しない。資料配布			計画力法 - 泰牛		
7771	指定しない。資料配布				
参考書	総合女性史学会編『女性労働の日本史』勉誠出版2019、 阿部恒久・佐藤能丸『日本近現代女性史』芙蓉書房出版2002				
労生。 の悪句	授業では文献を丹念に読み内容を理解し、各自が興味を持った内容をレポートのテーマとして決め、各自が主体的に調べまとめてレポートを発表すると				
学生への要望	いうことを求めます。				
位置付け・水準	位置づけ・水準:CS2210				
ディプロマポリシー	ディプロマ・ポリシーとの関係:1)専門的知識、2)研究能力				
との関係	関係				
オフィスタイム	(Ⅰ期)火曜Ⅱ限、Ⅳ限 (Ⅱ期)月曜Ⅱ限、Ⅲ限 場所) 芸術館1階 地域創成学科No.1研究室				
アクティブラーニン	・ 各自が授業内容の中からテーマを決めてレポートを作成、次の回で全員の前で発表した後に質疑応答し理解を深める。通年で5回設定(第6回7回、第13回				
グ実施内容	14回、第19回20回、第24回25回、第29回30回)				
実務家教員の経歴	実務家教員の経歴				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	授業の進め方と概要の説明	シラバスに基づいて授業の概要、目標、成績評価の付け方	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
1		等を説明する。	習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
2	日本近代女性労働史(1)	明治期以降の女性達の労働状況に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	日本近代女性労働史(2)	明治期以降の女性達の労働状況に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
3	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	日本近代女性労働史(3)	明治期以降の女性達の労働状況に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
4			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	日本近代女性労働史(4)	明治期以降の女性達の労働状況に関する文献を読む。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
5			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し、指定日に提出す	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
6		る。	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
7	レポート発表、質疑応答	レポートを発表し質疑応答し、理解を深める。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
7			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	日本近代女性教育史(1)	明治期以降の女性教育史に関する文献を読み考察する。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
8			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	日本近代女性教育史(2)	明治期以降の女性教育史に関する文献を読み考察する。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
9			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	日本近代女性教育史(3)	明治期以降の女性教育史に関する文献を読み考察する。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
10			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	日本近代女性教育史(4)	明治期以降の女性教育史に関する文献を読み考察する。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
11			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	ここまでのまとめ・補足	授業内容を振返りまとめと補足をする。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
12			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
10	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し、指定日に提出す	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
13		వ .	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
14	レポート発表、質疑応答	レポートを発表し質疑応答し、理解を深める。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	中間まとめ・振り返り・補足	これまで学んだ内容を振返る。明治大正期の女性労働につ	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
15		いて学びの内容を確認する。	習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
16	農村女性と養蚕(1)	近代農村女性達の労働と養蚕に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
	農村女性と養蚕(2)	近代農村女性達の労働と養蚕に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
17			習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
			<.	
10	農村女性と養蚕(3)	近代農村女性達の労働と養蚕に関する文献を読む。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
18			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し、指定日に提出す	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
19		る。	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表、質疑応答	レポートを発表し質疑応答し、理解を深める。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
20			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	主婦という労働(1)	近代家族の確立と主婦の家事育児に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
21	エAII C 0	近しるがの権力でエルッジもはいに対する人間をいる。	習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
				
	主婦という労働(2)	近代家族の確立と主婦の家事育児に関する文献を読む。	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
22	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	としないという ままでエル・ション・ランド といってい	習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
22			<	
	女中の歴史	女中の歴史に関する文献を読み考察する。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
23			る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し、指定日に提出す	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
24		3.	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表、質疑応答	レポートを発表し質疑応答し、理解を深める。	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
25	7 7 7 9 3 1 7 9 3 1 7 9 1	The state of the s	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	殖産興業と女子への教育(1)	近代日本の繊維産業で働いた女性達へ教育を授けることを	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
26		重視した事例を文献から学ぶ。	習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
20		= page 1. py c x law a 2 3 3 0		
	殖産興業と女子への教育(2)	近代日本の繊維産業で働いた女性達へ教育を授けることを	復習:疑問点を調べ、課題に対応する。予	60
27	72/2/(2/(2/(3/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/(2/	重視した事例を文献から学ぶ。	習:次回の部分を予習し疑問点は調べてお	
		= prove 1.61 c X lovis 2 1 2 0	<	
	通産興業と女子への教育(3)	近代日本の繊維産業で働いた女性達へ教育を授けることを	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
28	,	重視した事例を文献から学ぶ。	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
29	レポート作成	指定のテーマについてレポートを作成し締切日までに提出	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
	2: 111/20	する。	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	
	レポート発表・質疑応答	提出レポートを発表し質疑応答をする。レポートにコメン	レポートのテーマに関する文献収集をす	60
30	アホード 花衣・貝焼心管	たることには、	る。図書館から書籍を借りて読むなど。	00
	1	1 ピンパ ピノイードハフノッショ	る。 四百年かり百相で旧りし就もなる。	ĺ

令和7年及				
授業名	西洋文化史演習	可以在场		
担当教員名	◎桑野 聡	配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択必修
開講期	通年	丰 位奴		
授業の概要	研究史上の問題点などを明らかにし、	文献から借用してきた 講読する。今年度は	:知識ではなく、自分の 「紋章」をテーマとして	-マの報告と質疑応答を繰り返すことで、各自のテーマの問題の所在、 ウデータ・情報として利用する姿勢を強化していきたい。具体的には 「中世〜近世のヨーロッパ文化を考察する。 CS2206
授業の到達目標	テキストを自分なりに読み込んで、他 各自の担当部分をきちんと要約し、他 ディプロマ・ポリシーとの関係: 研	者と意見交換できるこ	ことを単位認定の最低基	
履修条件	専攻科 2 年生		成績の 評価方法・基準	報告(50点)・授業態度・討論(50点)
テキスト	桑野聡「中世ヨーロッパ貴族の家と文	化」(『郡山女子大学	紀要』第40集 2004	年)
参考書	G.シャイベルライター/津山拓也 訳 年(原著2007年)	『中世紋章史』八坂書	詩 2019年(原著201	14年)、M.バトゥスロー/平野隆文 訳『熊の歴史』筑摩書房 2014
学生への要望	「高校世界史」程度の基礎知識と、議	論に積極的に参加する	姿勢を望む。	
位置付け・水準	CS2206			
ディプロマポリシー	研究課題・論理的創造力			
との関係				
オフィスタイム	火曜 時限目 (8:50~10:20)・金曜 \	/ 時限目(16:10~17:4	40) 考古学研究室	
アクティブラーニン グ実施内容	報告と討論に対して修正点や課題を提	示することでフィード	 `バックする。	
実務家教員の経歴				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	本講義の進め方を解説し、導入とする。	教科書となるテキストの特徴を理解する。	60
2	ウォーミングアップ①	紋章の歴史について、概要を確認する。	参考文献を確認する。	120
3	ウォーミングアップ②	紋章のに取り上げられる図像について概要を解説する。	参考文献の確認する。	120
4	講読①	紋章に採用されるモチーフとして人間について解説する。	人体の各部分や女性、異人が意味するもの を確認する。	120
5	講読②	紋章に採用されるモチーフとして、ライオンについて解説 する。	ライオンを採用する多くの事例を確認する。	120
6	講読③	紋章に採用されるモチーフとして、鷲について解説する。	鷲の事例を確認する。	120
7	講読④	紋章に採用されるモチーフとして、熊や鹿、狼といった野 生動物について解説する。	多様な事例を確認する。	120
8	講読⑤	紋章に採用されるモチーフとして、ドラゴンやユニコーン など架空の生き物について解説する。	多様な事例を確認し、それぞれの伝説を確認する。	120
9	講読⑥	紋章の成立する盛期中世以降、後期中世(14~16世紀頃) に成立する紋章学(紋章記述)についいて解説する。	参考文献を確認する。	120
10	講読⑦	紋章と色の関係について解説する。	参考文献を確認する。	120
11	講読⑧	紋章の様式化について解説する①	議論する姿勢を大切にする。	120
12	講読⑨	紋章の様式化について解説する②	同上	120
13	講読⑩	紋章の色彩、配置の違いによる使い分けについて解説す る。	事例の確認をしっかり行う。	120
14	講読⑪	紋章の違いによる識別の意味、活用について解説する。	事例の確認をしっかり行う。	120
15	前期まとめ	前期で扱ったヨーロッパの生活文化について議論する。	積極的に議論に参加する姿勢を大切にしよう!	120
16	後期ガイダンス	後期の授業の進め方を確認する。	夏休みの研究活動を整理して授業に臨もう。	30
17	講読● 紋章官の成立と確立について解説する。		盛期中世〜後期中世における社会の価値基 準の移行に注目しよう。	120
18	講読②	宮廷における紋章官の役割について解説する。	宮廷社会という存在を想像してみよう。	120

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
19	講読3	講読 ❸ 「シンボルとしての紋章」について解説する① 質		120
20	講読 4	「シンボルとしての紋章」について解説する②	同上	120
21	講読 5	紋章と伝説について解説する①	質疑応答などに積極的に参加する。	120
22	講読 ⑥	紋章と伝説について解説する②	同上	120
23	講読∙	「架空紋章」について解説する①	質疑応答などに積極的に参加する。	120
24	講読❸	「架空紋章」について解説する②	同上	120
25	まとめ作業①	ライオン紋章の問題について、桑野の参考文献を使って解 説する。	参考文献を確認する。	120
26	まとめ作業②	パストゥローの『熊の歴史』を使って、ライオン紋章の成立の問題を問い直す。	質疑応答などに積極的に参加する。	120
27	まとめ作業③	同上	同上	120
28	まとめ作業④ 熊からライオンに「百獣の王」を変更させたキリスト教、 カトリック教会の役割を解説する。		中世の教会史と照合して確認する。	120
29	まとめ作業⑤	紋章文化の成立過程で、在地的な異教文化がキリスト教化 に駆逐され、あるいは融合されていく歴史を確認する。	紋章問題をヨーロッパ文化として見る視点 を確認する。	120
30	まとめ	ヨーロッパの生活文化の特徴を考える。	美術や文学など、時代を表現するツールを 手に取ってみよう。	60

令和7年度						
授業名	西洋美術史演習	可业在场				
担当教員名	◎斎藤 美保子	配当年次 短位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択必修		
開講期	III • IV	平位 数				
	論文を含む和文、英文の基本文献を精	読し、美術史の方法論	命を理解し、各自のテ-	-マに取り組む。		
授業の概要	図版を含みA4、5枚程度のレポートを	まとめる。				
228-5772	少人数教育ゆえ、学生の学修の進み具	合を評価し、授業内で	で伝える。			
	CS2207					
	①西洋美術史の最新の学問的成果に関	〕西洋美術史の最新の学問的成果に関心を持ち、ある程度理解できるようになる。				
	②西洋美術を調査、分析する基礎力を	持つ。				
授業の到達目標	③論理的な思考と文章表現ができるよ	うになる。				
	単位認定の最低基準:特例適用専攻科の学生として、学位授与機構に報告するレポートに準ずるレポートを完成させること。					
	DPとの関係:研究課題を適切に設定、論文を論理的・創造的にまとめる力					
	専攻科2年生	化」を取得しているこ	-D 6rt -	授業中の進捗状況 (50点)		
履修条件	専攻科1年生の「フランスの歴史と文化		成績の	レポート (50点)		
	とが望ましい。		評価方法・基準	80点以上を目指すこと。		
テキスト	学生の興味関心に応じて決める。					
参考書	大学図書館で10冊程度紹介する。					
労失。の 亜領	西洋美術史は幅広いので、興味関心の	強い、独創的なテーマ	アをみつけ、精緻な調査	査と論理的な文章、説得力のある発表を目指してほしい。英文資料を含		
学生への要望	む参考文献の読解を課す。					
位置付け・水準	専門的科目 西洋史に関する科目 CS	52207				
ディプロマポリシー	研究課題を適切に設定し、論文を論理	的・創造的にまとめる	力。			
との関係						
オフィスタイム	火曜日16:10-17:05 金曜日10:4	0-11:40				
アクティブラーニン	各自がテーマを決めて、文献調査と実	作鑑賞を重ね、自主的	りにレポートを作成する	3.		
グ実施内容						
実務家教員の経歴	なし。					

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	オリエンテーション	過去の学生のレポートを紹介し、学生個々のテーマを相談	1年間取り組むテーマをよく考える。	100
1		する。		
2	基本文献	テーマに沿って、精読すべき基本文献を選定する。	図書館等で参考文献を手に取り、吟味す	100
			る。	
3	読解1	基本文献①を精読する。	①を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
4	読解 2	基本文献①を精読する。	①を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
5	読解3	基本文献①を精読する。	①を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
6	読解 4	基本文献①を精読する。	①を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
7	美術館見学	近隣の美術館の展示を見学する。	見学ノートをまとめる	100
8	美術館資料調査	近隣の美術館で収蔵品に関わる資料を調査する。	調査ノートをまとめる	100
9	美術館見学記録	見学で得た知見と感想を口頭で発表し、1200字程度の文章	発表の準備と振り返り	100
3		に記録する。		
10	先行研究調査	学術雑誌「美術史」「美術史研究」「美学」から先行論文	コピーを取り、資料として整理する。	100
10		を探す。		
11	論文読解1	論文①を精読し、論旨をまとめる。	論文を読み込み、理解を深める。	100
12	論文読解 2	論文②を精読し、論旨をまとめる。	論文を読み込み、理解を深める。	100
13	論文読解3	論文③を精読し、論旨をまとめる。	論文を読み込み、理解を深める。	100
14	英文読解1	英文資料を読解し、和訳する。	日本語として読みやすい和訳にする。	100
15	英文読解 2	英文資料を読解し、和訳する。	日本語として読みやすい和訳にする。	100
16	英文読解 3	英文資料を読解し、和訳する。	日本語として読みやすい和訳にする。	100
17	和訳中間まとめ	途中までの和訳を検討する。	今までの和訳を修正する。	100
18	英文読解 4	英文資料を読解し、和訳する。	日本語として読みやすい和訳にする。	100
19	英文読解 5	英文資料を読解し、和訳する。	日本語として読みやすい和訳にする。	100
20	和訳最終まとめ	和訳を完成し、論旨を理解する。	論文を充分に理解する。	100
21	読解 5	基本文献②を精読する。	②を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
22	読解 6	基本文献②を精読する。	②を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
23	読解7	基本文献②を精読する。	②を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
24	読解 8	基本文献②を精読する。	②を読み込み、要点をノートにまとめる。	100
25	関連調査1	テーマの問題点を解決するために、関連資料を調査する。	関連資料を読み込む。	100
26	関連調査 2	テーマの問題点を解決するために、関連資料を調査する。	関連資料を読み込む。	100
27	レポートの章立て	論理的なレポートとなる様、章立てを検討する。	レポートを書き進める。	200
28	レポート執筆における諸注意	引用文の示し方、文献目録の表記等、レポート執筆におけ	レポートを完成させる。	200
20		る注意を確認する。		
29	レポートの完成と講評	レポートを完成し、発表する。それに対し、講評する。	レポートを振り返る。	200
30	要旨の完成と講評	要旨をまとめ、発表する。それに対し、講評する。	レポートの要旨をまとめる。	200

授業名	中国文化史演習					
担当教員名	◎渡部 東一郎	配当年次	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択必修		
開講期		単位数				
授業の概要	前期は唐代文人の手になる短編小説「原形式で読解していく。 なお、期末試験は採点後、添削の上、		上 後期は清朝初期の人、	蒲松齢が著した怪奇小説集『聊斎志異』の中から数篇を取り上げ、輪読		
授業の到達目標	①漢文を訓読によって正確に解釈でき ②現代とは異なる、当時の人々のもの 単位認定の最低基準は、内容の7割を	の考え方や感じ方につ	ついて理解を深めるこ	とができる。		
履修条件	専攻科 文化学専攻 2 年		成績の 評価方法・基準	①前期・後期の期末試験:各30点 ②出席・授業参加度:40点		
テキスト	プリントを配布する。					
参考書	授業内で必要に応じて指示する。					
学生への要望	予習の際に原文に対する自分なりの理	解を得た上で受講する	ことが大切である。	なお、中型漢和辞典(相応の電子辞書も可)を毎回持参すること。		
位置付け・水準	CS2208					
ディプロマポリシー	1), 2)					
との関係						
オフィスタイム						
アクティブラーニン グ実施内容						
実務家教員の経歴						

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	授業の目標と流れについて説明する。	授業の目標と流れ、配付資料を確認する。	30
2	「唐代伝奇」読解(1)	「離魂記」輪読	配付資料の予習・復習する。	60
3	「唐代伝奇」読解(2)	「李徴(人虎伝)」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
4	「唐代伝奇」読解(3)	「李徴(人虎伝)」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
5	「唐代伝奇」読解(4)	「李徴(人虎伝)」輪読③	配付資料の予習・復習をする。	60
6	「唐代伝奇」読解(5)	「板橋三娘子伝」輪読	配付資料の予習・復習をする。	60
7	「唐代伝奇」読解(6)	「定婚店」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
8	「唐代伝奇」読解(7)	「定婚店」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
9	「唐代伝奇」読解(8)	「杜子春伝」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
10	「唐代伝奇」読解(9)	「杜子春伝」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
11	「唐代伝奇」読解(10)	「杜子春伝」輪読③	配付資料の予習・復習をする。	60
12	「唐代伝奇」読解(11)	「枕中記」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
13	「唐代伝奇」読解(12)	「枕中記」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
14	「唐代伝奇」読解(13)	「枕中記」輪読③	配付資料の予習・復習をする。	60
15	まとめ	前期授業の内容を踏まえたまとめを行う。	前期授業の内容をまとめる。	60
16	『聊齋志異』読解(1)	「考城隍」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
17	『聊齋志異』読解(2)	「考城隍」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
18	『聊齋志異』読解(3)	「王六郎」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
19	『聊齋志異』読解(4)	「王六郎」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
20	『聊齋志異』読解(5)	「王六郎」輪読③	配付資料の予習・復習をする。	60
21	『聊齋志異』読解(6)	「労山道士」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
22	『聊齋志異』読解(7)	「労山道士」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
23	『聊齋志異』読解(8)	「労山道士」輪読③	配付資料の予習・復習をする。	60
24	『聊齋志異』読解(9)	「酒虫」輪読	配付資料の予習・復習をする。	60
25	『聊齋志異』読解(10)	「促織」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
26	『聊齋志異』読解(11)	「促織」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
27	『聊齋志異』読解(12)	「促織」輪読③	配付資料の予習・復習をする。	60
28	『聊齋志異』読解(13)	「緑衣女」輪読①	配付資料の予習・復習をする。	60
29	『聊齋志異』読解(14)	「緑衣女」輪読②	配付資料の予習・復習をする。	60
30	まとめ	後期授業の内容を踏まえたまとめを行う。	後期授業の内容をまとめる。	60

授業名	考古学演習	=7.1/. (- .)-				
担当教員名	◎會田 容弘	一 配当年次 単位数	短期大学部 専攻科文	化学専攻 2年 4単位 選択必修		
開講期						
授業の概要	察方法、記述方法を学び、実践す習を深めて行くのが目標である。 本学では2001年以来会津若松 平安時代、縄文時代前期、後期旧 発掘資料の整理、データ整理、記	る。さらに、実物資料認証 市湊町大字赤井字笹山原に 石器時代の複合遺跡でそい 録法、写真撮影などの実置 データで提出し、それを流	歳の方法、その資料の に位置する笹山原遺跡 こから出土した資料を 浅を踏まえて、資料に	調査に参加し、出土した資料整理を通し、実際の考古資料を扱いその観 関連研究を中心にまとめ、発表をおこない、学生同士の討論を行い、学 N o. 16の発掘調査を継続して行っている。笹山原遺跡 N o. 16は 用いて、実践的な演習を行う。 対する認識力を深め、論文読解を経て、学術的議論ができるような訓練 えるなどのフィードバックを行う。内容が不十分な場合は再提出を求		
授業の到達目標		<到達目標>考古資料の理解を経て、考古資料の考古学的基礎に基づいた記述が可能なレベルにまで到達できること。 考古学の学術論文を読み、批判的に検討できるレベルに到達すること。単位認定の最低基準は授業内容の7割以上を理解していること。				
履修条件	考古学の十分な理解があること		成績の 評価方法・基準	レポート及び発表内容(レポート70%、発表30%)で60点以上の理解度で、合とする。考古学で論文を作成する学生は80点以上の理解度を求める。		
テキスト	イニザン他『石器研究入門』 山中一郎「考古学における方法の	問題」	1			
参考書	文化学科(資格課程)報告集第4	~21集 地域創成学科報	告集第1~5集			
学生への要望	考古学実習発掘に参加すること。 は復習としておこなってほしい。	発表と議論が中心になるの	ので事前の準備を十分	行うこと。事前準備が予習にあたる。発表内容への指摘点、修正指導点		
位置付け・水準	専門職を目指す学生の最終段階で	ある。考えながら、行動	してほしい。			
ディプロマポリシー との関係	- ディプロマポリシーとの関係:研	究課題と論理的・創造的				
オフィスタイム	水曜日は授業が少ないので、考古	学実習室にいます。				
アクティブラーニン グ実施内容	・ 発掘調査、整理作業は自主性が重	発掘調査、整理作業は自主性が重んじられる。自分がやらなければ、全体が進まない。最上級学年なので、後輩の指導も求められる。				
実務家教員の経歴	東北大学文学部考古学研究室助手	として考古学教育の補助、	奥松島縄文村歴史資料	料館学芸員として博物館経営・文化財保護行政を担ってきた。		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	考古学演習の説明	演習の進め方についての説明。	過去の発掘調査の理解。	60
	発掘調査準備(1)	笹山原遺跡No. 16の発掘調査を行うにあたっての基本	過去の発掘調査の理解。	60
2		的な準備を行う。機材の確認、機材の操作方法の確認、発		
		掘調査過程の確認を行う。		
3	発掘調査準備(2)	発掘調査に用いる図面、遺物カード、手引きなどの製作を	過去の発掘調査の理解。	60
3		行う。		
4	発掘調査実習(1)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ a 層上面の精査及び掘り	発掘調査の記録の整理。	60
4		下げ。		
5	発掘調査実習(2)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ a 層上面の精査及び掘り	発掘調査の記録の整理。	60
5		下げ。		
6	発掘調査実習(3)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ a 層上面の精査及び掘り	発掘調査の記録の整理。	60
б		下げ。		
7	発掘調査実習(4)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ b層の掘り下げ。縄文時	発掘調査の記録の整理。	60
1		代前期出土資料の出土位置の記録及び取り上げ。		
0	発掘調査実習(5)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ b層の掘り下げ。縄文時	発掘調査の記録の整理。	60
8		代前期出土資料の出土位置の記録及び取り上げ。		
0	発掘調査実習(6)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅱ b層の掘り下げ。縄文時	発掘調査の記録の整理。	60
9		代前期出土資料の出土位置の記録及び取り上げ。		
10	発掘調査実習(7)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅲ層の掘り下げ。旧石器資	発掘調査の記録の整理。	60
10		料の出土位置の記録及び取り上げ。		
	発掘調査実習(8)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅲ層の掘り下げ。旧石器資	発掘調査の記録の整理。	60
11		料の出土位置の記録及び取り上げ。		
4.0	発掘調査実習(9)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅲ層の掘り下げ。旧石器資	発掘調査の記録の整理。	60
12		料の出土位置の記録及び取り上げ。		
	発掘調査実習(10)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。Ⅳ層aの掘り下げ。旧石器	発掘調査の記録の整理。	60
13		資料の出土位置の記録及び取り上げ。		
	発掘調査実習(11)	笹山原遺跡N0.16の発掘調査。IV層aの掘り下げ。旧石器	発掘調査の記録の整理。	60
14		資料の出土位置の記録及び取り上げ。		
	笹山原遺跡No.16の石器遺物	実際に出土した笹山原遺跡No.16の石器遺物の全体を	授業で行った作業の復習として作業を行	60
15	観察(1)	観察する。	う。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	笹山原遺跡No.16の石器遺物	石材分類。笹山原遺跡No.16から出土する石器遺物は	授業で行った作業の復習として作業を行	60
16	観察(2)	様々な石材が用いられている。石材を理解し、その石材別	う。	
		の分類を行う。		
	笹山原遺跡No.16の石器遺物	母岩分類。同一の石材であっても、異なる母岩から製作さ	授業で行った作業の復習として作業を行	60
17	観察(3)	れている。中には同一母岩から剥離された石器が存在する	う。	
		ことがある。それらを認識し分類する。		
	笹山原遺跡No.16の石器遺物	同一母岩に分類したものの中で、遺跡の中で剥片剥離行為	授業で行った作業の復習として作業を行	60
	観察(4)	がなされた場合、まれに接合する場合がある。それを捜し	う。	
		求める作業を行う。全部のピースがそろっていない立体ジ		
18		グソーパズルである。接合する資料が確認された場合、そ		
		れはその石器が持ち運ばれたか、石器製作中に飛び散った		
		かなどという具体的に石器時代人の行為を実証することが		
		できる。		
	世山原遺跡No.16の石器遺物	石器接合作業。石材、同一母岩データのデータベースへの	授業で行った作業の復習として作業を行	60
19	観察(5)	入力。	う。	00
	競宗 (3) 笹山原遺跡No.16の石器遺物	·	授業で行った作業の復習として作業を行	00
20		石器接合作業。石材、同一母岩データのデータベースへの コカ	_	60
	観察(6)	入力。	7 o	
21	石器の記録(1)	石器の記録方法として実測と写真撮影がある。その基本を 	授業で行った作業の復習として作業を行	60
		説明する。	う。 -	
22	石器の記録(2)	写真撮影と実測を実際に行う。	授業で行った作業の復習として作業を行	60
			う。	
	土師器の写真撮影	土師器の記録方法として写真撮影を行う。デジタルカメラ	授業で行った作業の復習として作業を行	60
23		を用いて、ライティングを調節しながら行	う。	
		う。		
	土師器の観察(1)	土師器の破片資料の観察を行う。観察表の作成を行う。	授業で行った作業の復習として作業を行	60
24			う。	
	土師器の観察 (2)	土師器の観察表を作成し、集計を行う。	授業で行った作業の復習として作業を行	60
25			う。	
	土師器の実験考古学	粘土を用いて土師器を実験的に製作する。	授業で行った作業の復習として作業を行	60
26			う。	
	縄文土器の理解	世山原遺跡No.16から出土した縄文土器破片を観察	授業で行った作業の復習として作業を行	60
	NEX THE STATE	し、との特徴を調べる。胎土、文様、器形、調	う。	00
27		整などの要素の見かたについて説明し、実際の遺物解説の	, ·	
		発表を行う。		
	(m. l. pp		Into Alle and a second a second and a second a second and	
	縄文土器の記録	縄文土器の記録方法として、拓本をとる。拓本の技術は既	授業で行った作業の復習として作業を行	60
28		に修得しているので、実際に笹山原No. 1	う。	
		6 遺跡出土の縄文土器を採拓し、前回の観察内容を記述		
		し、発表する。		
	縄文時代の石器理解	縄文時代の石器を検討する。笹山原No.16遺跡から出	授業で行った作業の復習として作業を行	60
29		土した縄文時代の石器を取り上げ、その石	う。	
		材、製作技術の特徴についてそれぞれ発表する。		
	縄文時代の石器の記録	石器を理解したうえで、写真撮影、実測を行う。撮影方	授業で行った作業の復習として作業を行	60
		法、実測方法については、博物館実習、日本の	う。	
30				

令和7年度 	立ルカ巛合字羽					
投耒 名	文化史総合演習					
	◎桑野 聡					
担当教員名	福島 寅太郎	配当年次	短期大学部 專攻科文化学專攻 2年 4単位 必修			
	會田 容弘	単位数				
	知野 愛					
開講期	通年					
	短大1年次の「ヨーロッパ文化史」	では、古代の先進的地	也中海文明世界が3世紀.	以降変容し、再編されてくる過程で様々な地域文化・民族文化の影響を		
	受けながら諸要素を融合させることで	で中世にヨーロッパ文グ	化が形成され、更に中†	世後期から近世を経て近代化を進める過程で他の文化圏を凌駕する存在		
	となり、西洋化を大きな特徴とする近	近代を迎えるが、20世	紀の二度の世界大戦と	東西冷戦を経て、現在の私たちはヨーロッパのみを手本とするのではな		
	いグローバル文明の形成を模索する時期を迎えているという全体像を学んだ。短大2年次の「ヨーロッパ史演習」では、具体的な時代や地域の生活文化					
授業の概要	がどのように変化・変容していったか	を幾つかの事例から	学び、専攻科学生のそれ	れぞれの研究テーマに繋がっている。本科目では、中世ヨーロッパを手		
	がかりに、異なる時代・地域の生活文	て化がどのような影響	を受けながら変容してい	いくのかを社会史的考察方法を用いながら学んでいくことで、近代社会		
	の特色を理解する視点と知識を養う。					
	□報告と討論に対して修正点や課題を	:提示することでフィ-	ードバックする。	CS2211		
	本授業は歴史学(西洋史) の学士レベル	ルの学識を得ることを	目標とする。具体的に	は事件・人物・年代などの基礎知識に止まらず、歴史資料を読み込む		
	能力を身に付けることで、社会的・政	対治的・経済的・文化I	的な多様な歴史要因が初	複雑に関係史ながら特定の時代や地域における歴史事象が成立し展開す		
授業の到達目標	ることを理解できるようになり、客観	見的な実証性のある意	見を叙述できるようにた	なることを目指す。基本的には西洋史の邦語文献をきちんと読み込ん		
	で、批判的に利用できる力を身に付け	け、論文にまとめて学	会形式の発表会で報告	・質疑応答に対応できることを目標とする。		
	ディプロマ・ポリシーとの関係: 論	は理的創造力・社会貢献	猷			
	専攻科2年生		成績の	報告(50点)・授業態度・討論(50点)		
根形が口			評価方法・基準			
テキスト						
参考書	必要に応じて随時提示。					
- J- J- L						
学生への要望	「高校世界史」程度の基礎知識と、諸	養論に積極的に参加する	る姿勢を望む。			
在里丛山 小 进						
位置付け・水準						
ディプロマポリシー						
との関係 オフィスタイム	火曜 時限目 (8:50~10:20)・金曜	V 時間日 (16·10~.17	:40) 考古学研究室			
- オノイスダイム 	, – –	v ндмх⊟ (10.10~17	・中リ 芍口子训艽至			
ノッティファーニン グ実施内容						
	+					
実務家教員の経歴						

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	ガイダンス	本講義の進め方を解説し、導入とする。	各自の研究テーマと授業内容の関係を考え	60
1			る。	
2	講読①	各テキストの講読。	授業なで提示された参考文献を読む。	120
2				
3	講読②	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
3			る。	
4	講読③	同上	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
4			る。	
5	講読④	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
5			る。	
6	講読⑤	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
Ü			る。	
7	講読⑥	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
'			る。	
8	講読⑦	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
0			る。	
9	講読⑧	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
3			る。	
10	講読⑨	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
10			る。	
11	講読⑩	同上。	議論する姿勢を大事に考えを整理し、まと	120
11			めるプロセスをトレーニングしよう!	
12	中間発表準備①	8月の中間発表に備えて章立てを確認する。	自身の章立て案を提示する。	120
12				
13	中間発表準備②	前回の相談を踏まえて、各自が発表する。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
13			る。	
14	中間発表準備③	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
14			る。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	中間発表準備④	パワーポイントと発表原稿を完成させる。	自身の読み直しによる最終チェックを十分	120
15			に行おう!	
	後期ガイダンス	後期の授業の進め方を確認する。	夏休みの研究活動を整理して授業に臨も	30
16			う。	
	講読⑪	中間発表と夏休みの進捗状況を踏まえて、必要な各テキス	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
17		トの講読。	る。	
	講読(2)	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
18			3.	
	講読⑬	同上。	題範囲を読み込み、レジュメにまとめる。	120
19				
	講読⑭	同上。	→ 課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
20			3.	
	講読⑮	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
21			3.	
	講読値	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
22			3.	
	講読①	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
23			3.	
	講読(8)	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
24			3.	
	講読(9)	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
25			3.	
	講読20	同上。	課題範囲を読み込み、レジュメにまとめ	120
26			る。	
	研究成果まとめ①	『卒業研究の要旨』掲載用の原稿執筆。	自分の研究レポートを完成させて要旨案を	120
27			提出。	
	研究成果まとめ②	論文の完成を目指して註・資料の提示を確認。	短大の卒業研究を踏まえて研究レポートを	120
28			完成させる。	
	研究成果まとめ③	最終報告会の準備としてパワーポイントと発表原稿を作成	自身のパワーポイントと原稿を提出。	120
29		する。		
	まとめ	最終発表のための最終確認。	堂々と最終発表をやり遂げよう!	60
30				

 授業名 哲学的人間論 担当教員名 ②野口 周一	⊤和1年及					
# 担当教員名	授業名	哲学的人間論	コルケル	家政学部 生活科学科	建築デザイン専攻 1年 2単位 必修/家政学部 食物栄養学科 1年 2単位 必	
横貫期 前朋	担当教員名	◎野口 周一		修/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 1年 2単位 必修/短期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単位 必修/短期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単		
投業の概要	開講期	前期	半世 数			
投業の概要 あるでしょう。しかし、教育ははたしてそのように限定されたものでしょうか。本講義では、教育とは何か、子どもとはどういうものか、人間とはどういうものか、人間とはどういうものか、人間とはどういうものか、人間とはどういうものか、人間とはどういうものか、について考えていきます。 1、受講者は、「狭い教育観」と「広い教育観」の違いを考えることにより、子どもたちの成長と私たちの人間的成長をともに理解することができること。 2、上記の点を考えながら、自分の人間としての生き方やあり方について、自分なりの回答をえることができること。 5 年回、調べるべき課題が出てきます。それらを一つひとつ消化しながら理解を深めます。その際、グループ学習で行うこともあります。その課題の評価を80%とします。最終課題についてはレポートを作成し、発表し、討論をしていただきます。その評価を20%とします。 5 年本への要望		本講義のねらいは、教育哲学者・松田	高志氏の『いのち輝く	(子ら』を読み込みな	がら、教育観のあり方を考えていくところにあります。特に焦点をあて	
あるでしょう。しかし、教育ははたしてそのように限定されたものでしょうか。本講義では、教育とは何か、子どもとはどういうものか、人間とはどういうものか、について考えていきます。 【授業の到達目標 2、2、上記の点を考えながら、自分の人間としての生き方やあり方について、自分なりの回答をえることができること。 「版修条件 2、2、上記の点を考えながら、自分の人間としての生き方やあり方について、自分なりの回答をえることができること。 「成績の 2 評価方法・基準 2 解題が出てきます。それらを一つひとつ消化しながら理解を深めます。その際、グループ学習で行うこともあります。その課題の評価を80%とします。最終課題についてはレポートを作成し、発表し、討論をしていただきます。その評価を20%とします。 「テキスト 2 本の都度、明示はしていきたい。 「学生への要望 3 講義への主体的、協力的な参加を望みます。 「位置付け・水準 3 「01102 「国項の「人間を護り、人間生活の向上と社会の発展を目指し、生活・福祉・建築のそれぞれの専門分野で、人文・社会・自然にわたる基礎的知識を総合的に用いつつ」という点を、特に重視する。 オフィスタイム 3 講義の中でご連絡いたします。 アクティブラーニング実施内容 「対名して音読する」、問題点については、その都度調べ、学習する。	極業の輝重	るところは、「教育とは子どもを社会に適応させること、あるいは子どもがそうなるように手助けすること」という考えは、この社会に適応させること。 あるいは子どもがそうなるように手助けすること」という考えは、この社会に				
投業の到達目標	投来の似女	あるでしょう。しかし、教育ははたし	てそのように限定され	ıたものでしょうか。 ^ス	本講義では、教育とは何か、子どもとはどういうものか、人間とはどう	
複業の到達目標		いうものか、について考えていきます	•			
Reference Re	極業の到達日標	1, 受講者は、「狭い教育観」と「広	い教育観」の違いを表	ぎえることにより、子	どもたちの成長と私たちの人間的成長をともに理解することができるこ	
成績の 許価方法・基準 お選別の評価を80%とします。最終課題についてはレポートを作成し、発表し、討論をしていただきます。その評価を20%とします。 テキスト 松田高志著『いのち輝く子ら』(NPO法人くだかけ会)を使用します。 参考書 その都度、明示はしていきたい。 学生への要望 講義への主体的、協力的な参加を望みます。 位置付け・水準 GU1102 一	投来の判定日保	と。2、上記の点を考えながら、自分	の人間としての生き方	「やあり方について、	自分なりの回答をえることができること。	
履修条件					毎回、調べるべき課題が出てきます。それらを一つひとつ消化しなが	
評価方法・基準 の課題の評価を80%とします。最終課題についてはレポートを作成し、発表し、討論をしていただきます。その評価を20%とします。	屍收冬 件			成績の	ら理解を深めます。その際、グループ学習で行うこともあります。そ	
テキスト 松田高志著『いのち輝く子ら』(NPO法人くだかけ会)を使用します。 参考書 その都度、明示はしていきたい。 学生への要望 講義への主体的、協力的な参加を望みます。 位置付け・水準 GU1102 ディプロマポリシー との関係 冒頭の「人間を護り、人間生活の向上と社会の発展を目指し、生活・福祉・建築のそれぞれの専門分野で、人文・社会・自然にわたる基礎的知識を総合的に用いつつ」という点を、特に重視する。 オフィスタイム 講義の中でご連絡いたします。 アクティブラーニン グ実施内容 テキストを講読しつつ(指名して音読する)、問題点については、その都度調べ、学習する。	腹 修采件			評価方法・基準	の課題の評価を80%とします。最終課題についてはレポートを作成	
参考書 その都度、明示はしていきたい。 学生への要望 講義への主体的、協力的な参加を望みます。 位置付け・水準 GU1102 ディプロマポリシーとの関係 冒頭の「人間を護り、人間生活の向上と社会の発展を目指し、生活・福祉・建築のそれぞれの専門分野で、人文・社会・自然にわたる基礎的知識を総合的に用いつつ」という点を、特に重視する。 オフィスタイム 講義の中でご連絡いたします。 アクティブラーニング実施内容 テキストを講読しつつ(指名して音読する)、問題点については、その都度調べ、学習する。					し、発表し、討論をしていただきます。その評価を20%とします。	
学生への要望 講義への主体的、協力的な参加を望みます。 位置付け・水準 GU1102 ディプロマポリシー との関係 冒頭の「人間を護り、人間生活の向上と社会の発展を目指し、生活・福祉・建築のそれぞれの専門分野で、人文・社会・自然にわたる基礎的知識を総合的に用いつつ」という点を、特に重視する。 オフィスタイム 講義の中でご連絡いたします。 アクティブラーニン グ実施内容 テキストを講読しつつ(指名して音読する)、問題点については、その都度調べ、学習する。	テキスト	松田高志著『いのち輝く子ら』(NP	〇法人くだかけ会)を	使用します。		
位置付け・水準 GU1102 ディプロマポリシー	参考書	その都度、明示はしていきたい。				
 ディプロマポリシー	学生への要望	講義への主体的、協力的な参加を望み	ます。			
との関係 的に用いつつ」という点を、特に重視する。 オフィスタイム 講義の中でご連絡いたします。 アクティブラーニング実施内容 テキストを講読しつつ(指名して音読する)、問題点については、その都度調べ、学習する。	位置付け・水準	GU1102				
オフィスタイム 講義の中でご連絡いたします。 アクティブラーニン テキストを講読しつつ(指名して音読する)、問題点については、その都度調べ、学習する。 グ実施内容	ディプロマポリシー	冒頭の「人間を護り、人間生活の向上	と社会の発展を目指し	/、生活・福祉・建築	のそれぞれの専門分野で、人文・社会・自然にわたる基礎的知識を総合	
アクティブラーニン テキストを講読しつつ(指名して音読する)、問題点については、その都度調べ、学習する。 グ実施内容	との関係	的に用いつつ」という点を、特に重視	する。			
グ実施内容	オフィスタイム	講義の中でご連絡いたします。				
1.000	アクティブラーニン	テキストを講読しつつ(指名して音読	する)、問題点につい	ては、その都度調べ、	学習する。	
宝務家教員の経歴	グ実施内容					
AMANAK YELE	実務家教員の経歴					

子どもとは何か (1) まず授業の進歩方、グループ別討議の仕方などを説明いた します。「神の最高の啓示とは」「無邪気さの世界」について考えます。 40 2 子どもとは何か (2) 「貝殻や石ころ」「刺紋超えめ」「お古のスリッパ」につ た習・後習 (2) 40 3 子どもとは何か (3) 「予緒のまま」「神霊な謎」について考えます。 子習・後習 (40 4 教育の本筋 (1) 「自然の恵み」「笑顔と無邪気な没頭」について考えます。 子習・復習 (40 5 教育の本筋 (2) 「子どもの生きる場」「親の醸し出す雰囲気」について考えます。 子習・復習 (40 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の選」について考えます。 子習・復習 (40 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「憲ぼしき驚き」びついて考えます。 子習・復習 (40 8 学びの世界 (2) 「薦ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 子習・復習 (40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の限」について考えます。 子習・復習 (40 10 デジへのサポート (1) 「寿気づけ」「期待と信頼」について考えます。 子習・復習 (40 11 デジ・ス大人・生涯の学び (1) 「にのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 子習・復習 (40 12 デビ・大人・生涯の学び (1) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 子習・復習 (40 14 デビ・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 (3) 子習・復習 (40 15 影話 「出会のよれに目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 (3) 子習・復習 (40 15 野話・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 (40 15 野話・日間のものについて考えます。 子習・復習 (40 16 ・別のちのき味について考えます。 子習・復習 (40 17 デビ・大人・生涯の学び (10のものまたなり) (40 18 デビ・大人・生涯の学び (回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
2 子どもとは何か (2) [貝殻や石ころ] 「刺戟控えめ」 「お古のスリッパ」につ で考えます。 40 3 子どもとは何か (3) 「矛盾のまま」 「神聖な謎」について考えます。 予習・復習 40 4 教育の本筋 (1) 「自然の恵み」「笑顔と無邪気な没頭」について考えます。 予習・復習 40 5 教育の本筋 (2) 「子どもの生きる場」「親の醸し出す雰囲気」について考えます。 予習・復習 40 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の道」について考えます。 予習・復習 40 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 40 8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 デとも・大人・生涯の学び (1) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 13 デとも・大人・生涯の学び (2) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で」(次のよます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (2) 「いのちの正体に考えます。 予習・復習 7習・復習 40 14 一般的について考えます。 予習・復習 72 72 72 72 72		子どもとは何か (1)		予習・復習	40
2 子どもとは何か (2) 「貝殻や石ころ」「刺乾控えめ」「お古のスリッパ」につ で育・復習 40 3 子どもとは何か (3) 「矛盾のまま」「神聖な謎」について考えます。 予習・復習 40 4 教育の本筋 (1) 「自然の恵み」「笑顔と無邪気な没頭」について考えます。 予習・復習 40 5 教育の本筋 (2) 「子どもの生きる場」「親の醸し出す雰囲気」について考えます。 予習・復習 40 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の道」について考えます。 予習・復習 40 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 40 8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の限」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (2) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (2) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 (3) 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (1分は、日本のより、日本のよりにないで考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (1分は、日本のよりにないで考えます。 予習・復習 40	1				
2 いて考えます。 3 子どもとは何か (3) 「矛盾のまま」「神聖な謎」について考えます。 予習・復習 4 教育の本筋 (1) 「自然の恵み」「笑顔と無邪気な没頭」について考えます。 予習・復習 5 教育の本筋 (2) 「子どもの生きる場」「親の酸し出す雰囲気」について考 予習・復習 40 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の道」について考えます。 予習・復習 40 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 40 8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学どへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で2) 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で3) 40 40					
3 子どもとは何か (3) 「矛盾のまま」「神聖な謎」について考えます。 予習・復習 4 教育の本筋 (1) 「自然の恵み」「笑顔と無邪気な浚頭」について考えます。 予習・復習 5 教育の本筋 (2) 「子どもの生きる場」「親の験し出す雰囲気」について考えます。 予習・復習 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の道」について考えます。 予習・復習 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 8 学びの世界 (2) 「駒ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 下習・復習 40 24 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 下習・復習 40 24 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 下習・復習 40 25 日本のよりについて考えます。 予習・復習 40	2	子どもとは何か (2)		予習・復習	40
3 数育の本筋 (1) 「自然の恵み」「美顔と無邪気な没頭」について考えます。 予習・復習 40 5 教育の本筋 (2) 「子どもの生きる場」「親の醸し出す雰囲気」について考えます。 予習・復習 40 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の道」について考えます。 予習・復習 40 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 40 8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「賜待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 ア習・復習 40 24 日会と)の意味について考えます。 予習・復習 40 25 子習・復習 40	_				
## おおか ##	3	子どもとは何か(3)	「矛盾のまま」「神聖な謎」について考えます。	予習・復習	40
大きの本筋 (2)	4	教育の本筋(1)	「自然の恵み」「笑顔と無邪気な没頭」について考えま	予習・復習	40
5 えます。 イロ 6 教育の本筋 (3) 「学校の選択」「平和の道」について考えます。 予習・復習 40 7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 40 8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 が」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 が」について考えます。 予習・復習 40	4		す。		
Ration	_	教育の本筋 (2)	「子どもの生きる場」「親の醸し出す雰囲気」について考	予習・復習	40
6	5		えます。		
7 学びの世界 (1) 「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。 予習・復習 40 8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 7習・復習 40 8終括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	C	教育の本筋 (3)	「学校の選択」「平和の道」について考えます。	予習・復習	40
7 おおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおおお	б				
8 学びの世界 (2) 「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。 予習・復習 40 40 9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 40 12 子ども・大人・生涯の学び 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 40 14 7とも・大人・生涯の学び 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 7とも・大人・生涯の学び 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で」について考えます。 予習・復習 40 11 12 12 13 13 14 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	7	学びの世界(1)	「同じでないと」「喜ばしき驚き」びついて考えます。	予習・復習	40
8	· ·				
9 学びの世界 (3) 「幸せな知」「心の眼」について考えます。 予習・復習 40 10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 予習・復習 40 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	0	学びの世界(2)	「胸ふくらませて」「意・情・知」について考えます。	予習・復習	40
9	0				
10 学びへのサポート (1) 「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。 予習・復習 40 11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で」について考えます。 予習・復習 40 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	0	学びの世界 (3)	「幸せな知」「心の眼」について考えます。	予習・復習	40
10 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 11 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で」について考えます。 予習・復習 40 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	3				
11 学びへのサポート (2) 「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。 予習・復習 40 12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で」について考えます。 予習・復習 40 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	10	学びへのサポート (1)	「勇気づけ」「期待と信頼」について考えます。	予習・復習	40
11 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 び」について考えます。 予習・復習 40 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	10				
12 子ども・大人・生涯の学び (1) 「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。 予習・復習 40 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 で」について考えます。 予習・復習 40 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	11	学びへのサポート (2)	「未完の大器」「成長を信じ味わう」について考えます。	予習・復習	40
12 (1) イン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11				
(1) 13 子ども・大人・生涯の学び (2) 「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。 (2) 予習・復習 40 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 び」について考えます。 予習・復習 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習	10	子ども・大人・生涯の学び	「いのちのシャワー」「魅力ある人」について考えます。	予習・復習	40
13 (2) 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 び」について考えます。 予習・復習 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習	12	(1)			
(2) 14 子ども・大人・生涯の学び (3) 「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学 び」について考えます。 予習・復習 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習	12	子ども・大人・生涯の学び	「にもかかわらず」「うぶの反対」について考えます。	予習・復習	40
14 (3) び」について考えます。 予習・復習 40	13	(2)			
(3) び」について考えます。 総括 「出会い」の意味について考えます。 予習・復習 40	1./	子ども・大人・生涯の学び	「いのちの正体に目覚める」「どこへ行く」「生涯の学	予習・復習	40
	14	(3)	び」について考えます。		
	15	総括	「出会い」の意味について考えます。	予習・復習	40
	15				

授業名	食生活概論	配当年次	家政学部生活科学科建築デザイン専攻1年2単位選択/家政学部生活科学科建築デザイン				
担当教員名	◎郡司 尚子	単位数	攻 1年 2単位 必修/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 1年 2単位 選択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 1年 2単位 必修/短期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単位 選択				
開講期							
授業の概要	望ましい食生活とは、何かについても 【課題に対するフィードバックの方法	考えていく。 】		て学び、食と健康、日本の食文化の変遷と現状について学ぶ。さらに、 う。テストは回収し、不足点があれば追記し、翌週に返却する。			
授業の到達目標	「食」の大切さを理解することで、実 【履修カルテの評価項目】 ①「食生活」が、さまざまな物と人 ②食に対する充足感を満たすための ③国が定めた「健康」や「表示」に	日本の食生活の変遷を知り、現在の「食」の問題点や「食」の大切さを理解する。 「食」の大切さを理解することで、実生活で役立つ理論と実践の素養を身につける。 【履修カルテの評価項目】 ①「食生活」が、さまざまな物と人との相互作用によって構築されていることを、どの程度理解できたか。 ②食に対する充足感を満たすための心理的、文化的側面についての教養や感性を、どの程度養うことができたか。 ③国が定めた「健康」や「表示」に関する制度を、どの程度理解できたか。 【単位認定方法の最低基準】 授業内容の80%を理解していること。					
履修条件	家政学部 生活科学科 1 年		成績の 評価方法・基準	①課題レポートおよび発表 50% ②筆記試験(授業内) 50%			
テキスト	必要に応じて印刷し配布する。						
参考書	なし						
	1. 私語を慎み、意欲的に取り組んで下さい。 2. 体調不良などで、授業に出席できなかった場合は、その日の授業内容について、友人や担当者に確認するなどして、不足分は自分で補って下さい。 3. 食生活を取り巻く周辺は多岐にわたっています。日常生活の各場面において、常に食との関わり方に興味を示してください。						
学生への要望	2. 体調不良などで、授業に出席でき	なかった場合は、その					
学生への要望 位置付け・水準	2. 体調不良などで、授業に出席でき	なかった場合は、その					
	2. 体調不良などで、授業に出席でき 3. 食生活を取り巻く周辺は多岐にわ HL2134	なかった場合は、そのたっています。日常生					
位置付け・水準	2. 体調不良などで、授業に出席でき 3. 食生活を取り巻く周辺は多岐にわ HL2134	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
位置付け・水準 ディプロマボリシー との関係 オフィスタイム	2. 体調不良などで、授業に出席できる。食生活を取り巻く周辺は多岐にわけるHL2134①知識・理解 ②倫理観・社会的責任	なかった場合は、そのたっています。日常生たっています。日常生 たっています。	活の各場面において、				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	授業の目的・ガイダンス	授業の進め方や評価方法、事前事後学習の必要性などにつ	自己の食生活を振り返り、食の大切さにつ	30
	食生活の変遷と現在の食生活の	いて、シラバスに沿って説明を行う。	いて考えてみる。	
	問題	その後、人と「食」の関りとして、「食」の大切さについ		
		て考える。		
1		食物の歴史的変化、食物連鎖について学んだ後、食品を分		
1		類する方法(生活様式による分類、起源による分類、食品		
		成分表による分類、栄養成分の類似性による分類など)に		
		ついて学ぶ。日本人がどのような食生活を送ってきたかに		
		ついて説明する。日本人の現在の食生活の問題点について		
		学ぶ。		
	自分の食生活について考える	食事バランスがガイドについて説明し、各人の普段の食生	食料と環境問題について、自分なりに調べ	60
2		活につい振り返り、自身の食生活の問題点について考え	て予習しておく。	
		ప .		
	食料と環境問題	食料生産と食料自給率、地産地消や食品廃棄問題などにつ	学んだ内容から、次週グループディスカッ	60
3		いて説明を行い、それぞれの現在の状況、問題点を交えな	ションを実施するので、ディスカッション	
		がら学ぶ。	したいテーマについて検討しておくこと。	
	食料と環境問題	食料と環境問題について、学んだ内容からグループに分か	ディスカッションを行うテーマについて、	
		れてテーマを決め、ディスカッションを行い、一人一人意	次週発表できるように、考えをまとめてお	
4		見を出し合いながら掲げたテーマの問題点、原因考え、そ	くこと。	
		の解決策についてポスターにまとめる。各グループでポス		
		ターを使って発表を行う。		
	食料と環境問題	食料と環境問題について、学んだ内容からグループに分か	次週から食品表示について学ぶため、各人	
		れてテーマを決め、ディスカッションを行い、一人一人意	普段購入している食品のパッケージを集め	
5		見を出し合いながら掲げたテーマの問題点、原因考え、そ	て、表示についてもよく見ておく。	
		の解決策についてポスターにまとめる。各グループでポス		
		ターを使って発表を行う。		
	食品表示について①	JAS法に基づく食品表示は品質の表示基準であるととも	各人が普段購入しているパッケージや店頭	60
		に、遺伝子組み換え食品の表示、加工食品の原料原産地表	などで食品のパッケージになされている表	
6		示、期限表示などがあり、その表示法について理解する。	示についてよく見て、学んだ内容がどの様	
		なお、学生が持参した食品のパッケージの表示を各自確認	に表示されているかなどについてよく観察	
		させながら授業を進める。	する。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
7	食品表示について②	食物アレルギーの表示制度について理解する。なお、学生が持参した食品のパッケージの表示を各自確認させながら授業を進める。 特定保健用食品制度の概要および許可の条件、特別用途食品制度の概要および新設の総合栄養食品、栄養表示基準制度の概要および表示の種類について理解する。なお、学生が持参した食品のパッケージの表示を各自確認させながら授業を進める。 特定保健用食品制度の概要および許可の条件、特別用途食品制度の概要および新設の総合栄養食品、栄養表示基準制	各人が普段購入しているパッケージや店頭 などで食品のパッケージになされている表示についてよく見て、学んだ内容がどの様に表示されているかなどについてよく観察する。 各人が普段購入しているパッケージや店頭 などで食品のパッケージになされている表	60
8		度の概要および表示の種類について理解する。なお、学生が持参した食品のパッケージの表示を各自確認させながら 授業を進める。		
9	食の安全、食品の保存法につい て	食品の保存に大きく影響する微生物とのかかわりについて 学び、食品の保存が環境により影響を受けることを理解す る。 水分活性について学び、水分活性のコントロールと微生物 の繁殖への影響を理解する。	食品の保存に関わる水分の関りについて復習する。	60
10	おいしさの基本理念	しさがある。また、食物の認知や好き嫌いは、脳の第2次	食べ物のおいしさの基本理念についてしっかりと復習しておく。次週から行うライフステージ別の食の特徴と役割について文献などを通じて予習しておく。	60
11	ライフステージにおける食の特 徴と役割①	妊娠期、乳児期、幼児期、学童期、思春期の食の特徴と役割について理解する。	ライフステージ別の食の特徴と役割について文献などを通じて予習しておく。	60
12		壮年期、中年期、老年期の食の特徴と役割について理解する。	西洋料理や中国料理などの特徴について予 習しておく。	60
13	世界の食文化食空間の在り方①	日本以外の国の食文化(西洋料理、中国料理など)について、簡単に特徴や習慣などを説明し理解する。 食は食べることだけでなく、食環境(空間や内装デザイン、テーブルコーディネートなど)も欠かせない要素であるため、食環境についても学び、よりよい食生活のあり方について考える。	筆記試験に向けて、本授業で学んだことに ついて、しっかりと復習し、要点をまとめ ておく。	60
14	食空間の在り方②	前週に引き続き、食環境(空間や内装デザイン、テーブルコーディネートなど)も欠かせない要素であるため、食環境についても学び、よりよい食生活のあり方について考える。	食環境について復習をする。筆記試験に向けて、本授業で学んだことについて、しっかりと復習し、要点をまとめておく。	60
15	レポート発表 筆記試験、解説	本授業のまとめとして、筆記試験を行い、その解答について解説を行う。 特別用途食品、特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品のいずれかの食品を購入し、所定の用紙にまとめたレポートについて、レポートを提示しながら口頭発表を行う。その際発表内容について、学生、教員でディスカッションを行う。	他の受講生のレポート発表を見て学んだ知識を生かし、意識して食品表示を確認する。	60

授業名	住生活概論	配当年次	家政学部生活科学科建築デザイン専攻1年2単位必修/家政学部生活科学科社会福祉			
担当教員名	◎阿部 恵利子	単位数	一····			
開講期						
授業の概要	遍的でなければならない。本授業で	は、これからの住まい げて講義する。また、	がどうあるべきかの答	しかし、住まいにおける「社会の原点」「安らぎの場」という役割は普 えを導き出すために、住まいに関する成り立ちや住まい方計画、構造、 を応用して設計製図の基礎を学ぶ。課題に対する発表及びレポート提出		
授業の到達目標	広い視野で物事を捉え、住生活に関わる基礎的知識を総合的に理解する。さらに社会及び家庭生活における諸問題について考察し、学んだ知識や技術を活用して問題解決を図ることができる。単位認定の最低基準は以下の①~④について7割達成していること。 ①わが国の住宅におけるMD及び気候風土との関連について理解する。 ②家族と間取りとの関連について考察する。 ③UD住宅の在り方について理解する。 ④簡単な住宅設計製図の内容を読み取る。					
履修条件	生活科学科		成績の 評価方法・基準	①定期試験70% ②提出図面30%		
テキスト	私たちの住居学ーサスティナブル社会の住まいと暮らしー (株式会社オーム社)					
	編著者:山根芳一					
参考書	(1117 022 122 1 1 1 1 2 1	技報堂出版				
参考書学生への要望	編著者:山根芳一 「住宅の計画学入門」鹿島出版会	27.17.2	目を通す習慣を身に付	けること。		
	編著者:山根芳一 「住宅の計画学入門」鹿島出版会 「ダイニングキッチンはこうして誕生した」	27.17.2	目を通す習慣を身に付	けること。		
学生への要望 位置付け・水準	編著者:山根芳一 「住宅の計画学入門」鹿島出版会 「ダイニングキッチンはこうして誕生した」 現代における住まいの問題点を把握	するために、新聞等に		けること。		
学生への要望 位置付け・水準 ディプロマポリシー	編著者:山根芳一 「住宅の計画学入門」鹿島出版会 「ダイニングキッチンはこうして誕生した」 現代における住まいの問題点を把握 DS2145	するために、新聞等に決力、倫理観社会的責		けること。		
学生への要望 位置付け・水準 ディプロマポリシー との関係 オフィスタイム	編著者:山根芳一 「住宅の計画学入門」鹿島出版会 「ダイニングキッチンはこうして誕生した」 現代における住まいの問題点を把握 DS2145 知識・理解、論理的思考力、問題解	するために、新聞等に 決力、倫理観社会的責 寺30分以降		けること。		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	授業ガイダンス	これからの授業内容や進め方、目的を説明する。また、私	新聞等に目を通し、日頃から住生活におけ	60
1		たちの住生活をとりまく問題について考える。	る問題に目を向ける。	
2	サスティナブル社会の住まい	サスティナブルな社会の必要性ついて理解し、様々な住生	住まいづくり・住まい方に望まれる姿勢に	60
۷		活の諸問題について考える。	ついて、自分の考えをまとめておく。	
3	住生活と住まいの変遷	日本の風土的特徴を踏まえながら、気候風土と住まいの形	日本の気候風土、地域性についてまとめ	60
3		態及び地域性と住まいについて確認する。	る。	
	家族と住まいの変遷1	現在の住まいの構造や形式は非常に多様であるが、住まい	住まいの変遷と平面構成の変化を確認す	60
4		の変遷を辿ると各時代の家族観がその平面構成に反映され	る。	
		ていることを確認する。		
	家族と住まいの変遷2	現在の住まいの構造や形式は非常に多様であるが、住まい	住まいの変遷と平面構成の変化を確認す	60
5		の変遷を辿ると各時代の家族観がその平面構成に反映され	る。	
		ていることを確認する。		
6	住まいの維持管理	住まいの寿命と維持管理について理解し、住宅の老朽化を	住まいの維持管理ついて考え、住まい方を	60
Ö		防ぎ長持ちさせる住まい方を考える。	考察する。	
7	住まいに必要な環境調整	住まいの温熱環境やアレルギーとシックハウスの要因につ	快適な住環境について考察し、まとめる。	60
1		いて理解し、健康で快適な住まいを創造する。		
8	子どもの成長発達と住まい1	子どもの成長発達と住環境について考察し、内在する問題	子育て家族の住まいについて考察する。	60
٥		について考える。		
9	子どもの成長発達と住まい2	子どもの成長発達と住環境について考察し、内在する問題	子育て家族の住まいについて考察する。	60
9		について考える。		
	高齢者と住環境	高齢者の身体的特徴を踏まえながら、住居内での事故を防	介護保険制度を踏まえながら、住居内の事	60
		止するための手すりや段差解消の方法について学ぶ。ま	故防止のための方策についてまとめる。	
10		た、現代社会における基礎的問題として、介護保険制度に		
		ついて理解し、高齢者の自立促進及び介護者の負担軽減を		
		目的とした居住環境整備について考える。		
	これからの社会と住まい	住まいの保存や再生、環境共生、高齢者対応住宅について	介護保険制度を踏まえながら、住居内の事	60
11		学び、これからの社会と住まい・リフォーム設計について	故防止のための方策についてまとめる。	
		考える。		
	住宅設計製図の基礎	模範住宅の図面から、設計に用いる開口部などの記号につ	設計製図における線の引き方を練習する。	60
12		いて説明します。次に、設計製図における線の引き方の基		
		礎を学びます。		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	住宅図面のトレース1	模範住宅の図面をトレースすることにより、設計図の描き	平面図・配置図をトレースする。	180
13		方の基礎を学ぶ。本授業では、平面・配置図を完成させる		
		ことを目的とする。		
14	住宅図面のトレース2	前授業に引き続き、1階平面図、配置図を完成させる。	平面図・配置図をトレースする。	180
15		前授業に引き続き、トレースを完成させることにより、図 面を読む基礎的知識を習得する。	製図記号等の基礎的知識を理解し、トレースを完成させる。	180

令和7年度		•					
授業名	消費生活論		 短期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単位 選択/家政学部 生活科学科建築デザイン専攻 3年 2				
		配当年次		生活科学科建築デザイン専攻 3年 2単位 必修/家政学部 生活科学科社会			
担当教員名	◎長谷川 貴弘	単位数		選択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 3年 2単位 必修			
開講期	前期						
授業の概要	し、日常生活の中の身近な問題として	捉え、学生自らが安全 消費者教育を実践でいて採り上げていく。	全・安心な生活を送る きるようになることを 。 て】	者問題の内容も時代とともに変貌している。現代における諸問題を把握 ことができるようになることを目指す。また、消費生活に関する法律、 目指す。なお、内閣府での勤務経験を活かし、授業の中で統計資料の見			
授業の到達目標	下記①~③の目標の8割程度を理解していることを単位認定の最低基準とする。 ①消費者問題の実情を知り、課題を見出し、その解決策の方向性を見出すことができる。 ②日常生活の中で実践することができる自立した消費者の育成のために学生自身の消費者力を高める。 ③政策、法律、行政や企業の取り組み等を理解し、消費者力検定にチャレンジできるだけの能力を養う。						
履修条件	生活科学科 社会福祉専攻 3年生生活科学科 建築デザイン専攻 3年生		成績の 評価方法・基準	①小テスト30点(15点×2回) ②課題(消費者問題に関するレポート)70点			
テキスト	プリントを配布する。						
参考書	一般財団法人日本消費者協会「消費者	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2021]				
学生への要望	現代消費生活における課題を捉えるた ①新聞をよく読み、消費生活に関する ②消費者力検定に挑戦し、幅広い知識	記事を収集する。	望する。				
位置付け・水準	DS2324						
ディプロマポリシー	論理的思考力・問題解決力、倫理観・	社会的責任					
との関係							
オフィスタイム	火曜日 2コマ目 木曜日 5コマ目	食品経営学研究室					
アクティブラーニン グ実施内容	, 特になし						
実務家教員の経歴	内閣府政策統括官(経済財政分析担当	i) 付参事官(海外担	内閣府政策統括官(経済財政分析担当)付参事官(海外担当)付任期付職員として従事				

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	ガイダンス	授業の目的および授業計画について説明(内容、評価方法	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
1		について等)し、消費者を取り巻く社会経済情勢と消費者	業の内容を把握すること。	
		行動・意識について学修する。		
2	消費者問題の変遷	年代ごとにどのような消費者問題が発生したか概観し、	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
2		様々な消費者問題の背景にある社会の情勢を読み取る。	業の内容を把握すること。	
	消費者行政の変遷①	消費者問題に対応してどのような政策が行われたか概観	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
3		し、消費者問題に対処するための機関 ~消費者庁の誕	業の内容を把握すること。	
3		生、国民生活センター、消費生活センターの役割~につい		
		て学修する。		
	消費者行政の変遷②	前回に続いて、消費者庁、国民生活センター、消費生活セ	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
4		ンターの役割について動画教材の視聴等も通じて学修す	業の内容を把握すること。	
		ప .		
5	消費者の権利と責任①	消費者基本法、消費者の権利と責任、消費者保護の概念に	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
5		ついて学修する。	業の内容を把握すること。	
	消費者の権利と責任②	前回に続いて、消費者基本法、消費者の権利と責任、消費	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
6		者保護の概念について動画教材の視聴なども通じて学修す	業の内容を把握すること。	
		ప .		
7	自立した消費者を目指して①契	契約の意味、未成年者契約、契約に関するトラブルについ	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
1	約とは	て学修する。	業の内容を把握すること。	
8	自立した消費者を目指して②経	消費者契約法	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
8	済	・特定商取引法について学修する。	業の内容を把握すること。	
9	自立した消費者を目指して③食	食品の安全・安心、新しい食品表示制度について学修す	配布したプリントの内容を読み返して、授	30
9		ప .	業の内容を把握すること。	
10	自立した消費者を目指して④生	消費生活用製品安全法について学修する。	これまでの学修内容をプリントとノートを	60
10	活用品	小テスト (1回目)	元に復習すること。	
	消費生活と環境~循環型社会の	持続可能な社会の構築と法律、グリーンコンシューマーの	これまでの学修内容を元に、消費者問題に	30
11	ための法制度①	概念、持続可能な社会を形成するためのライフスタイルに	ついてインターネット、文献、報道資料な	
11		ついて学修する。	どを利用して、レポート作成に備えるこ	
			と。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	消費生活と環境~循環型社会の	持続可能な社会の構築と法律、グリーンコンシューマーの	これまでの学修内容を元に、消費者問題に	30
12	ための法制度②	概念、持続可能な社会を形成するためのライフスタイルに	ついてインターネット、文献、報道資料な	
12		ついて学修する。(前回の続き)	どを利用して、レポート作成に備えるこ	
			と。	
	消費者教育・啓発活動	一般消費者に向けてどのような消費者教育が行われている	これまでの学修内容を元に、消費者問題に	30
13		か学修する。	ついてインターネット、文献、報道資料な	
13			どを利用して、レポート作成に備えるこ	
			と。	
	公平かつ自由な競争の促進	独占禁止法、不正競争防止法、その他各種制度について学	消費者問題について、これまでの学修内容	60
14		修する。	と自身で調べたことを元にレポートを作成	
			する。	
	まとめ	消費者力検定とその内容について理解を深め、過去問等に	これまでの学修内容をプリントとノートを	60
15		チャレンジする。	元に復習すること。	
		小テスト (2回目)		

授業名	人間環境学	配当年次	短型工学如 表现的	
担当教員名	◎影山 志保	配ヨ年次 単位数		化学専攻 1年 2単位 選択/家政学部 生活科学科建築デザイン専攻 3年 2 生活科学科社会福祉専攻 3年 2単位 選択
開講期	後期	平 位数	丰世 选队/ 永风于即 3	工作分析化去個似等外 3年 2年世 选扒
授業の概要	ては、ダイオキシン等の有機塩素系化 よく知られた医薬品のサリドマイドを 境研究所での実務経験をもとに、環境	合物や、水俣病の原因 事例として、毒性物質 問題について講義を行	物質であるメチル水鎖 の作用機序について、 	はこれらの質が良好であることが重要である。具体的な環境汚染例とし 限、そして発がん性マイコトキシンであるアフラトキシン、催奇形性で 栄養素の代謝などと比較して、学んでいく。国立研究開発法人国立環 [課題に対 コメント等のフィードバックを行います。
授業の到達日標	この講義では生活環境である空気・水・土壌に着目し、生活環境を汚染している環境汚染物質が、食品や飲料水を介して、人間の健康にどのような問題 を起こすのかについて実生活にあてはめ考えていくことを目標としており、内容の8割を理解していること。			
履修条件	成績の ①期末試験100点 評価方法・基準			
テキスト	印刷資料提供			
参考書	薬理学関係の書物			
学生への要望	健康生活に必須である生活環境と食品	の問題点について学び	、実生活中に生かして	こもらいたい。
位置付け・水準	DA2375			
ディプロマポリシー 矢	知識・理解力、問題解決能力			
との関係				
オフィスタイム	月から金の5コマ目、食品衛生学研究室			
アクティブラーニン だ グ実施内容	なし			
実務家教員の経歴	研究員として国立研究開発法人国立環境	竟研究所に勤務		

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
1	金属元素	食品汚染が問題となった公害として、水俣病・新潟水俣病 (メチル水銀)、イタイイタイ病(カドミウム)、ヒ素ミ ルク事件(ヒ素)がある。環境問題の原点である水俣病の 記録映像をまじえて、公害問題について学ぶ。	日本の公害問題にどのようなものがあるのか調べる。	60
2	食品と金属元素	栄養金属元素(K,Na,P,CI)、毒性金属元素 (Hg,As,Cd,pb)、重金属の生体内挙動、食品に含まれる金 属とその量、TDI(耐用一日摂取量について学ぶ。	特に日本の環境問題の原点である水俣病 と、特に毒性金属元素と人体影響について 調べる。	60
3	有機塩素系芳香族化合物	農薬の人体傷害である殺虫剤(DDT,BHC)、除草剤 (PCP,2,4,5-T,CNP)、殺菌剤(クロルフェノール)と PCB、ダイオキシンで知られている有機塩素系芳香族化合 物による人体傷害について学び、問題点について考える。	農薬の中の有機塩素系芳香族化合物と人体 障害性や問題点について調べる。	60
4	食品と有機塩素系芳香族化合物	化学物質の特徴、塩素化による化学変化、有機塩素系芳香族化合物の生体内挙動、多様な毒性、食品中に含有する有機塩素系化学物質とその量について学ぶ。		60
5	大量使用による化合物汚染	人間生活で大量に使用されている化学物質の環境と人体へ の影響について、大気・水質・土壌汚染の具体的な事例か ら問題点を学ぶ。	生活の中で多用されている化学物質と環境 影響について調べる。	60
6	免疫機構と食物アレルギー	免疫機構(免疫組織、T細胞、体液性免疫、細胞性免疫、樹 状細胞)と食物アレルギーについて学ぶ。	食物アレルギーとヒトの免疫機構について 調べる。	60
7	食品への健康影響	食品の空気酸化(果物の褐変、魚肉の黒ずみ、高度不飽和 脂肪酸の過酸化、小麦の酸化と食品添加物の酸化防止剤) と野菜と土壌肥料(野菜栽培上の要素欠乏と過剰)につい て学ぶ。	食品の空気酸化について調べる。	60
8	水と調理1	上水道の役割と問題点、原水浄化法、塩素消毒による発ガン性化合物トリハロメタンについて学ぶ。	自分たちが日常使用している上水道の水源 と水源とその地域の産業の問題、原水を塩 素処理する時の問題点について調べる。	60
9	水と調理2	水道水の製造、トリハロメタンの発生機構と除去方法、生活排水と下水処理について学ぶ。	水道水の製造時に発生する発がん性化合物 のトリハロメタンについて調べる。	60
10	サリドマイド1	サリドマイドベビーに関するスウェーデンの記録映像から、催奇形とその発現機構について詳細に学ぶ。	催奇形について調べる。	60
11	サリドマイド2	胎盤血管関門に関する知識を身につけ、各種化学物質の催 奇形性に関する資料を参考に妊娠と医薬品について考え る。	妊娠期と医薬品について、投薬時の留意点 やどんな問題があるのか調べる。	60
12	内分泌攪乱化学物質	ペプチドホルモンと低分子ホルモン(甲状腺ホルモン・ステロイドホルモン)、それらのホルモンの情報伝達方法、低分子ホルモンの類似物質である内分泌攪乱化学物質について学ぶ。	ホルモンの働き、内分泌かく乱がなぜ起こるのか調べる。	60

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	遺伝子操作作物と狂牛病	遺伝子操作作物(GMO)の実態と食品表示、GMOが生産	遺伝子組み換え作物の現状、食品表示の	60
13		したタンパク質が問題となる理由について学ぶ。また、狂	ルールを調べる。また、狂牛病について調	
		牛病の病原物質である病原物質プリオンについて学ぶ。	べる。	
	生体と化学物質1 (毒素)	毒素の作用機構、受容体での結合、毒素の吸収・分布・代	毒素がどのように体で吸収し、作用するの	60
14		謝・排泄、停止する生命連鎖について学ぶ。	か調べる。	
15	(栄養素の作用機構、受容体での結合、栄養素の吸収・分 布・代謝・排泄、停止する生命連鎖について学ぶ。	栄養素がどのように体で吸収し、作用する のか調べる。	60

⊤和1年及				
授業名	家族関係学	配当年次	選択/家政学部 生活科	児教育学専攻 1年 2単位 選択/短期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単位 科学科建築デザイン専攻 4年 2単位 選択/家政学部 生活科学科建築デザ
担当教員名	◎知野 愛	単位数		必修/家政学部 食物栄養学科 4年 2単位 選択/家政学部 生活科学科社会
開講期	前期		福祉専攻 4年 2単位 選択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 4年 2単位 必修	
授業の概要	人間生活の基盤となる家族に焦点をあて、家族の意義と機能、家族の変化等を中心に考える。少子高齢社会の現状と課題を様々な視点で考える。 最終回に、筆記試験採点後の答案を返却しフィードバックを行います。			
授業の到達目標	達成目標は、筆記試験で7割以上の得点となること。 単位認定の最低基準:内容の7割を理解していること。			
履修条件	特になし		成績の 評価方法・基準	筆記試験(50点)、課題提出物(50点)
テキスト	特に指定しない			
参考書	園井ゆり監修『第4版 家族社会学	基礎と応用』九州大学	出版会 2022年	
学生への要望	授業テーマに関連する新聞記事や書籍	を積極的に読み理解を	と深める。	
位置付け・水準	位置づけ・水準:生活科学科DS2413、	食物栄養学科FN2403、	、専攻科文化学専攻・	専攻科幼児教育専攻:専門関連科目
ディプロマポリシー	ディプロマ・ポリシーとの関係:1)知識	理解、2)課題解決力		
との関係				
オフィスタイム	火曜Ⅱ限、Ⅲ限 地域創成学科No.1研究室(芸術館1階)			
アクティブラーニン	課題としてミニレポート作成が数回あ	る。		
グ実施内容				
実務家教員の経歴				
	·	•	•	·

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	授業の進め方と概要	シラバスに基づき授業概要・目標、成績評価法、今後の授	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
1		業予定等を説明した後に、家族の定義について学ぶ。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	家族とは何か	人間と家族、家族と世帯、家族構成、家族の変容について	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
2		考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	家族の変動	家族変動論、産業化と家族変動の諸側面、家族変動の行方	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
3		について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	配偶者選択と結婚	配偶者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察す	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
4		る。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	夫婦関係	夫婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
5		家族と夫婦関係、夫婦の勢力関係と情緒関係等について考	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
		察する。	提出する。	
	親子関係	社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係、ひとり親	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
6		世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係につ	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
		いて考察する。	提出する。	
	高齢者と家族	現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
7		族の関係性、老親扶養と家族関係について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	結婚の多様化と家族	近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
8		と結婚等について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	生殖補助医療と家族	生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
9		をめぐる裁判事例他について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	少子化と子育て支援	日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
10		化対策、少子化の要因と背景等を考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	児童虐待と里親制度	児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
11		将来展望について学ぶ。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	中高年世代と家族	中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
12		高年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	高齢者介護の諸問題	高齢者介護の動向と家族の抱える諸問題、家族政策と高齢	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
13		者介護等について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	授業全体の振返り・筆記試験	授業全体の内容を振り返り、理解度を確認するために筆記	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
14		試験を実施する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	筆記試験の結果講評・フィード	筆記試験の結果を返却し講評、フィードバックする。	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
15	バック		習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	

令和7年度				
授業名	家族関係学	配当年次	選択/家政学部 生活科	児教育学専攻 1年 2単位 選択/短期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単位 4学科建築デザイン専攻 4年 2単位 選択/家政学部 生活科学科建築デザ
担当教員名	◎知野 愛	単位数		№ (家政学部 食物栄養学科 4年 2単位 選択/家政学部 生活科学科社会
開講期	前期		福祉専攻 4年 2単位 3	選択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 4年 2単位 必修
授業の概要	人間生活の基盤となる家族に焦点をあて、家族の意義と機能、家族の変化等を中心に考える。少子高齢社会の現状と課題を様々な視点で考える。 最終回に、筆記試験採点後の答案を返却しフィードバックを行います。			
哲学の到達日博	達成目標は、筆記試験で7割以上の得点となること。 単位認定の最低基準:内容の7割を理解していること。			
履修条件	特になし		成績の 評価方法・基準	筆記試験(50点)、課題提出物(50点)
テキスト	特に指定しない			
参考書	園井ゆり監修『第4版 家族社会学 ま	基礎と応用』九州大学	出版会 2022年	
学生への要望	授業テーマに関連する新聞記事や書籍	を積極的に読み理解を	深める。	
位置付け・水準	位置づけ・水準:生活科学科DS2413、	食物栄養学科FN2403、	専攻科文化学専攻・	専攻科幼児教育専攻:専門関連科目
ディプロマポリシー との関係	ディプロマ・ポリシーとの関係:1)知識	理解、2)課題解決力		
オフィスタイム	火曜 限、 限 地域創成学科No.1研究室(芸術館1階)			
アクティブラーニン グ実施内容	課題としてミニレポート作成が数回あ	3.		
実務家教員の経歴				

授業の進め方と概要	回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
提出する。 提出する。 提出する。 提出する。 接近する。 表談変動論、産業化と家族変動の諸側面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変動の古利面、家族変更ないる。 空傷者選択と結婚 配偶者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察する。 提出する。 空傷者選択と結婚 配偶者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察す 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 習:課題・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 提出する。 表類原体に関する社会学的提点、家創度と共帰関係、近代 予習:アーマに関連する書籍を読むなど。後 60 習:課題・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 担告を学から見た親子関係、実際国際と採用関係、ひとり親 社会学から見た親子関係、家族国際と親子関係、ひとり親 社会学から見た親子関係、家族国際と親子関係、ひとり親 大治原体・ステップファミリー・事実域における裁予関係につ 提出する。 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、企業社会 会議超・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 生殖補助医療と家族 生権補助医療とは、諸問題、日本における近代的な結婚規範、企業社会 子習:アーマに関連する書籍を読むなど。後 60 宮課題・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 子習:アーマに関連する書籍を読むなど。後 60 宮課題・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 日本の今子化の状況、第二の今子化明の社会的動向、今子、子門・マに関連する書籍を読むなど。後 60 国課題・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 日本の今子化の状況、第二の今子化原数変動、日本での状況、生殖補助の療 子部・アーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国課題・ボートの指示に従い締切日までに 提出する。 日本の今子化の状況、第二の今子化明が社会的動向、今子 子部・アーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国課題・ボートの指示に従い締切日までに 投出する。 日本の学子化の状況・第二ののよりに対する。 日本の学子化の状況・第二のよりに対する書籍を読むなど。後 60 国課題・ボートの指示に従い締切日までに 日本の社会的動立、支援の仕組み等について学ぶ。 日本の社会の動立、支援の仕組み等について学ぶ。 日本の社会的動立、支援を付益の意義、定義を対する 日本の社会の対する 日本の社会の表情を述れる 日本の社会の表情を述れる 日本の社会の表情を認めなど、 日本の社会の表情を表情を述れる 日本の社会の表情を表情を述れる 日本の社会の表情を表情を述れる 日本の社会の表情を表情を述れる 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表する 日本の社会の表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表情を表		授業の進め方と概要	シラバスに基づき授業概要・目標、成績評価法、今後の授	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
東族とは何か	1		業予定等を説明した後に、家族の定義について学ぶ。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
東族の変動 東族変動論。 産業化と家族変動の諸側面、家族変動の行为 について考察する。 マ族の変動 京族変動論。 産業化と家族変動の諸側面、家族変動の行为 について考察する。 について考察する。 について考察する。 について考察する。 にのいて考察する。 にのいて考察する。 にのいて考察する。 は出する。 た陽高運択と結婚 にの者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察する。 にの者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察する。 に関連する。 た婦関係 た婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代 家族と夫婦関係、夫婦の勢力関係と情緒関係等について考 家する。 社会学から見た親子関係、実験周期と親子関係、ひとり親 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係、ひとり親 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係、の指示に従い締切目までに 提出する。 な診者と家族 現代社会における薬給者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現の関係性、老親扶養と家族関係について考察する。 近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会 を対する場所について考察する。 生婚補助医療と家族 生婚補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 を対する数判事例他について考察する。 生婚補助医療と家族 生婚補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 を対する数判事例他について考察する。 は出する。 などと矛盾で支援 日本の少子化の変別と背景等を考察する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりでも裁判事例他について考察する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりでも変別判断の性について考察する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりでも変別する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりでも変別する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりでも変別する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりでも素等を考察する。 は関連レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なり子他にアーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智識題レボートの指示に従い締切目までに 提出する。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 ないないに、後の日までに ないないないのでは、特別では、特別では、特別では、特別では、特別の目までに ないないないないないないないないないないないないないないないないないな				提出する。	
家族の変動 家族変動論、産業化と家族変動の諸側面、家族変動の行为 について考察する。 について考察する。 記偶者選択と結婚 記偶者選択と結婚 記偶者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察する。 と共帰関係に関する社会学的視点、家制度と失帰関係、近代 家族と失帰関係、大婦の勢力関係と情緒関係等について考 選連レポートの指示に従い締切日までに提出する。 大婦関係に関する社会学的視点、家制度と失帰関係、近代 家族と失帰関係、大婦の勢力関係と情緒関係等について考 選通レポートの指示に従い締切日までに提出する。 投出する。 大婦関係		家族とは何か	人間と家族、家族と世帯、家族構成、家族の変容について	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
家族変動 家族変動論、産業化と家族変動の諸側面、家族変動の行为 子習・テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 日本の少子化の状況、第時選択への過程、結婚について考察する。 日本の少子化の状況、第時選択への過程、結婚について考察する。 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 日本の少子化の様況、第一次 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 日本の少子化の様別を成功 日本の少子化財の社会的動向、少子 日本の少子化の様別を成功 日本の少子化財の社会的動向、少子 日本の少子化の様別を成功 日本の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の様別を成功 日本の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の様別を成功 日本の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の状況、第二の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の様別を原義 日本の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の様別を原義 日本の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の状況、第二の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の様別を発表して、後日本に従い締切日までに提出する。 日本の少子化の状況、第二の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の状況、第二の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の状況、第二の少子化財の社会の動向、少子 日本の少子化の様別を原義 児童虐待とその音楽、鬼類制度の展開と意義、児童福祉の 日本でに従い締切日までに提出する。 日本の少子化の様別を原義の表別を原義に関連する書籍を読むなど。復 日本の少子化の様別を原義の表別を原義に対しまれて、 日本の世界に従い締切日までに提出する。 日本の世界に従い締切日までに提出する。 日本の少子化の状別を原義の表別を原義に対しまれて、 日本の世界に従い締切日までに提出する。 日本の少子化の様別を原義に対しまれて、 日本の少子化の様別を原義に対しまれて、 日本の世界に従い締切日までに提出する。 日本の世界に従い締切日までに提出する。 日本の少子化の様別を原義に対しまれて、 日本の少子化の様別を原義に対しまれて、 日本の世界に従い締切日までに提出する。 日本の少子化の様別を原義に対しまれて、 日本の少子に関連する書籍を読むなど。彼 日本の少子に関連する書籍を読むなど。彼 日本の少子に関連する書籍を読むなど。彼 日本の世界に従い締切日までに関連する書籍を読むなど。彼 日本の世界に従い締切日までに関連する書籍を読むなど。彼 日本の世界に従い締切日までに関連する書籍を読むなど。 日本の世界に従い締切日までに関連する書籍を読むなど。 日本の少子に関連する書籍を読むなど。 日本の世界に従い締切日までに関連する書を読むなど。 日本の世界に従い締切日までに関連する書を読むなど。 日本の世界に従い締切日までに関連する書を読むなど。 日本の世界に従い権が対しまれて、 日本の世界に従い権が対しまれて、 日本の主義を読むなど、 日本の世界に対しまれて、 日本の世界に対しまれて、 日本の世界に対しまれて、 日本のサイン・ 日本の世界に対しまれて、 日本の中の様別を表する。 日本の中の様別を表する。 日本の中の様別を表する。 日本の世界に対しまれて、 日本の中の様別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の作用を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の作用を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の中の体別を表する。 日本の作用を表する。 日本の	2		考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
記偶香選択と結婚 記偶香選択、結婚選択への過程、結婚について考察す 子音:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 20 20 20 20 20 20 20				提出する。	
提出する。 日本の少子化の安因と育素等を考察する。 日本の少子化の安因と育素等を表すると、 日本の少子化の安別、 日本の少子化の変別、 日本の少子にのいるので変別、 日本の少子に対しいるので変別、 日本の少子に対しいなどので変別、 日本の少子に対しなどので変別、 日本の少子に対しなどので変別、 日本の少子に対しなどので変別、 日本のからで変別、		家族の変動	家族変動論、産業化と家族変動の諸側面、家族変動の行方	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
田偶者選択と結婚	3		について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
大婦関係 大婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 家族と夫婦関係、夫婦の勢力関係と情緒関係等について考 課題レボートの指示に従い締切日までに 接出する。 親子関係 社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係、ひとり親 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係について考察する。 現理レボートの指示に従い締切日までに 提出する。 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家 流の関係性、老親扶養と家族関係について考察する。 諸婚の多様化と家族 近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 選選型レボートの指示に従い締切日までに 提出する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 選課型レボートの指示に従い締切日までに 提出する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 選課型レボートの指示に従い締切日までに 提出する。 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国連自分を表現事例他について考察する。 児童虐待と生親制度 児童虐待とその背景 里親制度の展開と意義、児童福祉の 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 選択型レボートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国課題レボートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国課型レボートの指示に従い締切日までに 世帯年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国課型レボートの指示に従い締切日までに 世帯年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国課型レボートの指示に従い締切日までに 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 国 日本に対しる課題レボートの指示に従い締切日までに 日本に対している。 日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対しなが、日本に対している。 日本に対しなが、日本に対し				提出する。	
実婦関係 夫婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代 家族と夫婦関係 夫婦関係 大婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代 家族と夫婦関係 大婦関係 大母子では関連する書籍を読むなど。後 60 20 20 20 20 20 20 20		配偶者選択と結婚	配偶者の選択、結婚選択への過程、結婚について考察す	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
大婦関係 大婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代 家族と夫婦関係、夫婦の勢力関係と情緒関係等について考 家子で 提出する。 社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係、ひとり親 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係につ 深課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係につ 深課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 と解析等について考察する。 と結婚等について考察する。 と結婚等について考察する。 と結婚等について考察する。 上強補助医療と家族 生殖補助医療とは、誠問題、日本での状況、生殖補助医療 全殖機助と療との表別事例他について考察する。 生殖権助医療と家族 日本の少子化の状況、生殖補助医療 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 アイと子育で支援 日本の少子化の状況、第二の少子化卵の社会的動向、少子 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 別産虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 別産に 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 日本のよりに対しませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばない	4		る。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
家族と夫婦関係、夫婦の勢力関係と情緒関係等について考 家方る。 親子関係 社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係、ひとり親 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係について考察する。 現代社会における高齢者、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会 を総備等について考察する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中高年書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年書籍を読むなど。後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年書の社会的孤立など、後 60 記:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する 日本の少子にのがよるに対しませばないませばなど。 60 日本の少子にの対しませばなどがおよるに対しませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばない				提出する。	
察する。 提出する。 提出する。 提出する。 提出する。 接出する。 接出する。 接出する。 接出する。 日本の少子化の状況、第二の少子化財の社会的動向、少子 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 接出する。 接地する。 接地する。 接地がある。 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 接地する。 上陸補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 発記・テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 上陸補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 投地する。 と参いる裁判事例他について考察する。 提出する。 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 児童虐待と早親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の 背部に対していて学ぶ。 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 接近する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 接近する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。後 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 接近する。 日本に対しませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばないませばない		夫婦関係	夫婦関係に関する社会学的視点、家制度と夫婦関係、近代	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
## 社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係、ひとり親 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係について考察する。 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家族 関係性、老親扶養と家族関係について考察する。 京島者と家族	5		家族と夫婦関係、夫婦の勢力関係と情緒関係等について考	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
日本の少子化の要因と背景等を考察する。 世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係につ 習課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 東州社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 活婚の多様化と家族 近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 サール・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・			察する。	提出する。	
いて考察する。 提出する。 提出する。		親子関係	社会学から見た親子関係、家族周期と親子関係、ひとり親	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
7 「京齢者と家族 現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 族の関係性、老親扶養と家族関係について考察する。	6		世帯・ステップファミリー・事実婚における親子関係につ	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
旅の関係性、老親扶養と家族関係について考察する。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 お婚の多様化と家族 近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 少子化と子育て支援 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 児童虐待と里親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の ア習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 将来展望について学ぶ。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 青年でに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 青年でに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 日本のように対した。 日本のように 日本の			いて考察する。	提出する。	
提出する。		高齢者と家族	現代社会における高齢者、高齢者の家族構成、高齢者と家	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
括婚の多様化と家族 近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会 子習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 21 22 23 24 24 25 26 26 27 27 28 28 28 28 28 28	7		族の関係性、老親扶養と家族関係について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
8 と結婚等について考察する。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。				提出する。	
提出する。 生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 少子化と子育て支援 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 化対策、少子化の要因と背景等を考察する。 児童虐待と里親制度 児童虐待とと見親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の 将来展望について学ぶ。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 高年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。 提出する。 提出する。 ・ 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 ・ 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 の でおいたが知るを問題、中 高年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。 ・ 習:課題レポートの指示に従い締切日までに をおいたが抱える問題、中 高年書を読むなど。復 60 の でおいたが知るを表現しません。 では、 第2 に 第2 に 第2 に 第3 に 第4		結婚の多様化と家族	近代的な結婚、日本における近代的な結婚規範、企業社会	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
生殖補助医療と家族 生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 サ子化と子育で支援 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 で関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 関童虐待と里親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の 将来展望について学ぶ。 ア習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに とい できる で で で で で で で で で で で で で で で で で で	8		と結婚等について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
9 をめぐる裁判事例他について考察する。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。				提出する。	
提出する。		生殖補助医療と家族	生殖補助医療とは、諸問題、日本での状況、生殖補助医療	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
10 少子化と子育て支援 日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 10 化対策、少子化の要因と背景等を考察する。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに提出する。 児童虐待と里親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の将来展望について学ぶ。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 11 将来展望について学ぶ。 智:課題レポートの指示に従い締切日までに提出する。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中高年世代と家族である。 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 12 高年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに	9		をめぐる裁判事例他について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
10 化対策、少子化の要因と背景等を考察する。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 児童虐待と早親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の				提出する。	
提出する。 児童虐待と里親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 将来展望について学ぶ。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 智:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 習:課題レポートの指示に従い締切日までに		少子化と子育て支援	日本の少子化の状況、第二の少子化期の社会的動向、少子	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
児童虐待と里親制度 児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 将来展望について学ぶ。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 12 第:課題レポートの指示に従い締切日までに	10		化対策、少子化の要因と背景等を考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
11 将来展望について学ぶ。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに 提出する。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 12 習:課題レポートの指示に従い締切日までに				提出する。	
提出する。 中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 12 富年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに		児童虐待と里親制度	児童虐待とその背景、里親制度の展開と意義、児童福祉の	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
中高年世代と家族 中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60 12 富年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに	11		将来展望について学ぶ。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
12 高年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに				提出する。	
		中高年世代と家族	中高年世代と家族変動、ロスジェネ世代が抱える問題、中	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
提出する。	12		高年者の社会的孤立、支援の仕組み等について学ぶ。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
				提出する。	
高齢者介護の諸問題 高齢者介護の動向と家族の抱える諸問題、家族政策と高齢 予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復 60		高齢者介護の諸問題	高齢者介護の動向と家族の抱える諸問題、家族政策と高齢	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
13 者介護等について考察する。 習:課題レポートの指示に従い締切日までに	13		者介護等について考察する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
提出する。				提出する。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	授業全体の振返り・筆記試験	授業全体の内容を振り返り、理解度を確認するために筆記	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
14		試験を実施する。	習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	
	筆記試験の結果講評・フィード	筆記試験の結果を返却し講評、フィードバックする。	予習:テーマに関連する書籍を読むなど。復	60
15	バック		習:課題レポートの指示に従い締切日までに	
			提出する。	

令和7年度				
授業名	情報処理演習		家政学部 生活科学科	建築デザイン専攻 1年 2単位 選択/家政学部 食物栄養学科 1年 2単位 選
	◎山口 猛	配当年次	択/家政学部 生活科等	学科社会福祉専攻 1年 2単位 選択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 1
担当教員名	佐々木 達矢	単位数		学部 生活科学科建築デザイン専攻 1年 2単位 必修/家政学部 食物栄養学
開講期			科 1年 2単位 必修/短	豆期大学部 専攻科文化学専攻 1年 2単位 選択
授業の概要	技術を学ぶ。とくに本演習ではオペレ	·ーティング・システ <i>L</i>	ム(OS)の基本操作・メ	処理技術であるコンピュータ、ネットワーク及びオフィスソフトの基礎 ールやウェブの利用方法・文書作成・表計算について学習する。 分である場合などは追加課題の実施等を行う。
授業の到達目標	本演習における達成目標は次の通りと 1. オペレーティング・システム(OS)の 2. ウェブとメールを利用した情報収到 3. 文書作成・表計算ソフトウェアを利単位認定の最低基準:内容の7割を理例	の基本的な操作ができ 集および情報伝達がで 利用し、必要な情報を	きること。	iすることができること。
履修条件	なし。		成績の 評価方法・基準	達成目標の到達度合いは提出物・課題により評価する。内容毎に課題を提示し演習と確認を行う。評価の比率は提出物を15%、課題1を15%、課題2を35%とする。
テキスト	イチからしっかり学ぶ! Office基礎と	:情報モラル Office 36!	5・Office 2021対応、	noa出版 (2022)
参考書	なし。			
学生への要望	授業内容を反復して練習すること。			
位置付け・水準	GU1120			
ディプロマポリシー	「他との協調」「人間形成」			
との関係				
オフィスタイム	月曜1限・月曜3限 芸術館2階No.3地	域創成学科研究室		
アクティブラーニン グ実施内容	授業全体を通してパソコン操作を含む	アクティブラーニンク	 ゛を実施	
実務家教員の経歴	システムエンジニアとして株式会社エ システム開発・情報処理の経験をもと		草についての授業を行	う。

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	イントロダクション	この演習の目的・内容・単位数・教科書・成績評価につい	復習として次のことを行うこと。	45
		て説明する。また演習を始めるにあたり、オリエンテー	・Webメールから携帯電話へメールを送信	
1		ション時の内容を復習し、Webメールを利用、Windowsの	する(正しく着信することを確認する)。	
1		基本操作ができるようにする。	・携帯電話からWebメールのアドレスへ	
			メールを送信する。メールが転送されるこ	
			とを確認する。	
	ブラウザと検索	World Wide Web (WWW) を利用するために、ブラウザ・	復習として、次の点についてまとめるこ	45
		文字コード・Uniform Resource Locator・プロトコルなど	と。	
2		のネットワークを利用する上での基礎事項を学習する。ま	・URLの構造	
		たインターネットの普及を踏まえ、インターネットを利用	・インターネットを利用する際に注意すべ	
		するためのセキュリティーについて触れる。	きポイント	
	Email	Email のアドレスの構造やメール転送の仕組みを学ぶ。	復習として、Emailアドレスの構造とTO,	30
		メールアドレスの管理やメールのフィルタリング、TO, CC	CC, BCC の違いをまとめること。	
		(Carbon Copy), BCC (Blind Carbon Copy) 違いなどメール		
3		の基本について学ぶ。		
		また Email を利用するためのセキュリティについて学ぶ。		
		ローカルコンピュータ上のメーラーだけでなく、Gmail を		
		用いて Web 上のメールの用法も理解する。		
	課題1	インターネット (ブラウザ・メールなど) の用法について、	課題でできなかった点について、教科書等	30
		正しく利用できるか確認をする。	を用いて復習しておくこと。	
4		また次回以降の教材の準備を行う。		
		教材のダウンロード		
		http://www.noa-prolab.co.jp/download/		
	Wordによる文書作成1	Word を用いた文章作成について学ぶ。Word の画面構成と	復習として、日本語変換の方法を再確認	20
5		名称を学び、書式の意味の理解とその設定を行う。また文	し、教科書の練習6を行ってみること。	
3		章中での表の作成・挿入などの方法を学ぶ。		
			(# 77)	
	Wordによる文書作成2	表作成の操作として、列幅や行幅の変更・セルの結合・ス		80
		タイルの設定等について学ぶ。さらにワードアートを始め		
6		とした図の挿入方法とその際の各種設定方法について学	実施すること。	
		~5 ³ °°	提出用課題を実施し、指定の期日までに提	
			出すること。	

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	Wordによるレポート作成	レポート作成時に必要となる基本的な設定方法について学	復習として、eLearning Systemを用いて	40
7		ぶ。また文章内に表やグラフを挿入する際に必要となる	Word STEP2 確認テスト3, 確認テスト4を	
		Excel の基礎知識、脚注や引用などについても学ぶ。	実施すること。	
	課題2	これまでの学習内容を踏まえ、提示された課題について一	課題でできなかった点について、教科書等	60
_		定時間での文章作成を行う。作成した文章については Web	を用いて復習しておくこと。	
8		を通じて指定箇所に提出することで、一連の学習状況の確		
		認を行う。		
	表の作成	Excel を用いて表計算ソフトを学ぶ。表計算ソフトの基本	復習として、授業内でオートフィルの機能	30
		画面構成・文字と数値の扱い・データ削除方法などの基本	を用いて作成した連続データを、再度作成	
9		操作のほか、オートフィルや書式の設定などについて学	してみること。	
		٠٥٠٠		
	計算とアドレス	数式を用いた計算方法を学ぶ。特に表計算を行う上で重要	予習として教科書のp.132からp.141までを	80
10		な相対アドレス・絶対アドレス・混合アドレスの差異を学	読んでおくこと。このほか提出用課題を実	
		٠,3٢٥	施し、指定の期日までに提出すること。	
	関数	コンピュータ上での関数について学ぶ。基本的な関数であ	予習として教科書のp.132からp.152までを	30
11		る SUM 関数および AVERAGE 関数を用い、表計算ソフト	読んでおくこと。	
		上での関数の扱いについて学ぶ。		
	論理	実用的な計算を行う上で重要な論理計算を行う関数につい	復習として、eLearning Systemを用いて	30
12		て学ぶ。具体的には IF 関数や COUNTIF 関数などの用法な	Excel STEP2 確認テスト5, 確認テスト6を	
		どについて学ぶ。	実施すること。	
	表とグラフ	表計算ソフトでの表の書式設定を学び、作成した表からグ	復習として、eLearning Systemを用いて	30
13		ラフを作成する方法について学ぶ。またグラフに関する基	Excel STEP3 確認テスト1, 確認テスト2を	
		本的な設定を行う。	実施すること。	
	課題3	これまでの学習内容を踏まえ、提示された課題について一	課題でできなかった点について、教科書等	60
1 /		定時間での Excel で処理を行う。処理したファイルは Web	を用いて復習しておくこと。	
14		を通じて指定箇所に提出する。これにより学習状況の確認		
		を行う。		
	プレゼンテーション	プレゼンテーションソフトを用いたプレゼンテーションの	予習として、パワーポイントに関する章を	30
15		基本やスライド作成の注意点、スライド作成の基本機能に	読んでおくこと。	
		ついて学ぶ		

授業名	社会福祉調査の基礎						
担当教員名	◎長谷川 貴弘	配当年次	短期大学部 専攻科文	化学専攻 1年 2単位 選択/家政学部 生活科学科建築デザイン専攻 3年 2			
開講期		単位数	単位 選択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 3年 2単位 選択				
田神州							
	社会福祉調査というものが何を目的として、どのように行われるのかという基礎知識の習得に努めた上で、データや数字に対する忌避感を和らげるた						
	め、身近な例を挙げて平易な解説に努め、社会福祉調査への理解を深めることを目標としたい。						
		なお、内閣府での勤務経験を活かし、授業の中で統計データの見方、活用の仕方について採り上げていく。					
授業の概要	【実務経歴】						
2200	内閣府政策統括官(経済財政分析担	2当)付参事官(海外持	旦当)付任期付職員と	して従事。			
	【課題(小テスト)に対するフィード	「バックの方法について	7]				
	小テスト採点後、特に誤りが多かっ	った部分についてその行	後の授業で解説を行う.	•			
	【位置づけ・水準】 DS2316						
	【単位認定の最低基準】 社会福祉部	査におけるデータの	又集、分析・加工、報	告について理解を深めることを目標とする。このためこれら内容の8割			
	程度を理解していることを単位認定の	最低基準とする。					
授業の到達目標							
	【ディプロマ・ポリシーとの関係】	【ディプロマ・ポリシーとの関係】 論理的思考・問題解決力、倫理的・社会的責任					
尼佐名从	生活科学科 社会福祉専攻 3年生		成績の	①小テスト30点(15点×2回)			
履修条件	1 3 4 4 5 6 1 3 4 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6		評価方法・基準				
	生活科学科 建築デザイン専攻 3年生		計画力法・基準	②課題(レポート)70点			
テキスト	生活科学科 建築テザイン専攻 3年生プリントを配布する。		計画力法・基準	②課題(レポート)70点			
テキスト 参考書			計画力法・基年	②課題(レポート)70点			
	プリントを配布する。	法律文化社	計画力法・参竿	②課題(レポート)70点			
参考書	プリントを配布する。 轟亮・杉野勇編「入門・社会調査法」	法律文化社	計画力法・基年	②課題(レポート)70点			
参考書 学生への要望 位置付け・水準	プリントを配布する。 轟亮・杉野勇編「入門・社会調査法」 授業中はしっかりとノートを取り、誤	法律文化社	計画力法・基準	②課題(レポート)70点			
参考書 学生への要望 位置付け・水準	プリントを配布する。 轟亮・杉野勇編「入門・社会調査法」 授業中はしっかりとノートを取り、調 DS2316	法律文化社	計画力法・基準	②課題(レポート)70点			
参考書 学生への要望 位置付け・水準 ディプロマポリシー	プリントを配布する。 轟亮・杉野勇編「入門・社会調査法」 授業中はしっかりとノートを取り、調 DS2316	法律文化社 果題に取り組むこと。 L会的責任	計画力法・基準	②課題(レポート)70点			
参考書 学生への要望 位置付け・水準 ディプロマポリシー との関係 オフィスタイム	プリントを配布する。 轟亮・杉野勇編「入門・社会調査法」 授業中はしっかりとノートを取り、部 DS2316 - 論理的思考・問題解決力、倫理的・社	法律文化社 課題に取り組むこと。 社会的責任 経営管理学研究室	計画力法・基準	②課題(レポート)70点			
参考書 学生への要望 位置付け・水準 ディプロマポリシー との関係 オフィスタイム	プリントを配布する。 轟亮・杉野勇編「入門・社会調査法」 授業中はしっかりとノートを取り、該 DS2316 - 論理的思考・問題解決力、倫理的・社 月曜日 4コマ目 木曜日 4コマ目	法律文化社 課題に取り組むこと。 社会的責任 経営管理学研究室	計画力法・基準	②課題(レポート)70点			

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
	ガイダンス	授業の進め方、評価方法について。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
1	社会福祉調査(社会調査)とは	社会福祉調査(社会調査)とは何か、何を目的として行わ	業の内容について復習し、把握すること。	
	何か	れ、どのように分類されるか学修する。		
0	社会調査の種類①	社会調査の分類、量的調査と質的調査について学修する。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
2			業の内容について復習し、把握すること。	
0	社会調査の種類②	社会調査における質的調査の特徴について学修する。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
3			業の内容について復習し、把握すること。	
4	社会調査のプロセス	社会調査の全体像の把握と、構想・計画・実査・データの	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
4		入力と点検、報告、管理について学修する。	業の内容について復習し、把握すること。	
_	社会調査のデザイン①	社会調査の調査内容とその検証について学修する。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
5			業の内容について復習し、把握すること。	
	社会調査のデザイン②	仮説の検証とより良い調査研究について学修する。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
6			業の内容について復習し、把握すること。	
7	実査の方法①	データ収集法選択の基準について学修する。	これまでの学修内容を確認し、小テストに	60
7			備えること。	
0	実査の方法②	様々な調査方法のうち、適切なデータ収集法の選択につい	これまでの学修内容を確認し、小テストに	60
8		て学修する。小テスト(1回目)	備えること。	
9	調査票の作成	調査票の作成、手順、構成、質問形式、質問を作成・配置	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
9		する場合の留意点について学修する。	業の内容について復習し、把握すること。	
10	サンプリング	調査対象の選び方について学修する。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
10			業の内容について復習し、把握すること。	
11	調査の実施	郵送法実査、個別面接法実査等の運営・手順について学修	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
11		する。	業の内容について復習し、把握すること。	
12	データファイルの作成	データ入力とその手順について学修する。	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
12			業の内容について復習し、把握すること。	
13	データの集計方法	情報の集約、代表値(平均)から相関係数について学修す	配布したプリントとノートの内容を元に授	30
13		る。	業の内容について復習し、把握すること。	
	調査報告とデータの管理	調査の報告と報告後のデータの管理について学修する。	実習に備えてこれまでの学修内容を確認す	60
14	(パソコンを用いての実習)	このため実際にパソコンを用いてデータの加工、管理につ	ること。また授業内で終わらなかった課題	
14		いて実習形式で授業を行う。	については自宅学修で引き続き取り組むこ	
			と。	
15	社会調査の倫理について	社会調査協会倫理規定に基づいて社会調査の倫理について	これまでの学修内容を確認し、小テストに	60
13	学修の総まとめ	学修する。小テスト(2回目)	備えること。	

令相 / 年度	総合英語					
授業名	W I VIII		家政学部 生活科学科	建築デザイン専攻 1年 2単位 選択/家政学部 食物栄養学科 1年 2単位 選		
		配当年次	択/家政学部 生活科学科社会福祉専攻 1年 2単位 選択/家政学部 生活科学科建築デザイン専			
担当教員名	◎ダニエル ホーナー	単位数	攻 1年 2単位 必修/家	政学部 食物栄養学科 1年 2単位 必修/短期大学部 専攻科文化学専攻 1		
開講期			年 2単位 選択			
総合英語 I (Comprehensive English 1) for Life Science Department Students for 2025-2026.				2025 2026		
	CLASS OVERVIEW:					
	A. Students express themselves through a self-introduction in active learning environments.					
	B. Describe characteristics and personalities of others through active learning.					
授業の概要	C. Talk about your family and their profiles in active learning group presentations. D. Take a comprehensive written examination.					
	E. Active learning is substantially util					
	,	*		ct, homework, quizzes and tests that is		
	positive, constructive and considers to					
	positive, constructive and constacts	the marriadanty or co	ion stadent, but also t	the diversity of all of the students.		
	CLASS GOALS:					
	1. The main objective is to improve a	ıll 4 English skills (rea	ading, writing, listenin	g and speaking)		
	with a focus on English communication	on and listening thro	ugh numerous active l	learning situations.		
授業の到達目標	2. Students will learn how to self-eva	aluate their coursewo	ork, ways to improve th	heir ability on homework,		
	quizzes and reports, and how to become	ome active learners to	o truly increase Englis	h proficiency.		
	3. The minimum standard to receive	2 credits for this sub	ject is to achieve 70%	or higher on the		
	overall average of these main criteria	a: attitude, the Mini-T	Test, homework and th	ne Final Test.		
	大1年生活科学科社会福祉専攻1年2	単位 選択/家政学部		1. Attitude, Homework, Actively Learning - (10%)		
	生活科学科建築デザイン専攻1年2単位		世体の	2. Multiple Choice Mini-Test - ミニテスト (40%)		
履修条件	土角科子科建業プリイン等級 1年 2年	立 选八	成績の 評価方法・基準	3. Multiple Choice Final Test - ファイナルテスト (50%)		
			計画力法・基準	"Multiple Choice Test" in Japanese is「選択テスト」.		
		411. 14				
	Textbook: "Impact CONVERSATION :	1" by Kristen Sullivan	and Todd Beuckens.			
	Publisher: Pearson and Longman. ISBN: 978 - 962 - 01 - 9933 - 2					
テキスト		avar fav avamanla thia	aama tauthaali aan h	a used for		
	The textbook can be used for two years; for example, this same textbook can be used for					
	both Comprehensive English I and Comprehensive English II.					
	(この教科書は2年間使用できます。例えば、この同じ教科書は総合英語Iと総合英語IIの両方に使用できます。)					
参考書	Prints and reference materials produ	iced by the instructor				
多方面						
	1. Please attend all classes and be a	ctive learners during	every class.			
	2. For each hour of lecture by professors, students need 2 hours of preparation and review on their own.					
学生への要望	3. Always do the classwork, coursework, and listen to the CD audio tracks.					
	4. Study hard for the Mini-Test and Final Test.					
	5. Frequently read and review the data posted on the MOCA Page.					
位置付け・水準	位置付け・水準 (ナンバリング)はGU1117です。					
ディプロマポリシー	The "Diploma Policy" (DP) for this subject stipulates "Cooperation with Others" and "Human Development."					
との関係						
オフィスタイム	Mondays and Wednesdays, 5th period (16:20 \sim 17:50), and by appointment,					
371AX1A	at 創学館 4 F No.1 研究室, and sometimes other locations. I'll help you any time you need help!					
	Active learning is used in every lesson through methods including class discussions about relevant subjects,					
アクティブラーニン	small group discussions for debate and frequent speaking opportunities, pair work for thoughtful discussions,					
グ実施内容	and the "Think-Pair-Share" method to promote creativity in active learning.					
	Instructor for this course taught Engl	lish at Korivama Won	nen's University Attacl	hed High School for 19 years		
実務家教員の経歴 Instructor for this course taught English at Koriyama Women's University Attached High School for 19 years. (このコースのインストラクターは、郡山女子大学附属高等学校で19 年間英語の教員として勤務しました。)			-			
	にのコーへの1/人下フグダーは、#	P川久丁八子削偶局寺	ナ仅 C 13 年间央語の	从只⊂し∖刧伤しました。 ∫		

項目	授業内容	自学自習	目安時間
Introduction, Guidance and	Guidance about the textbook, tests, quizzes, homework,	Review Unit 1, Listen to CD Tracks 1-8.	120
Unit 1	attendance, etc. Active Learning: Interview classmates to		
	ascertain information about them. Unit 1 - Guess Where		
	I'm From: Pages 8-9, 81, CD Tracks 2-8. Teach students		
	about some Al learning resources like "Copilot" and		
	"ChatGPT."		
Unit 1 - Conversation Starters	Unit 1 - Guess Where I'm From: Getting background	Review	90
	information from others. Watch an Internet video about		
	requesting background information. Active Learning:		
	Share basic personal information in groups. Pages 9-11,		
	81, CD 2-8.		
	Introduction, Guidance and Unit 1 Unit 1 Unit 1 - Conversation Starters	Introduction, Guidance and Guidance about the textbook, tests, quizzes, homework, attendance, etc. Active Learning: Interview classmates to ascertain information about them. Unit 1 - Guess Where I'm From: Pages 8-9, 81, CD Tracks 2-8. Teach students about some Al learning resources like "Copilot" and "ChatGPT."	Introduction, Guidance and Guidance about the textbook, tests, quizzes, homework, attendance, etc. Active Learning: Interview classmates to ascertain information about them. Unit 1 - Guess Where I'm From: Pages 8-9, 81, CD Tracks 2-8. Teach students about some AI learning resources like "Copilot" and "ChatGPT." Unit 1 - Conversation Starters Unit 1 - Guess Where I'm From: Getting background information from others. Watch an Internet video about requesting background information. Active Learning: Share basic personal information in groups. Pages 9-11,

回	項目	授業内容	自学自習	目安時間
3	Unit 1 - Personal Questions	Unit 1 - Asking Personal Questions: Who are you like? Asking personal questions to classmates. Active Learning: Presentations of detailed personal profiles in groups. Pages 11-12, 81, CD 2-8.	Review	120
4	Unit 2 - Comfy Seats	Unit 2 - Comfy Seats: Expressing preferences. Active Learning: Listen to determine entertainment preferences of five people. Pages 13-16, 82, CD 9-15.	Preparation	120
5	Units 2 and 3 - The Art Gallery	Unit 2 Review. Unit 3 - Pastimes: Describing your own pastimes. Watch and practice an Internet video about expressing entertainment preferences. Introduction to additional Internet resources. Active Learning: Pair work to express preferences about genres of music and movies. Pages 17-18, 83, CD 14-22.	Review	90
6	Units 3 and 4 - My Quirky Family	Unit 3 Review. Unit 4 - My Quirky Family: Describing family members and personalities. Active Learning: Presentations on pastimes in groups. Pages 19-23, 84, CD 21-26.	Preparation	120
7	Unit 4 - Family Relationships	Unit 4 - Describing Family Relationships. Active Listening: Listen to determine the feelings and complexities of family relationships. Pages 23-24, 84, CD 23-29.	Review all materials and study hard for the Mini-Test.	150
8	Units 4 and 5 - Scaredy Cat, Mini-Test	Unit 4 Review. Unit 5 - Scaredy Cat: Expressing Fears. Researching iconic artists. Active Learning: Presentations in groups about your own family. Pages 24-27, 85, CD 27-30. Students take the Mini-Test (the Mini-Test is a Midterm Test).	Preparation	120
9	Unit 5 - Scaredy Cat	Unit 5 - A Board Game: Playing a game about scary things. Active Learning: Listen to ascertain what people are afraid of. Pages 27-28, 85, CD 30-36.	Review	120
10	Unit 6 - The Commute	Unit 6 - Commutes: Discussing commutes to university. Watch and practice an Internet video about getting around town. Introduce more Internet resources. Active Learning: Interview classmates to learn about their commutes. Pages 29-30, 86, CD 37-44.	Write an essay on commutes.	90
11	Unit 6 - Complaints	Unit 6 - Dislikes: Expressing dislikes and complaints. Active Learning: Group discussion on the reasons people dislike commutes. Pages 31-32, 86, CD 37-44.	Review	120
12	Units 1-6 Review	Comprehensive Review of Units 1-6. Complete grammar and conversational exercises to review all the previous units. Active Learning: Presentations in groups about topics and information gleaned form Units 1-6.	Review	90
13	Unit 7- A Close Shave	Unit 7 - A Close Shave: Talking about dangerous experiences. Active Learning: Listen to determine what kinds of incidents happened to people. Pages 33-36, 87, CD 45-49.	Review	120
14	Unit 8 - Excuses	Unit 8 - Excuses: Expressing healthy habits. Watch an Internet video about various countries and their foods. Active Learning: Conversations in pairs to articulate healthy eating habits. Do a comprehensive review for the Final Test. Pages 37-40, 88, CD 50-56.	Review Units 1-8 in the textbook and study all course materials to prepare for the Final Test.	120
15	Conclude Unit. 8. Comprehensive Review for Final Examination, Final Test	Finish and review Unit 8. Conduct a comprehensive review for the final written examination. Active Learning: Group work where students do a cumulative review of the course by asking each other questions from Units 1-8. Pages 9-40, CD 2-56. Students take the Final Test today. So there is no Final Test during the regular testing period.		240